



足立区外国人実態調査

2021（令和3）年 10月 実施

報告書

2022（令和4）年3月

足立区 地域のちから推進部 地域調整課

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査実施の目的	3
2 調査対象	3
3 調査方法	3
4 調査期間と回収状況	3
5 抽出比率と回収比率	4
6 調査結果を見る上での注意事項	5
第2章 主な調査結果	7
1 生活満足度	9
2 居住形態	9
3 就業状況	10
4 就学年数	10
5 医療・保険	11
6 日本語レベル	12
第3章 分析と今後の方向性	13
1 日本語レベル別でみる生活満足度	15
2 日本語能力が不十分な外国人に関して	16
(1) 日本語能力が不十分な外国人の生活上の困りごと	17
(2) 日本語能力が不十分な外国人の困りごとの相談相手	18
(3) 日本語能力が不十分な外国人の災害時の心配ごと	19
(4) 日本語能力が不十分な外国人の進学希望と学校での困りごと	20
第4章 調査結果詳細	23
1 基本属性	25
(1) 性別	25
(2) 年齢	25
(3) 日本での居住年数	26
(4) 国籍	27
(5) 在留資格	29
(6) 同居人の人数	30
(7) 同居人の属性	30
(8) 居住形態	31
(9) 居住年数	31
(10) 今後の滞在予定期間	32
(11) 今後在住予定の国	32
(12) 足立区での居住年数	33

(1 3)	足立区に居住する理由	34
(1 4)	足立区での定住意向	35
(1 5)	足立区に住み続けたい理由	37
2	仕事	38
(1)	就業状況	38
(2)	勤め先の業種	39
(3)	勤め先の従業員数	40
(4)	就職の経緯	41
(5)	就職時の年齢	41
(6)	雇用形態	42
(7)	仕事内容	42
(8)	役職の有無	43
(9)	就業時間と就業日数	44
(1 0)	就業地域	45
(1 1)	就業時の日本語の使用頻度	45
(1 2)	来日前の就業状況	46
(1 3)	来日前の仕事内容	46
3	学歴	47
(1)	就学年数	47
(2)	就学状況	48
(3)	就学状況（短期大学・大学・大学院）	49
4	普段の地域活動	50
(1)	地域活動の参加状況	50
(2)	日本で頼りにしている人の人数	54
(3)	相談相手	56
(4)	近所の日本人との交流状況	58
(5)	日本人と交流がない理由	59
5	言語と学習	60
(1)	日本語レベル	60
(2)	日本語で困ること	64
(3)	情報を得る際に使用している言語	65
(4)	日本語の学習状況	66
(5)	日本語を学習する理由	67
(6)	今後希望する日本語の学習方法	68
6	医療や保険	70
(1)	健康保険の加入状況	70
(2)	健康保険に加入していない理由	70
(3)	病気の際に困ったこと	71
(4)	通院時の言葉の問題の対処方法	72
(5)	年金保険の加入状況	72

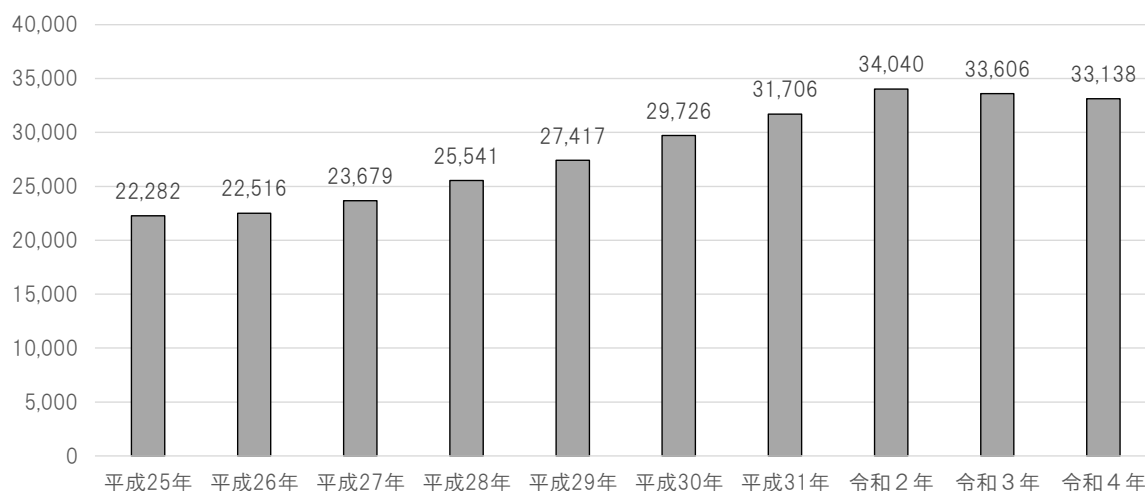
(6) 年金に加入していない理由	73
(7) 介護サービスで困ったことや心配なこと	73
7 防災	75
(1) 災害時の情報入手先	75
(2) 防災対策の実施状況	76
(3) 災害時の心配事	77
8 行政全般	79
(1) 行政窓口で困ったこと	79
(2) 足立区役所に望むサービス	80
(3) 情報の入手手段	82
(4) 知りたい情報	84
9 生活全般	86
(1) 現在の生活の満足度	86
(2) こころの状況	87
(3) 現在の健康状態	88
(4) 差別の経験の有無	89
(5) 差別経験の場面	90
(6) 日本人に対する感情	91
10 配偶者	95
(1) 婚姻状況	95
(2) 配偶者の最終学歴	95
(3) 配偶者の国籍	96
(4) 配偶者の居住国	96
(5) 配偶者の雇用形態	97
(6) 配偶者の仕事内容	97
11 家族	98
(1) 子どもの人数	98
(2) 子どもの属性	99
(3) 中学卒業後の進路についての考え	102
(4) 高校卒業後の進路についての考え	103
(5) 子どもと会話する際に使用する言語の使用頻度	104
(6) 子育てで困ったこと	107
(7) 子どもの学校生活で困ったこと	109
(8) 子育て・教育について区に望む支援	111
(9) 両親の出生国	112
(10) 両親の最終学歴	113
(11) 昨年1年間の個人収入	114
(12) 昨年1年間の世帯収入	116

第1章 調査の概要

1 調査実施の目的

足立区の外国人人口をみると、直近数年を除き、おおむね増加傾向となっており、令和4年1月現在では、3万3千人以上の外国人が暮らしている。今後も区内の外国人人口が増加することを鑑み、多様な外国人の実態や生活上の困りごとを把握し、その結果を踏まえた事業の構築を検討する。

【足立区の外国人人口】



※出典：足立区の町丁別の世帯と人口（各年1月1日現在）

2 調査対象

20歳から59歳までの区内在住外国人の中から、国籍別人口比率・在留資格別人口比率等を勘案して、5,000名を抽出した。

3 調査方法

調査票（やさしい日本語のほか中国語、ハングル、タガログ語、ベトナム語・英語の5カ国語で作成）を対象者へ送付し、郵送またはWebで回答を求めた。

なお、Web回答については区のフォームを使用した。入力文字数の制限等により外国語には適さず、やさしい日本語のみの対応とした。

4 調査期間と回収状況

調査期間：令和3年10月7日（木）から令和3年11月1日（月）

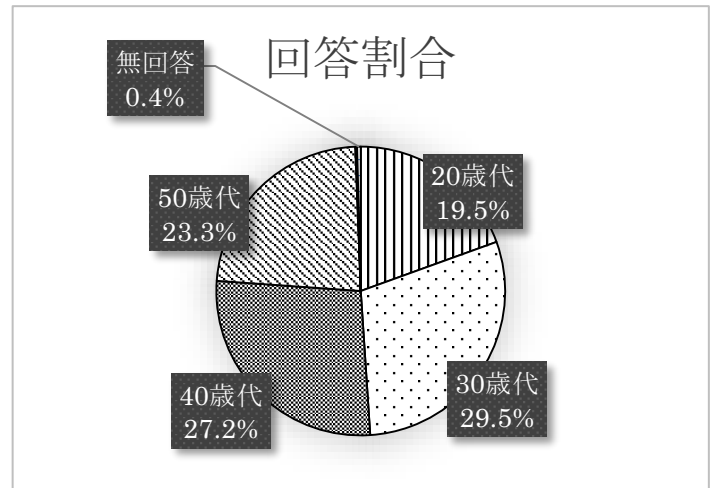
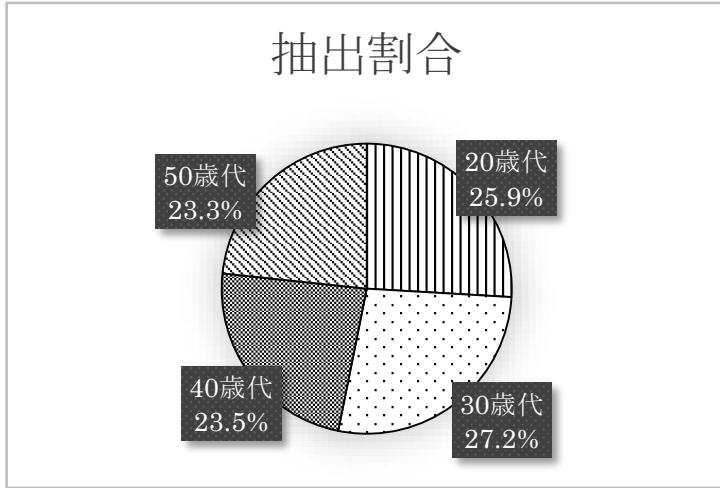
回収数：1,456件（調査票回答1,026件 Web回答430件）

回収率：29.12%

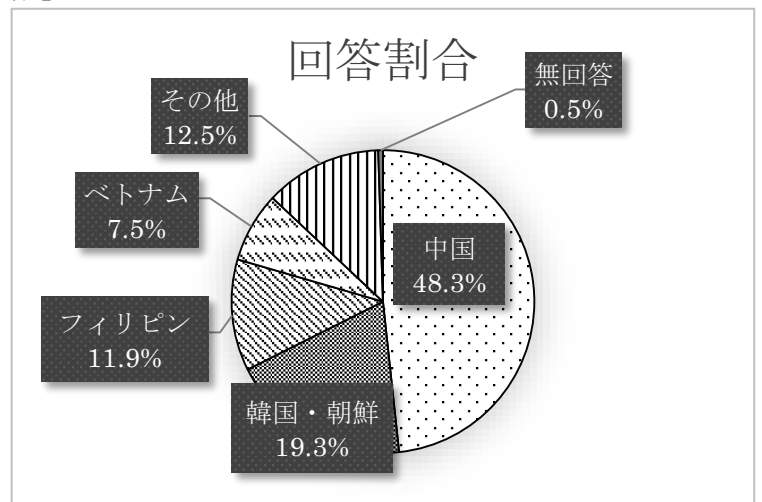
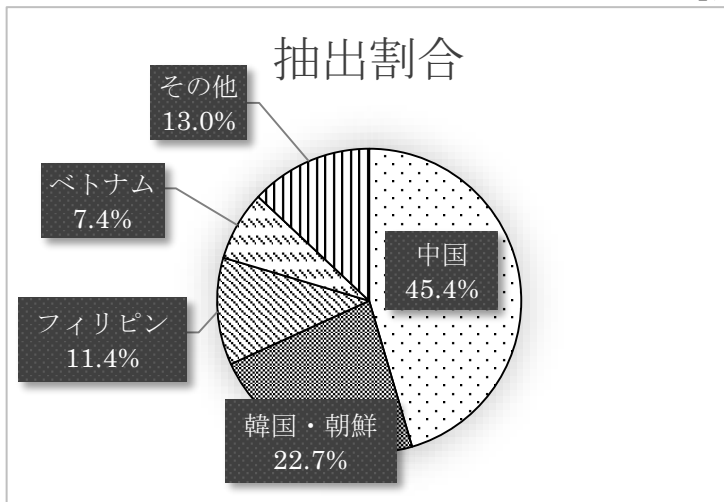
5 抽出比率と回収比率

本調査の回収については、調査対象者を抽出した際の国籍などの各比率とほぼ同じ比率で回答を得ることができた。

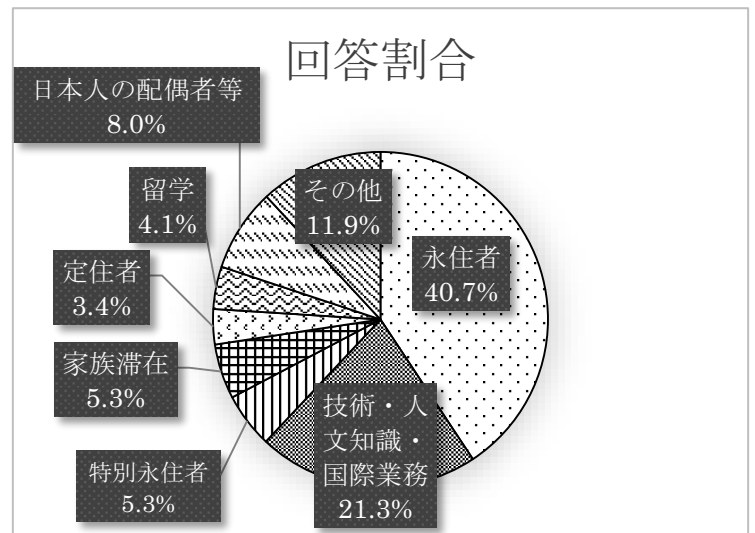
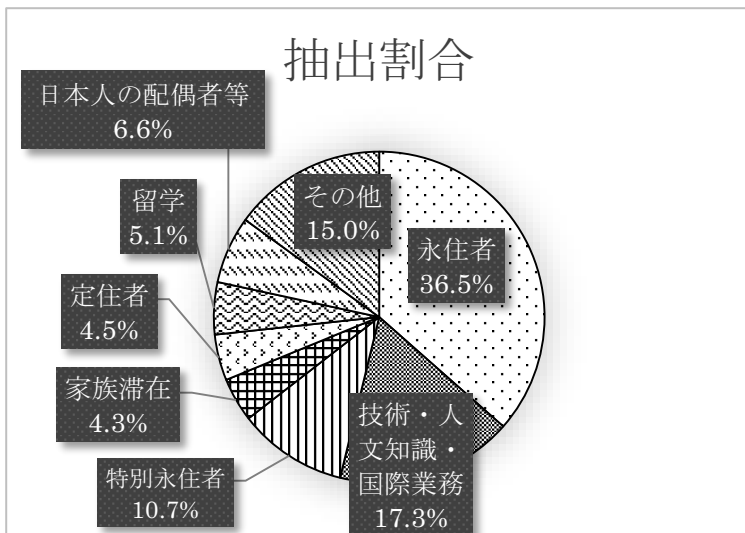
【年齢】



【国籍】



【在留資格】



6 調査結果を見る上での注意事項

- 本文やグラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- 百分率（%）の計算は、少数第二位を四捨五入し、少数第一位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。また、回答する方を指定している設問では、基数が少なくなる。
- 複数回答（2つ以上選んでよい設問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- 回答者数（n）が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- 集計表において、特徴的な項目については網掛けをしている。

第1章 調査の概要

第2章 主な調査結果

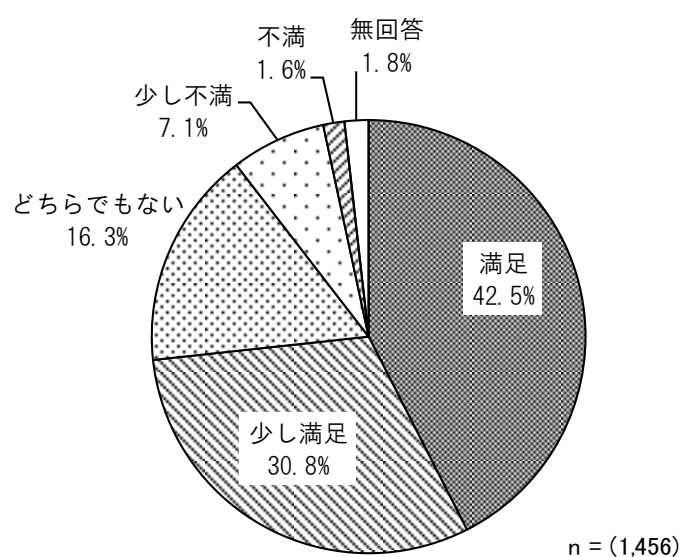
調査結果の全体像

全体的に見ると、生活に支障のない程度に日常会話ができ、職業や住まいなど安定した生活基盤を持つ外国人の割合が高い。

1 生活満足度

現在の生活の満足度では、「満足」が42.5%で最も高く、「少し満足」(30.8%)を合わせた《満足》は73.3%となり、全体的な満足度は高い傾向にある。

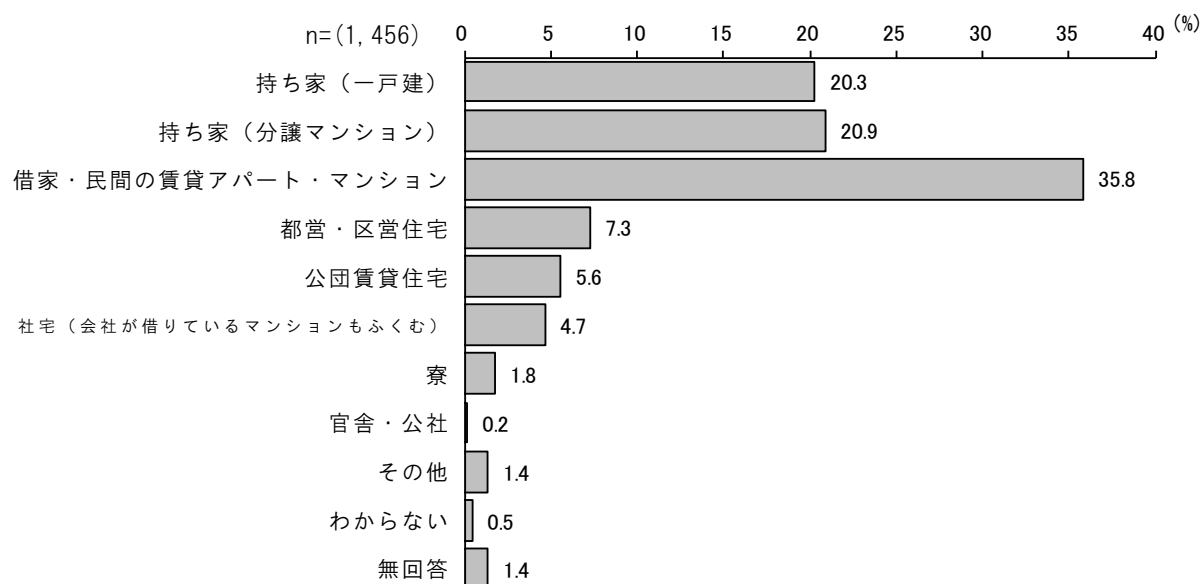
《 Q47 現在の生活の満足度 》



2 居住形態

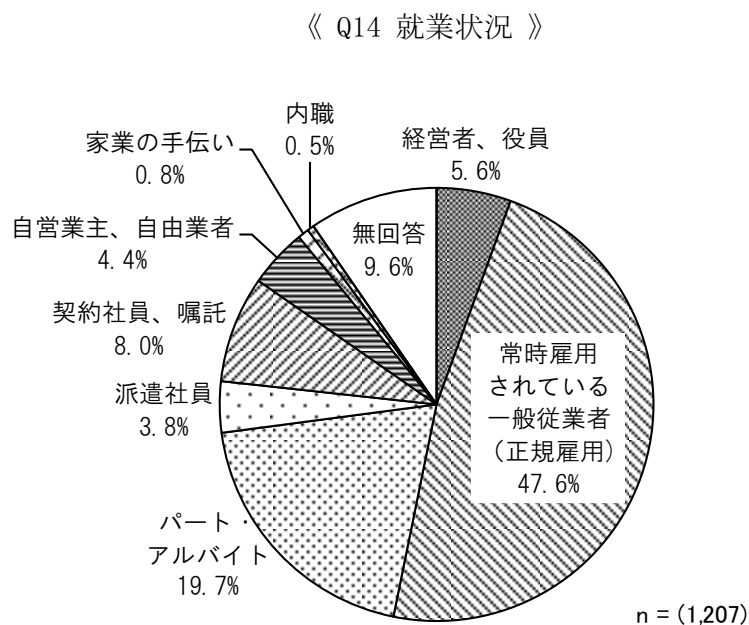
居住形態では、「持ち家（分譲マンション）」(20.9%)、「持ち家（一戸建）」(20.3%)を合わせて、持ち家率は4割を超えている。

《 Q7 居住形態 》



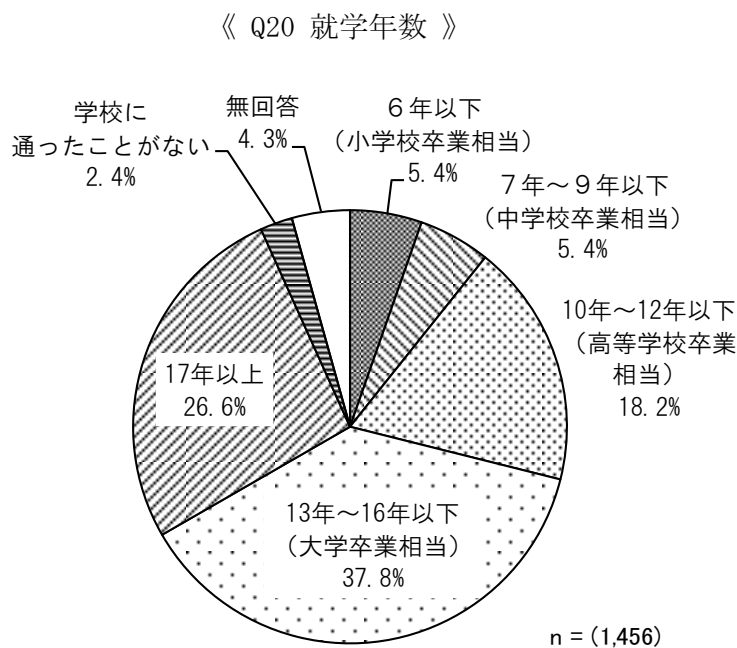
3 就業状況

雇用形態では、「常時雇用されている一般従業者（正規雇用）」が 47.6%で最も高く、約半数が正規雇用で就業している。



4 就学年数

学校に通った年数では、「13年～16年以下（大学卒業相当）」が 37.8%で最も高く、次いで「17年以上」（26.6%）となり、半数以上が大学卒業相当以上の学歴がある。

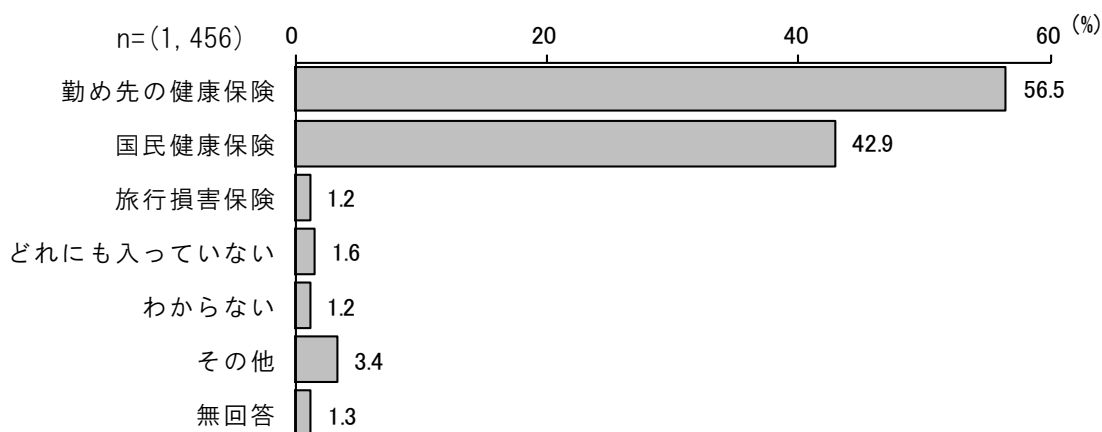


5 医療・保険

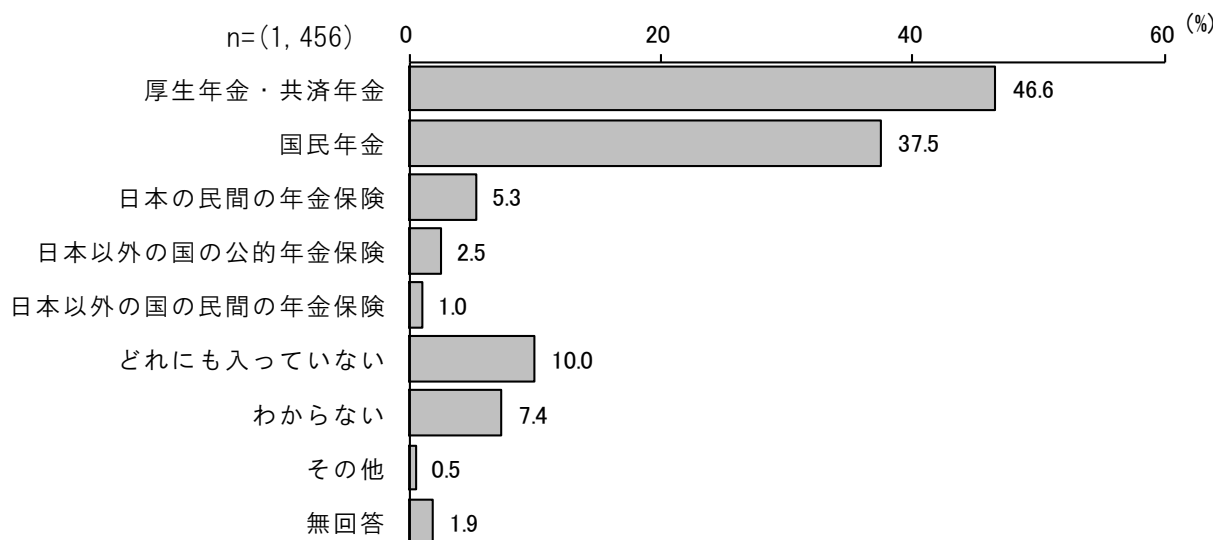
健康保険の加入状況では、「勤め先の健康保険」が 56.5%で最も高く、次いで「国民健康保険」(42.9%)となり、加入率は高い傾向にある。

年金保険の加入状況では、「厚生年金・共済年金」が 46.6%で最も高く、次いで「国民年金」(37.5%)となり、こちらも加入率は高い傾向にある。

《 Q33 健康保険の加入状況 》

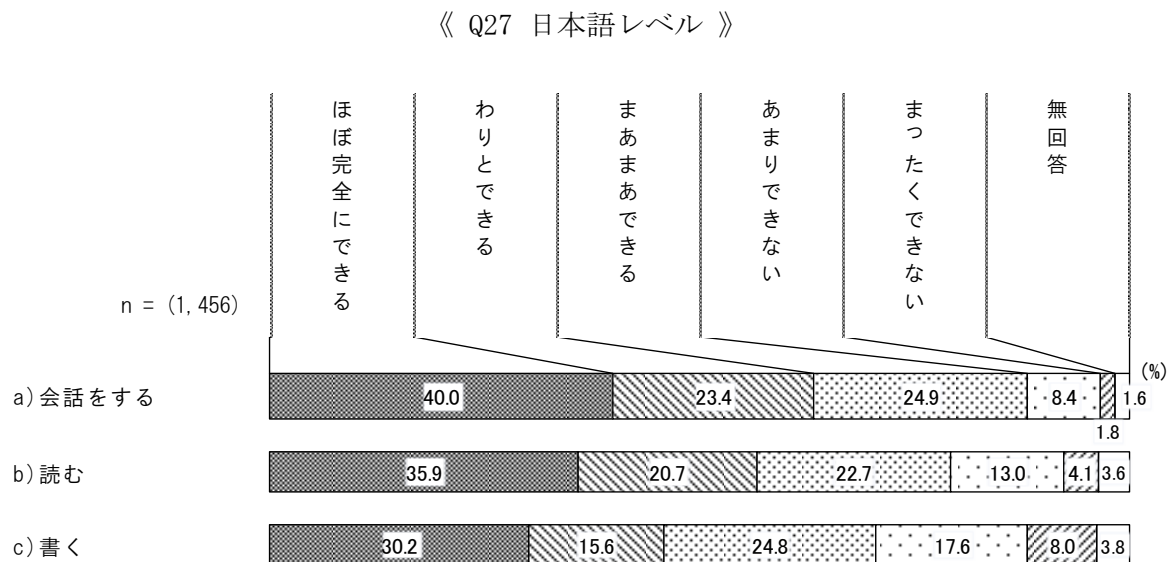


《 Q37 年金の加入状況 》



6 日本語レベル

日本語が「ほぼ完全にできる」「わりとできる」「まあまあできる」と回答した割合は、会話（88.3%）、読み（79.3%）、書き（70.6%）となり、日本語ができる割合は高い傾向にある。

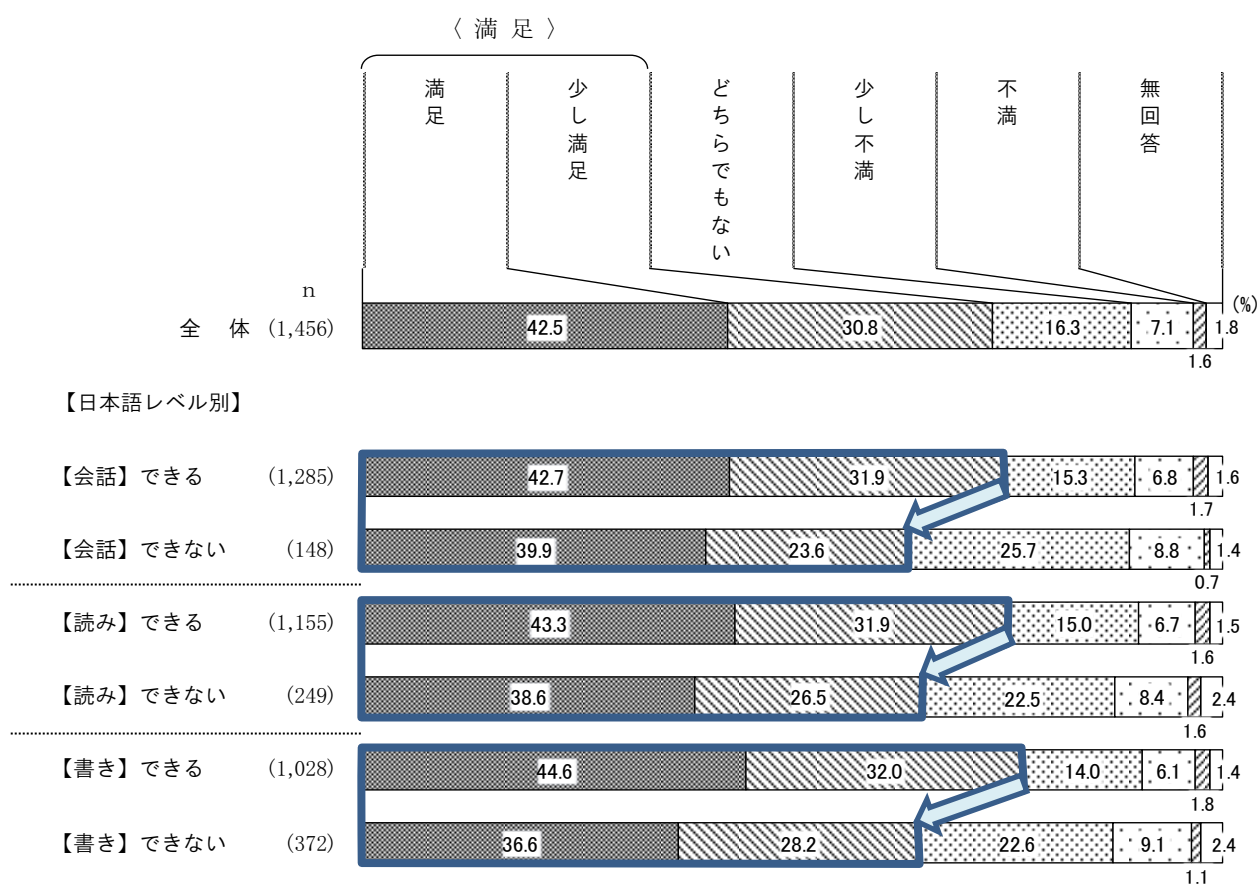


第3章 分析と今後の方向性

1 日本語レベル別でみる生活満足度

日本語ができる層とできない層を比べると、できない層の満足度が低い傾向にある。
 ここからは、言葉が不自由なために生じる主な困りごとについてみていく。

《 Q47 日本語レベル別／現在の生活の満足度 》



2 日本語能力が不十分な外国人に関して

生活上の困りごと	集計結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の読み書き 60.9% ・ 役所などでの手続き 58.6% ・ 新聞・雑誌を読むこと 54.9%
	分析	<p>日常会話はできるが、読み書きのハードルが高い。</p> <p>➡必要に迫られて、役所や銀行・病院などを利用せざるを得ないときに困ることが多いと推測される。</p>
	今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語学習機会の充実 ・ 継続調査による困りごとの深掘り
困りごとの相談相手	集計結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族や親戚 62.6% ・ 同国人の友人や知人 46.4% ・ 足立区の相談窓口 9.4%
	分析	<p>区の窓口相談する割合は低く、家族や同国人のコミュニティの中で解決が図られている可能性が高い。</p> <p>➡正確な行政情報に辿り着けず、誤った情報を信じてしまうおそれがある。</p>
	今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正確な行政情報の提供 ・ 継続調査による外国人コミュニティの実態把握
災害時の心配ごと	集計結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族との連絡がとれない 56.0% ・ 多言語での相談先が分からない 30.6% ・ 避難情報や指示が理解できない 29.0%
	分析	<p>家族と連絡がとれなくなることへの心配が最も高いほか、言葉が通じないことによる不安が大きいことが分かる。</p> <p>➡災害時における外国人の孤立、避難所の混乱が想定される。</p>
	今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人への防災啓発 ・ 災害時における情報発信の充実
進学希望と困りごと	集計結果	<p>【進学希望】 日本の高校への進学希望 56.6%</p> <p>日本の大学等への進学希望 53.1%</p> <p>【困りごと】 先生と言葉が通じない 17.0%</p> <p>子どもが就職の際に差別されないか不安 14.9%</p> <p>学校からの連絡内容が分からない 14.3%</p>
	分析	<p>日本の高校・大学への進学希望が高い一方で、日本語能力が不十分な外国人の保護者は学校との意思疎通に困っている。</p> <p>➡子どもの学校生活や進学へ影響を及ぼす可能性がある。</p>
	今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国にルーツを持つ子どもの学習支援の充実 ・ 保護者の困りごとに対する支援の充実

(1) 日本語能力が不十分な外国人の生活上の困りごと

集計・分析

- ・ 読み書きに関することをあげる割合が高い。
- ・ 日常会話は何とかこなせていると思われる。



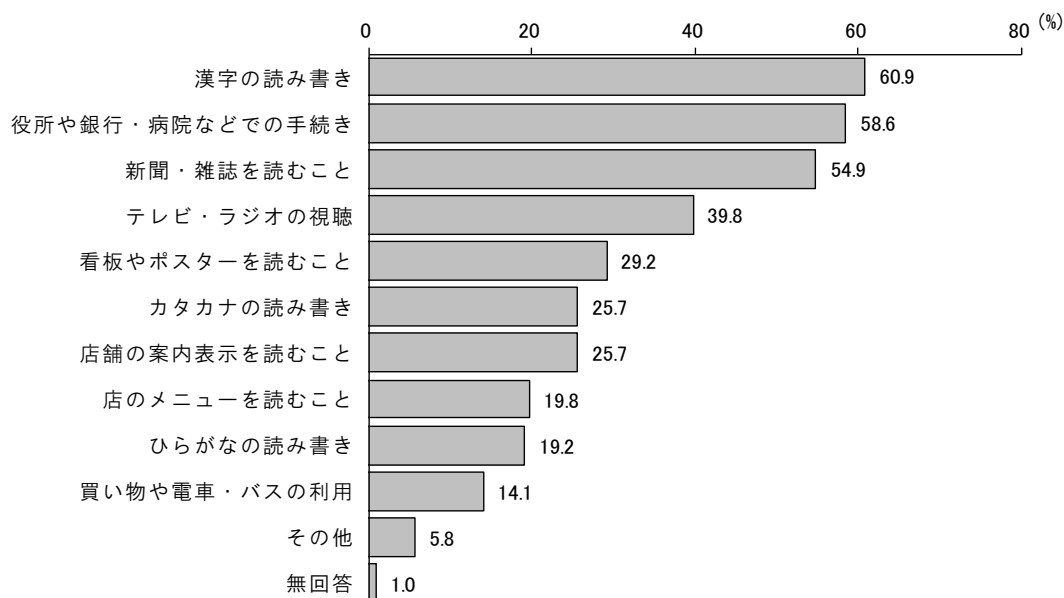
役所や銀行・病院など、日常的に利用することはないが必要に迫られて利用せざるを得ない場面で困る場面が多いと推測されるが、一過性のため表面化しにくい。



今後の取り組み

- ・ 一般的な日本語教室に加えて、身近な生活の場面にきめ細かく対応した日本語学習の機会を提供するなど、日本語学習機会の充実により、日本語レベルが向上することで困りごとの軽減が期待できる。
- ・ 今後、継続調査を実施し、困りごとの具体的な内容について深掘りし、効果的な支援につなげたいと考える。

《 Q28 日本語で困ること／日本語能力（会話・読み・書き）が不十分な外国人平均 》



※ “日本語能力が不十分”な外国人を対象とするため、「会話・読み・書き」ができない人の割合をすべて足して3で割った平均の値を使用している。

(2) 日本語能力が不十分な外国人の困りごとの相談相手

集計・分析

家族・親戚（62.6%）や同国人の友人・知人（46.4%）をあげる割合が高い一方で、足立区の相談窓口（9.4%）をあげる割合は低い。



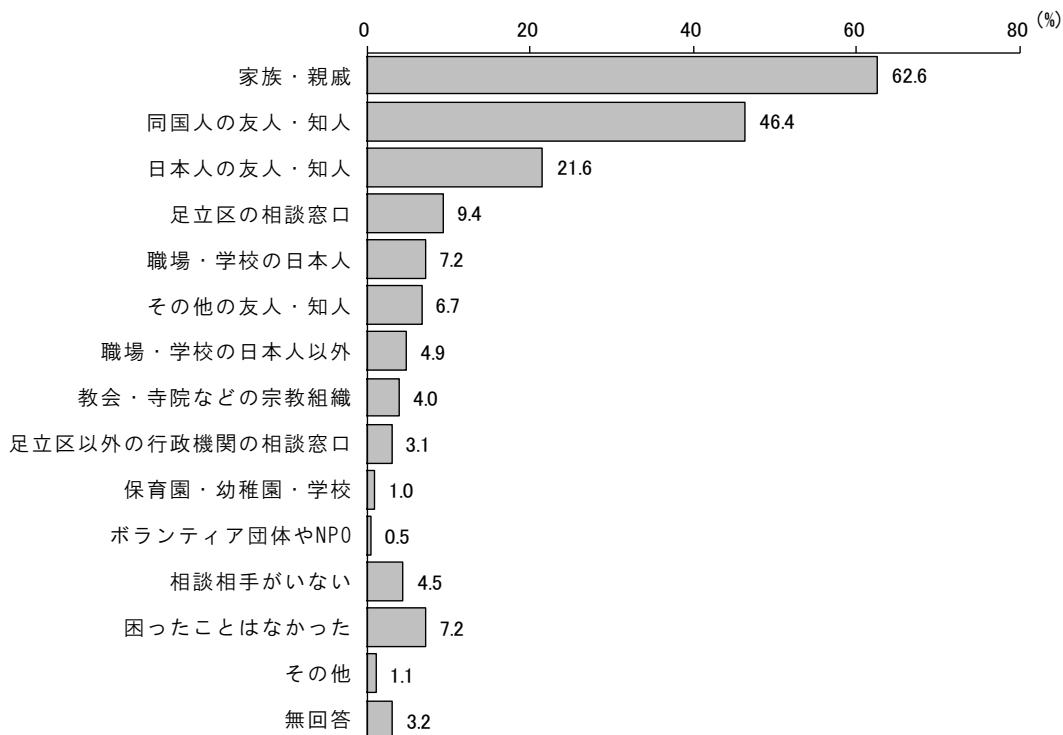
家族や同国人のコミュニティの中だけで困りごとの解決が図られることにより、正確な行政情報に辿り着けていない可能性がある。



今後の取り組み

- ・ 区ホームページの自動翻訳機能の周知や翻訳精度の向上、対応言語数の拡大により正確な行政情報の提供を目指していく。
- ・ 継続調査で外国人コミュニティの実態を把握することにより、これまで行政の支援が行き届いていなかった課題や解決のためのアプローチの方法が見えてくる可能性がある。

《 Q28 相談相手／日本語能力（会話・読み・書き）が不十分な外国人平均 》



※ “日本語能力が不十分”な外国人を対象とするため、「会話・読み・書き」ができない人の割合をすべて足して3で割った平均の値を使用している。

(3) 日本語能力が不十分な外国人の災害時の心配ごと

集計・分析

家族と連絡が取れない (56.0%) ことや、多言語での相談先が分からない (30.6%) など、人とのつながりが途絶えることや言葉の不安を挙げる割合が高い。



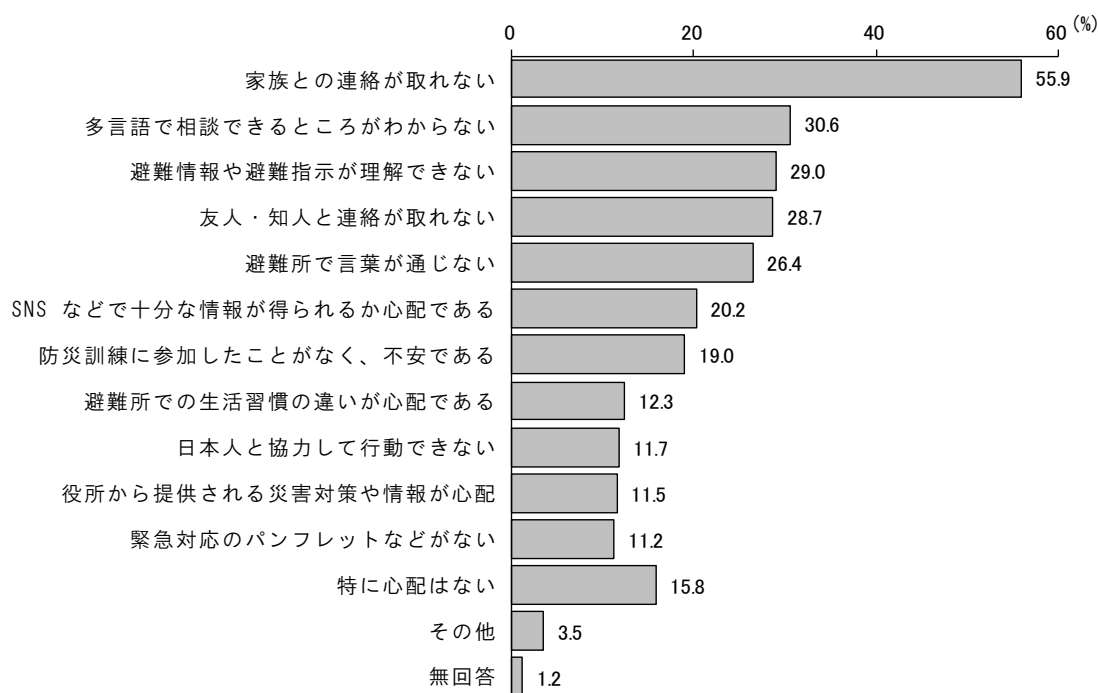
災害時における外国人の孤立、避難所での混乱が想定される。



今後の取り組み

- ・ 家族と避難所を確認しておくなど、外国人にも分かりやすく防災啓発を行い、事前準備を促すことで、災害時の外国人の孤立を減らすことが期待できる。
- ・ 自動翻訳機能が既に備わっている区ホームページからの情報提供に加え、今後稼働を予定している災害情報システムによるリアルタイムな多言語情報発信など、災害時における情報発信の充実に努める。

《 Q28 災害時の心配事／日本語能力（会話・読み・書き）が不十分な外国人平均 》



※ “日本語能力が不十分”な外国人を対象とするため、「会話・読み・書き」ができない人の割合をすべて足して3で割った平均の値を使用している。

(4) 日本語能力が不十分な外国人の進学希望と学校での困りごと

集計・分析

日本の高校や大学等への進学希望が高い一方で、先生と言葉が通じない（17.0%）など、学校との意思疎通に困っている。



子どもの学校生活や進学へ影響を及ぼす可能性がある。

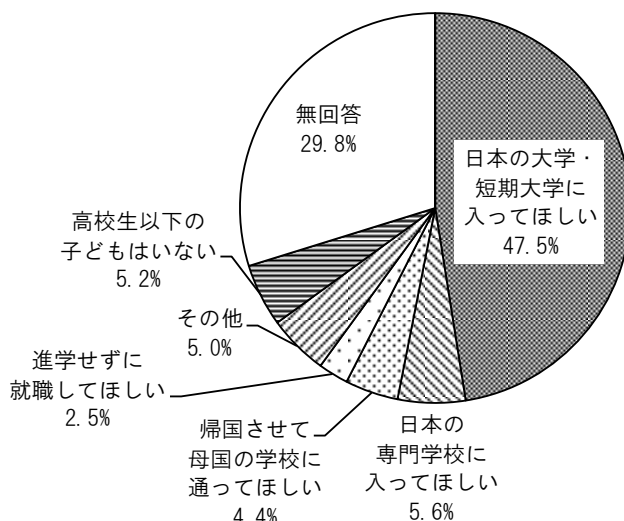
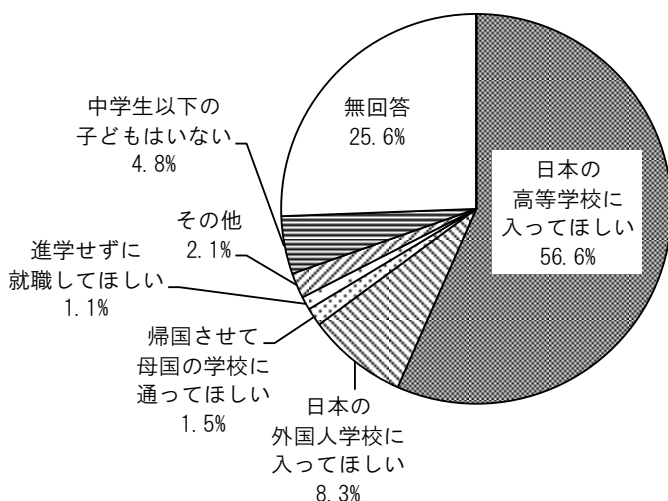


今後の取り組み

- ・ 子どもの日本語能力と学力や進学との関係性など、継続調査による詳細な分析を進め、進路指導も含めた学習支援の充実を図る。
- ・ 学校との意思疎通など、保護者の困りごとに対する支援の充実に努める。

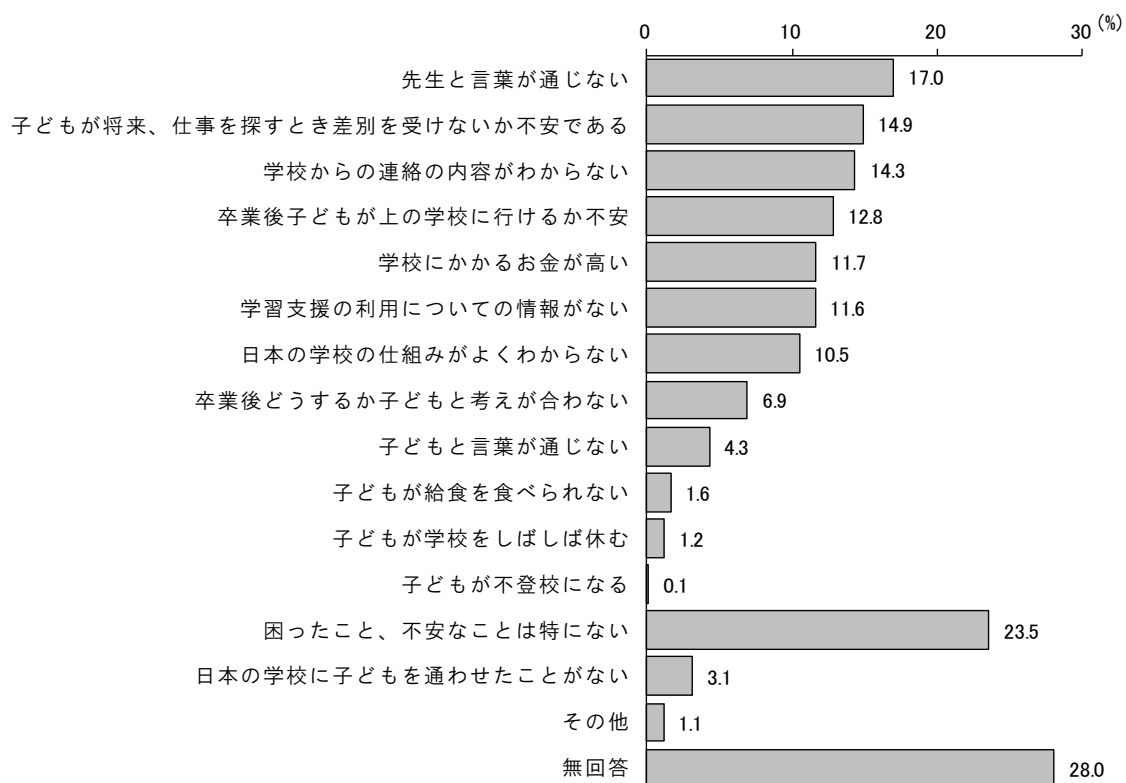
《 Q60 中学卒業後の進路についての考え 》

《 Q61 高校卒業後の進路についての考え 》



※ “日本語能力が不十分”な外国人を対象とするため、「会話・読み・書き」ができない人の割合をすべて足して3で割った平均の値を使用している。

《 Q64 子どもの学校生活で困ったこと／日本語能力（会話・読み・書き）が不十分な外国人平均 》



※ “日本語能力が不十分”な外国人を対象とするため、「会話・読み・書き」ができない人の割合をすべて足して3で割った平均の値を使用している。

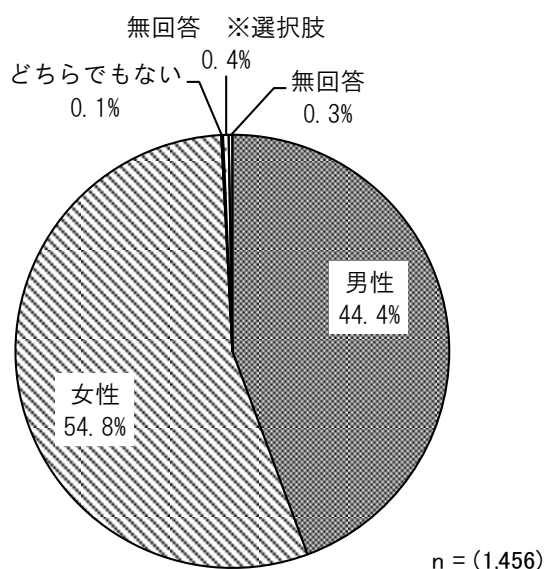
第4章 調査結果詳細

1 基本属性

(1) 性別

Q1. あなたの自認する性別についてお答えください。(〇は1つ)

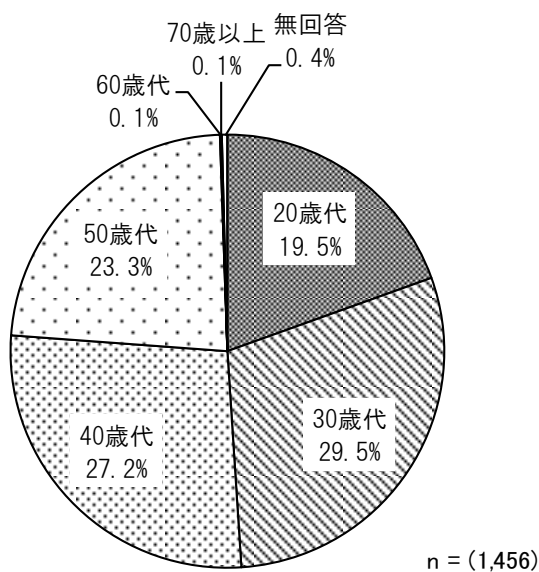
性別では、「男性」が44.4%、「女性」が54.8%となっている。



(2) 年齢

Q2. あなたは何歳ですか。

年齢では、「30歳代」が29.5%で最も高く、以下、「40歳代」(27.2%)、「50歳代」(23.3%)、「20歳代」(19.5%)となっている。

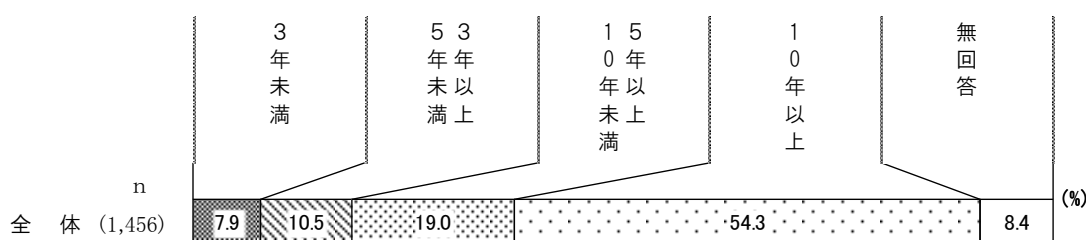


(3) 日本での居住年数

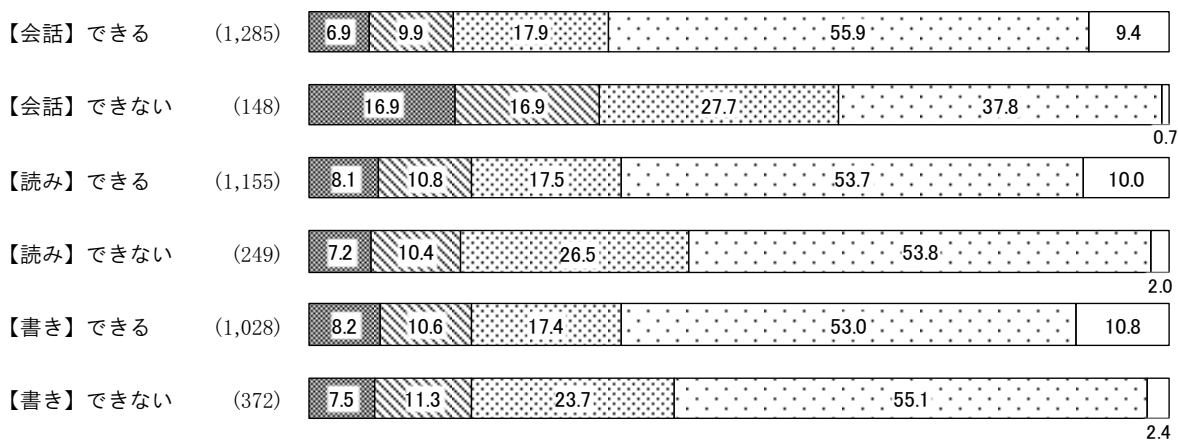
Q3. あなたは、全部で何年、日本に住んでいますか？ 日本で生まれた人は、「日本で生まれた」に○をつけてください。

日本での居住年数では、「10年以上」が54.3%で最も高く、以下、「5年以上10年未満」(19.0%)、「3年以上5年未満」(10.5%)、「3年未満」(7.9%)となっている。

日本語レベル別にみると、居住年数が「10年以上」で【読み】【書き】が〈できない〉は5割以上となっている。一方、「10年以上」で【会話】が〈できない〉割合は4割近くと比較的低くなっている。



【日本語レベル別】



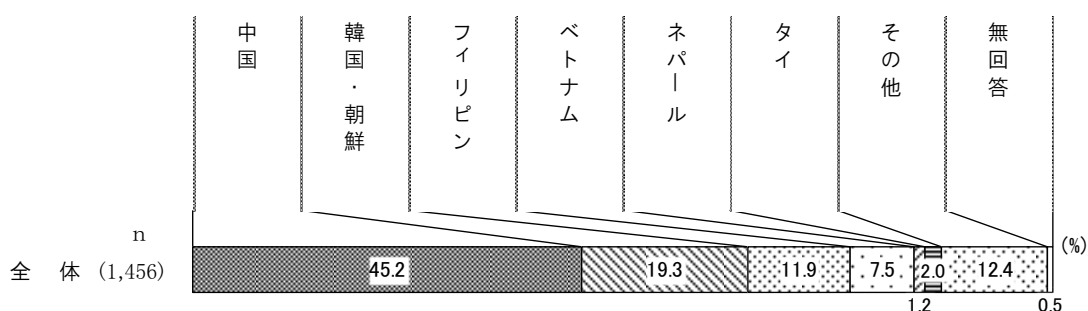
(4) 国籍

Q4. あなたの国籍を教えてください。(〇は1つ)

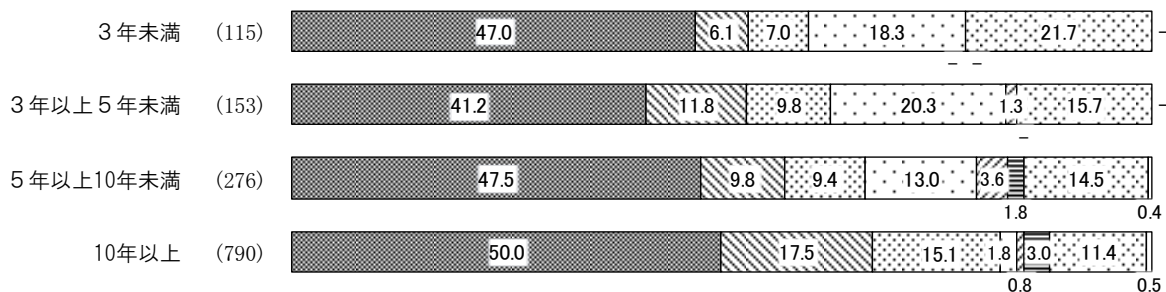
国籍では、「中国」が45.2%で最も高く、以下、「韓国・朝鮮」(19.3%)、「その他」(12.4%)、「フィリピン」(11.9%)となっている。

居住年数別にみると、どの層でも「中国」の割合が高くなっているが、〈10年以上〉では「韓国・朝鮮」が2割近くと他層より高くなっている。「ベトナム」は〈5年未満〉で割合が高くなっている。

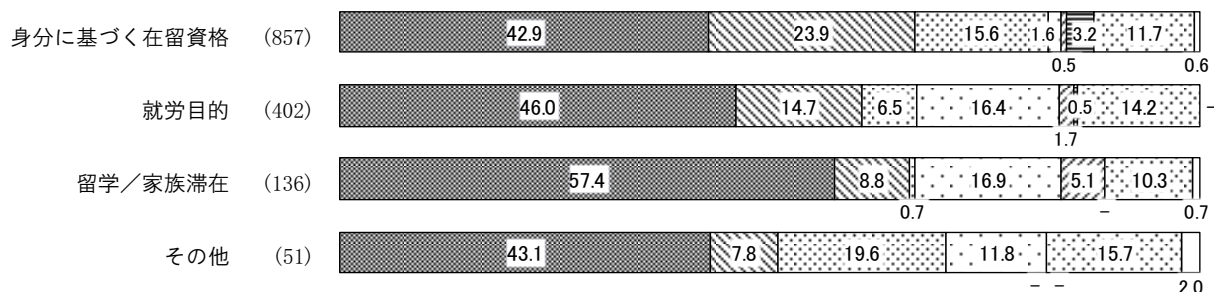
在留資格別にみると、「中国」は〈留学／家族滞在〉に占める割合が高く、ベトナムは〈就労目的〉と〈留学／家族滞在〉の占める割合が比較的高くなっている。



【日本での居住年数別】

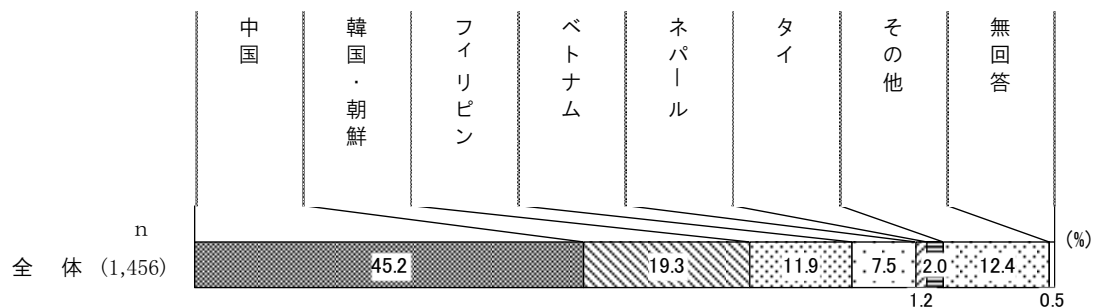


【在留資格別】

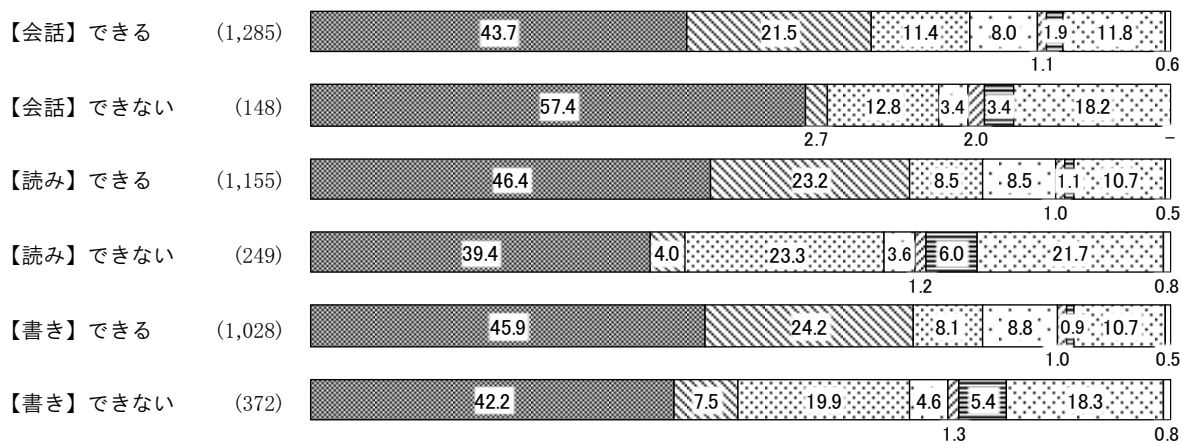


第4章 調査結果詳細／1 基本属性

日本語レベル別に見ると、「韓国・朝鮮」は【会話】【読み】【書き】が〈できる〉割合が〈できない〉割合と比べて高くなっているが、中国は【会話】が〈できない〉、フィリピンは【読み】【書き】が〈できない〉割合が高くなっている。



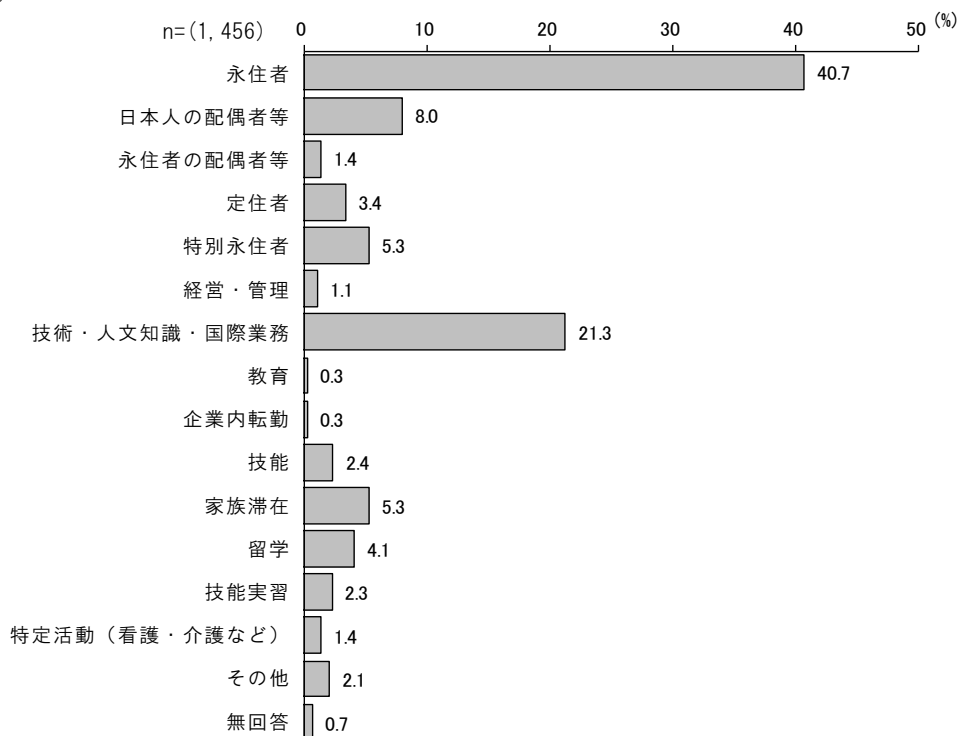
【日本語レベル別】



(5) 在留資格

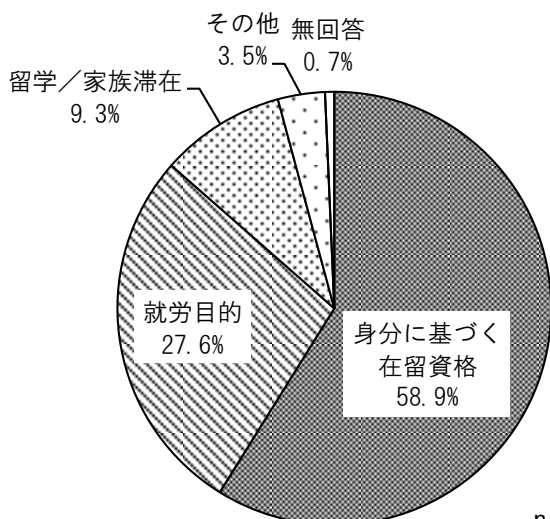
Q5. あなたの在留資格は、次のうちどれですか。(〇は1つ)

在留資格では、「永住者」が40.7%で最も高く、以下、「技術・人文知識・国際業務」(21.3%)、「日本人の配偶者等」(8.0%)、「特別永住者」(5.3%)、「家族滞在」(5.3%)となっている。



以下の通り、目的別に在留資格を区分した。

区分	該当する選択肢
身分に基づく在留資格	永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、特別永住者
就労目的	経営・管理、技術・人文知識・国際業務、教育、企業内転勤、技能、技能実習
留学/家族滞在	家族滞在、留学
その他	特定活動(看護・介護など)、その他

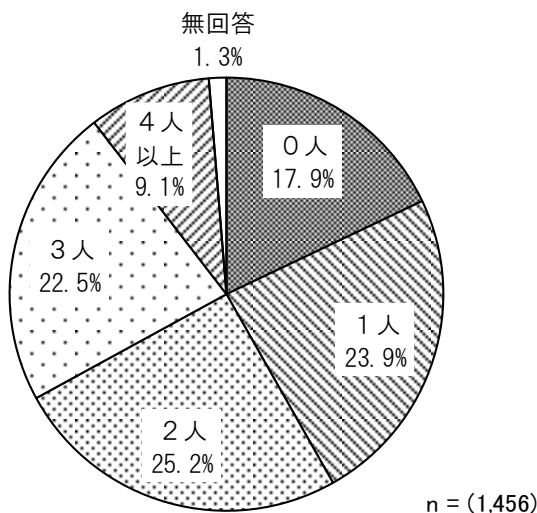


その結果、「身分に基づく在留資格」が58.9%で最も高く、以下、「就労目的」(27.6%)、「留学/家族滞在」(9.3%)、「その他」(3.5%)となっている。

(6) 同居人の人数

Q6. (1) あなたと同居している人は、あなた以外に何人ですか。

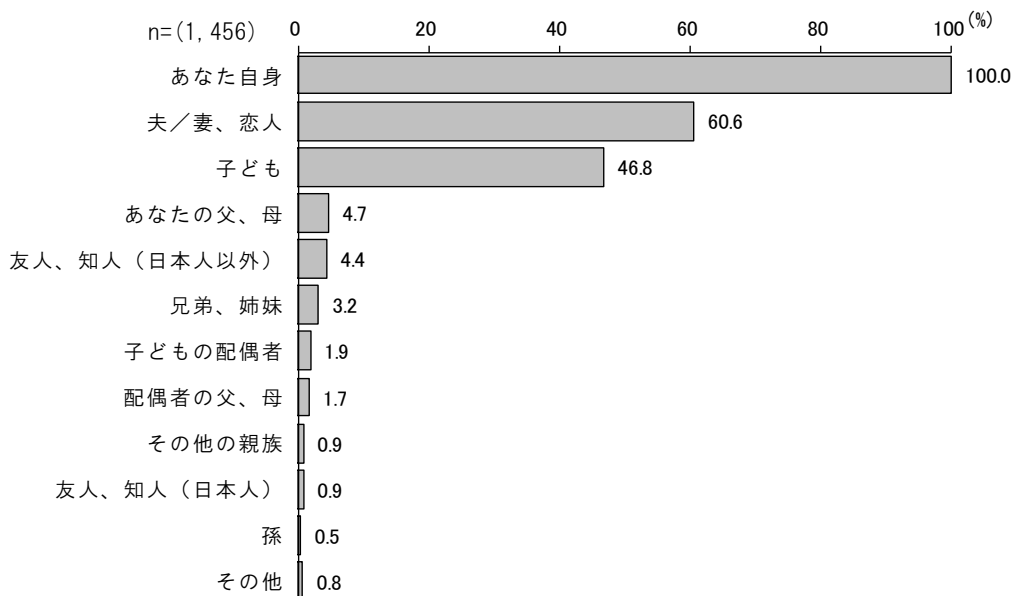
同居人の人数では、「2人」が25.2%で最も高く、以下、「1人」(23.9%)、「3人」(22.5%)、「0人」(17.9%)となっている。



(7) 同居人の属性

Q6 (2) あなたと同居している人すべてに○をつけてください。

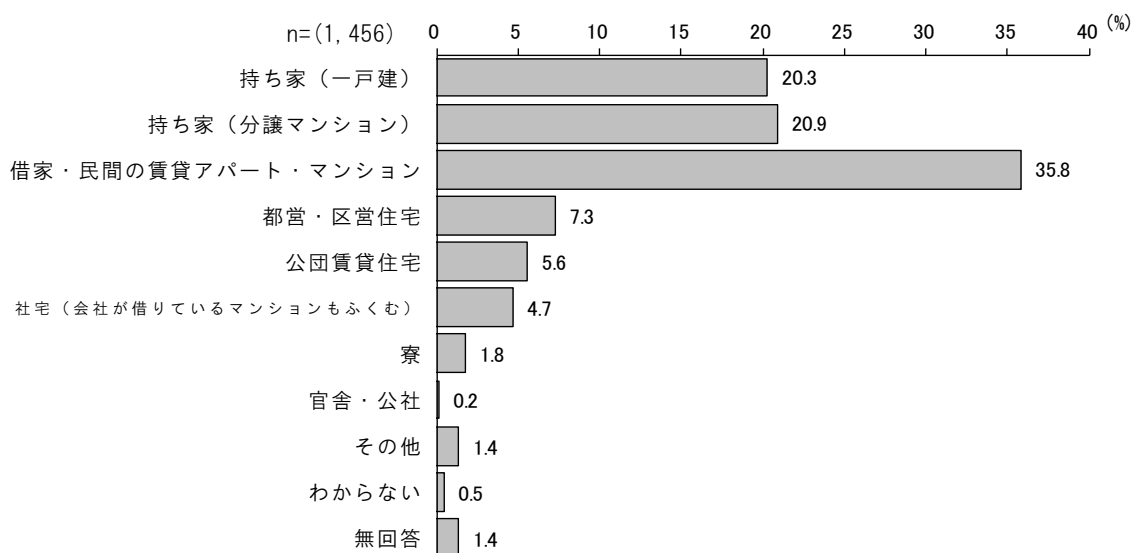
同居人の属性では、「あなた自身」を除くと、「夫／妻、恋人」が60.6%と最も高く、以下、「子ども」(46.8%)、「あなたの父、母」(4.7%)となっている。



(8) 居住形態

Q7. あなたが、今、住んでいる家は次のどれですか。(〇は1つ)

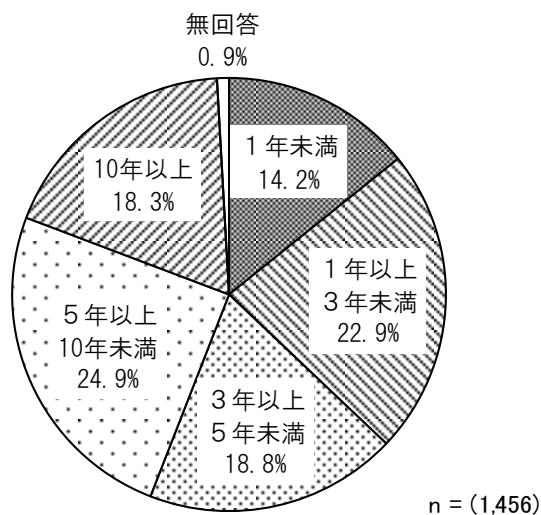
居住形態では、「借家・民間の賃貸アパート・マンション」が35.8%で最も高く、以下、「持ち家（分譲マンション）」(20.9%)、「持ち家（一戸建）」(20.3%)、「都営・区営住宅」(7.3%) となっている。



(9) 居住年数

Q8. あなたは、今の家に何年くらい住んでいますか。

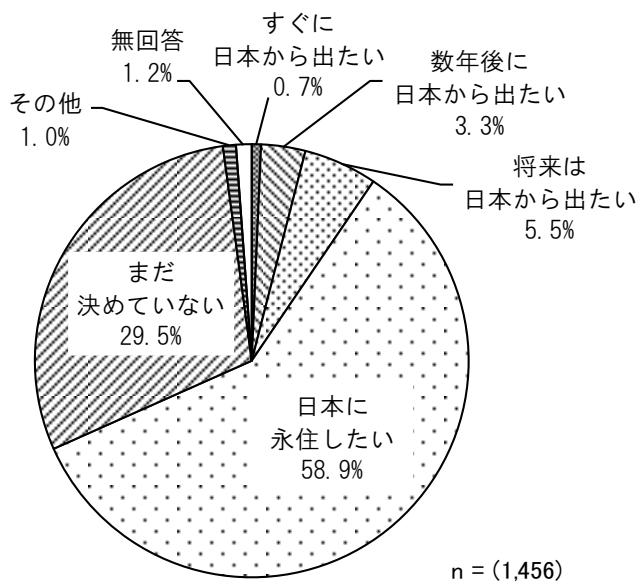
居住年数では、「5年以上10年未満」が24.9%で最も高く、以下、「1年以上3年未満」(22.9%)、「3年以上5年未満」(18.8%)、「10年以上」(18.3%) となっている。



(10) 今後の滞在予定期間

Q9. (1) あなたは、今後どのくらい日本に滞在する予定ですか？ (○は1つ)

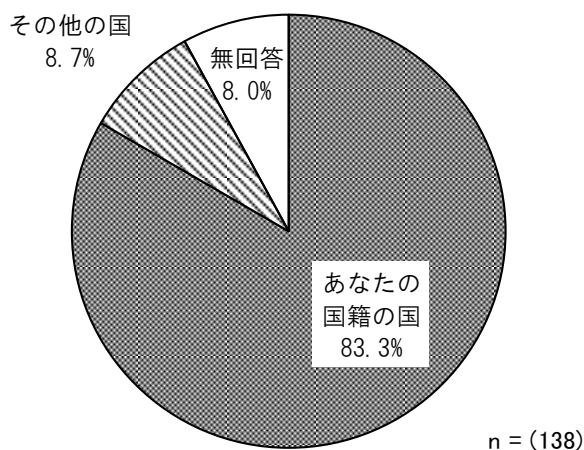
今後の滞在予定期間では、「日本に永住したい」が58.9%で最も高く、以下、「まだ決めていない」(29.5%)、「将来は日本から出たい」(5.5%)、「数年後に日本から出たい」(3.3%)となっている。



(11) 今後在住予定の国

Q9 (2) あなたは、日本から出た後、どこの国に住む予定ですか？ (○は1つ)

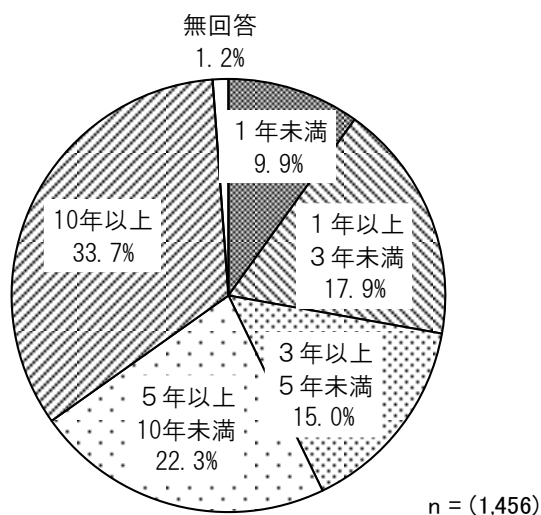
今後在住予定の国では、「あなたの国籍の国」が83.3%、「その他の国」が8.7%となっている。



(12) 足立区での居住年数

Q10. あなたは、どのくらい足立区に住んでいますか。

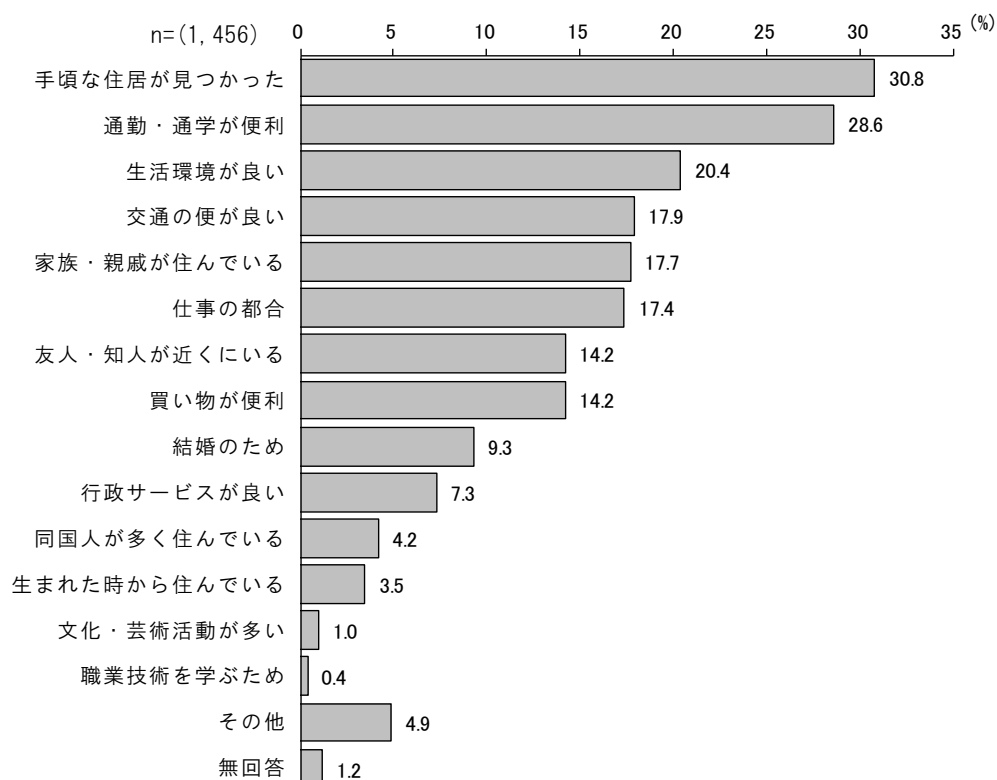
足立区の居住年数では、「10年以上」が33.7%で最も高く、以下、「5年以上10年未満」(22.3%)、「1年以上3年未満」(17.9%)、「3年以上5年未満」(15.0%)となっている。



(13) 足立区に居住する理由

Q11. あなたは、どのような理由で足立区に住むようになりましたか。
 (〇はいくつでも)

足立区に居住する理由では、「手頃な住居が見つかった」が30.8%で最も高く、以下、「通勤・通学が便利」(28.6%)、「生活環境が良い」(20.4%)、「交通の便が良い」(17.9%)となっている。



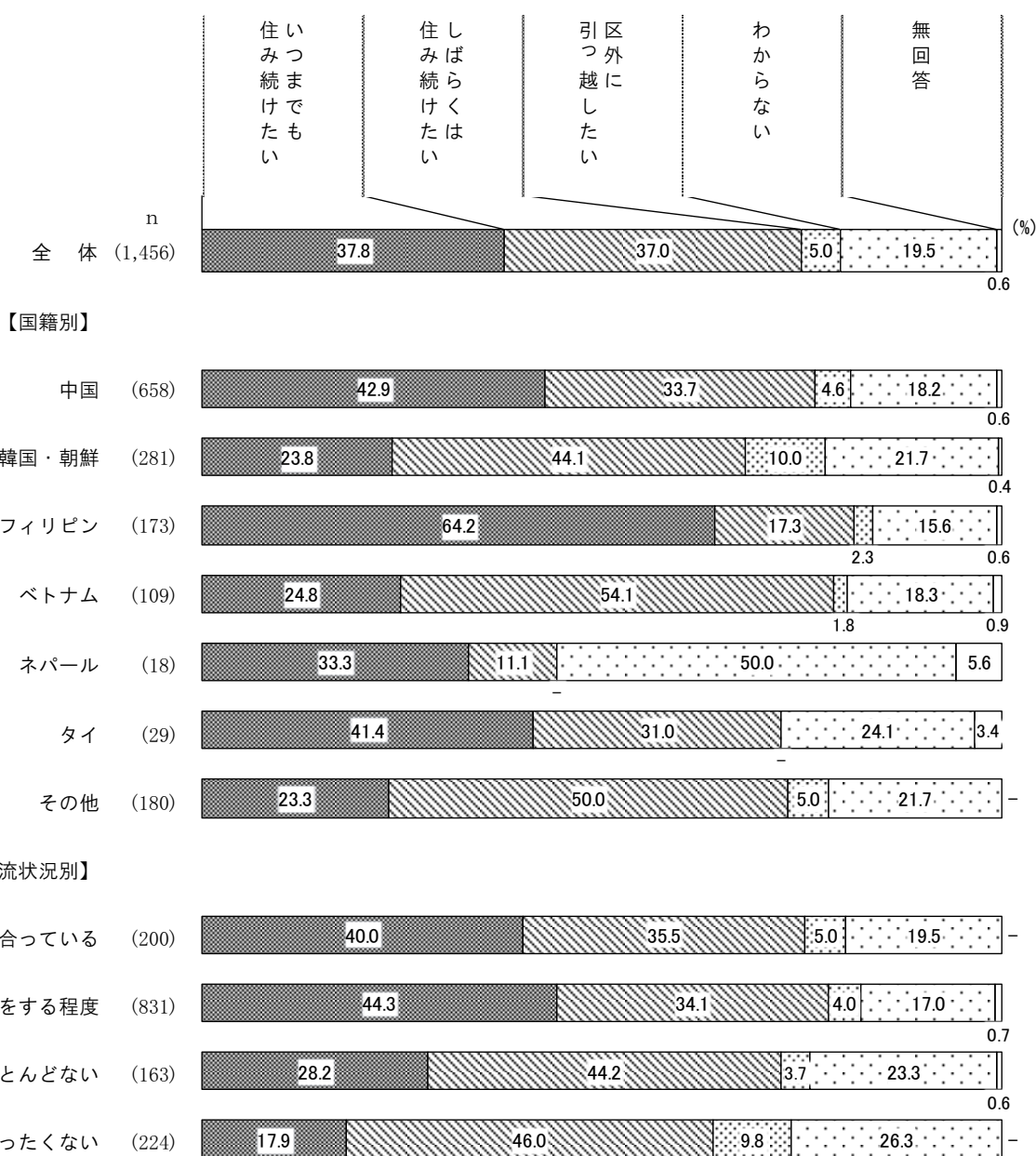
(14) 足立区での定住意向

Q12. あなたは、これからも足立区に住んでいたいですか。(○は1つ)

足立区での定住意向では、「いつまでも住み続けたい」が37.8%で最も高く、「しばらくは住み続けたい」(37.0%)と合わせた『住み続けたい』は74.8%となっている。一方、「わからない」は19.5%、「区外に引っ越したい」は5.0%となっている。

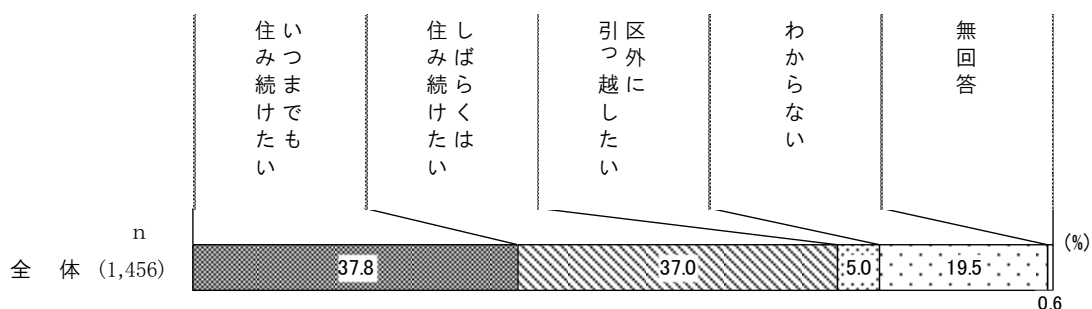
国籍別にみると、〈フィリピン〉では「いつまでも住み続けたい」が64.2%と特に高く、ベトナムでは「しばらくは住み続けたい」が54.1%と高くなっている。

近所の日本人との交流状況別にみると、「いつまでも住み続けたい」は〈親しく付き合っている〉や〈挨拶をする程度〉で高く、「しばらくは住み続けたい」や「わからない」は〈付き合いはほとんどない〉や〈付き合いはまったくない〉で高くなっている。

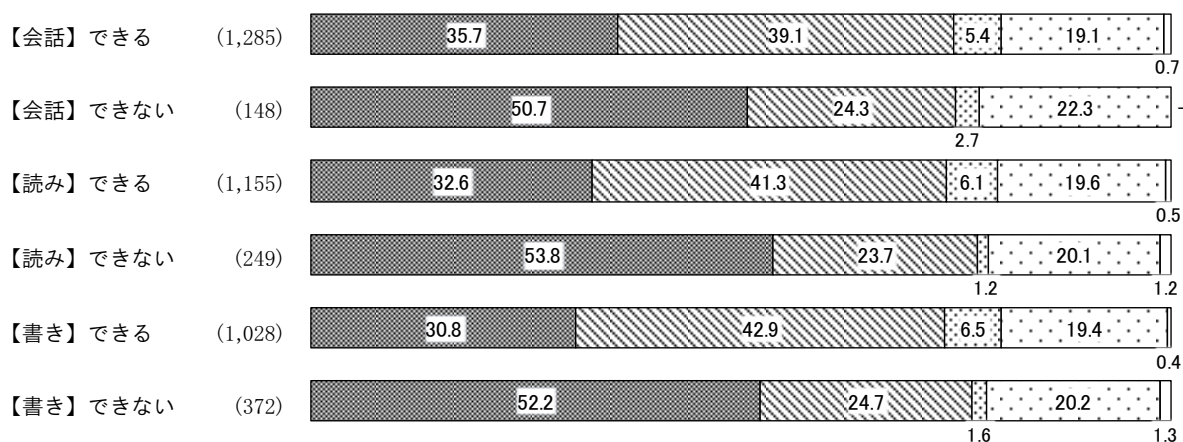


第4章 調査結果詳細／1 基本属性

日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉に占める割合は、「しばらくは住み続けたい」が「いつまでも住み続けたい」よりも高くなっている。



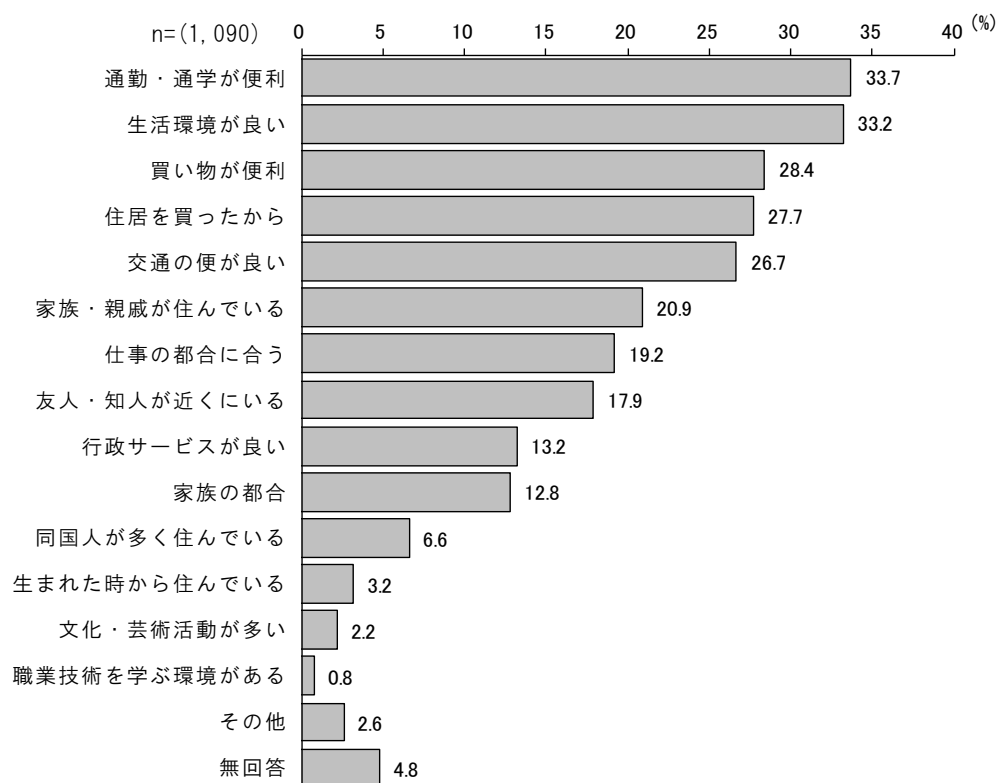
【日本語レベル別】



(15) 足立区に住み続けたい理由

Q12で「1. いつまでも住み続けたい」「2. しばらくは住み続けたい」と答えた方に
 Q13. あなたはなぜ足立区に住み続けたいのですか。(〇はいくつでも)

足立区に住み続けたい理由では、「通勤・通学が便利」が33.7%で最も高く、以下、「生活環境が良い」(33.2%)、「買い物が便利」(28.4%)、「住居を買ったから」(27.7%)となっている。



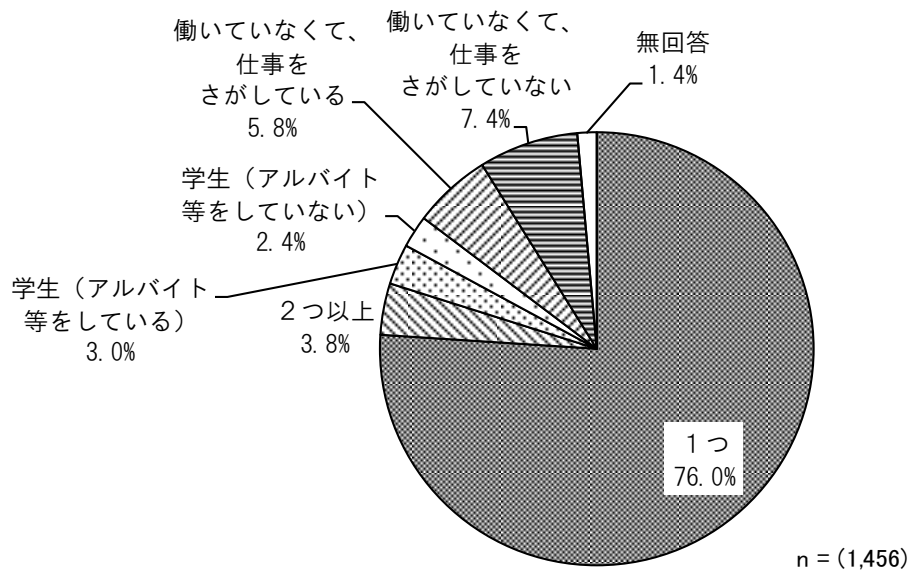
2 仕事

(1) 就業状況

Q14. あなたは、今、いくつ仕事をしていますか。(〇は1つ)

※学生の方は、「3. 学生（アルバイト等をしている）」または「4. 学生（アルバイト等をしていない）」に〇をつけてください。

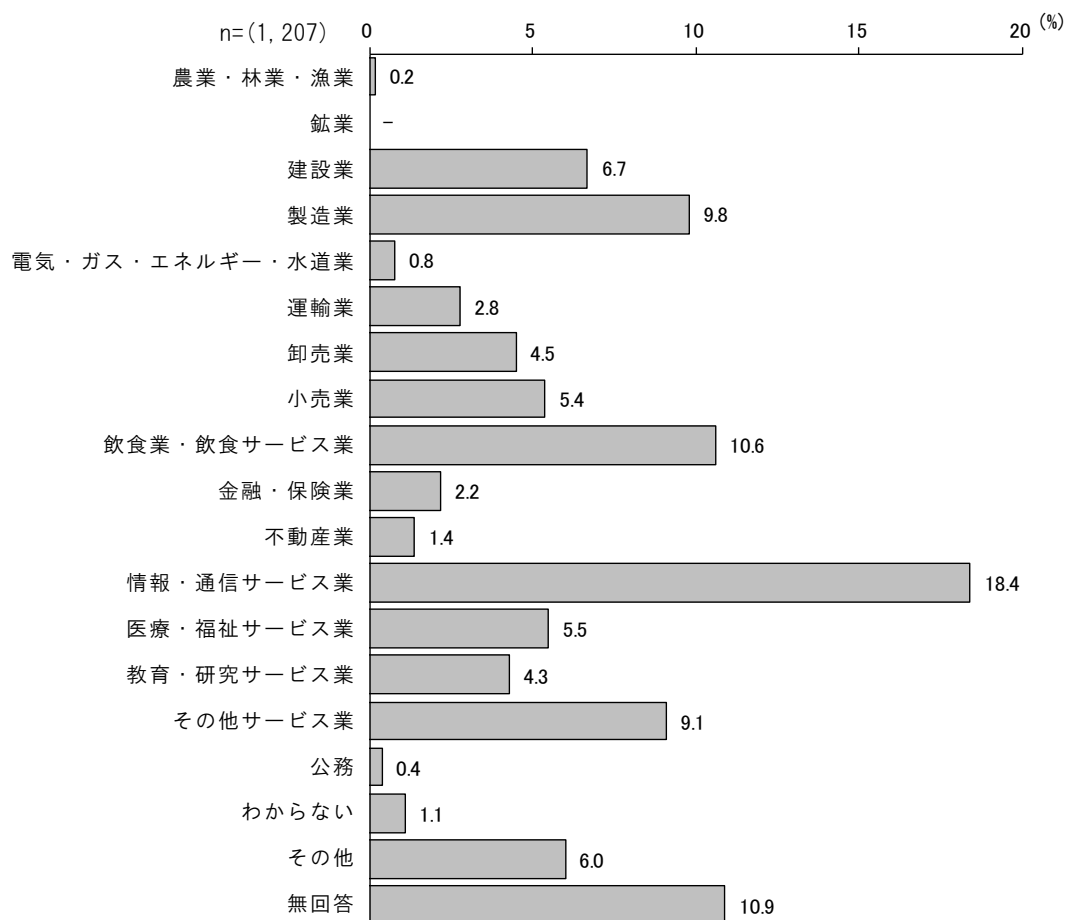
就業状況では、「1つ」が76.0%で最も高く、「2つ以上」(3.8%)を合わせた『就業中』は79.8%となっている。一方、「働いていなくて、仕事をさがしていない」は7.4%、「働いていなくて、仕事をさがしている」は5.8%となっている。



(2) 勤め先の業種

Q15. (1) あなたの勤め先の事業にもっとも近いものを選んでください。(○は1つ)
 ※あなたが派遣社員の場合、派遣先の会社の事業についてお答えください。

勤め先の業種では、「情報・通信サービス業」が18.4%で最も高く、以下、「飲食業・飲食サービス業」(10.6%)、「製造業」(9.8%)、「その他サービス業」(9.1%)となっている。

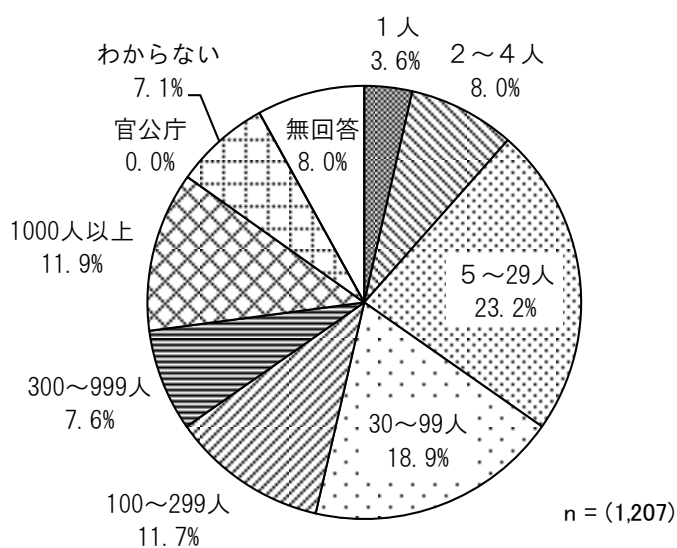


(3) 勤め先の従業員数

Q15. (2) あなたの勤め先の従業員（働いている人）は、会社全体で何人くらいですか。
(○は1つ)

※ご家族で仕事を手伝っている人、パート・アルバイトも含まれます。あなたが派遣社員の場合、派遣先の会社についてお答えください。

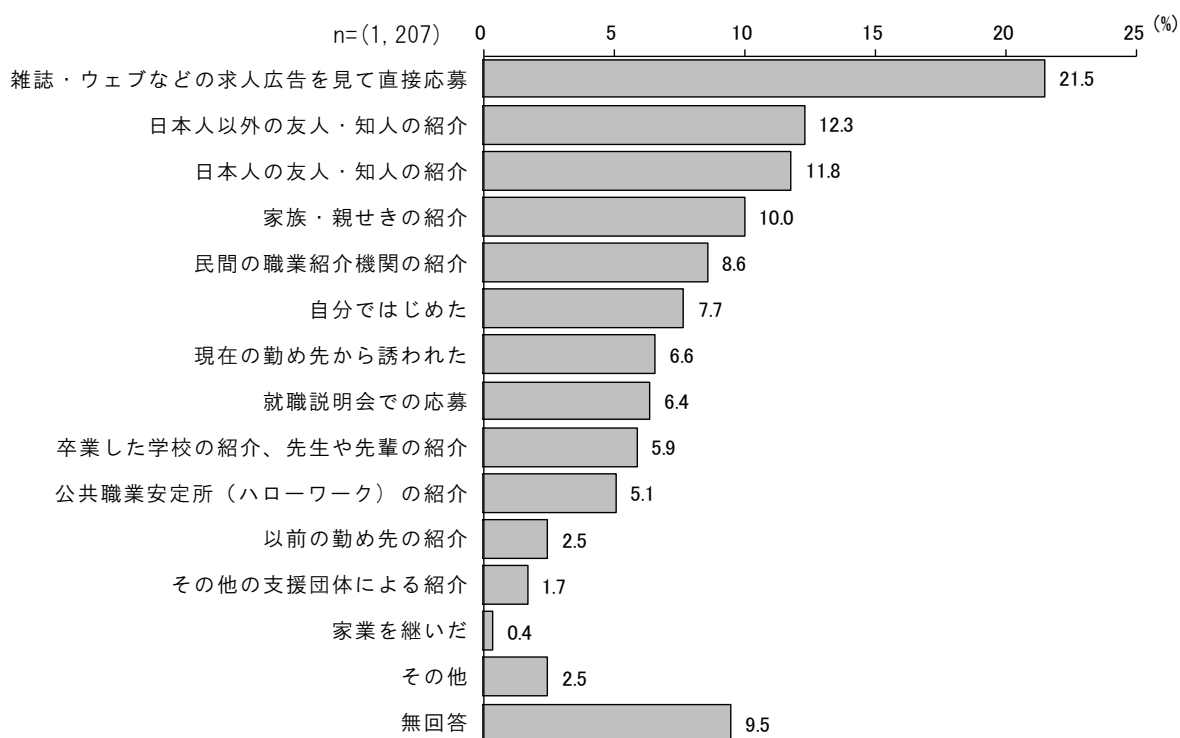
勤め先の従業員数では、「5～29人」が23.2%で最も高く、以下、「30～99人」(18.9%)、「1000人以上」(11.9%)、「100～299人」(11.7%)となっている。



(4) 就職の経緯

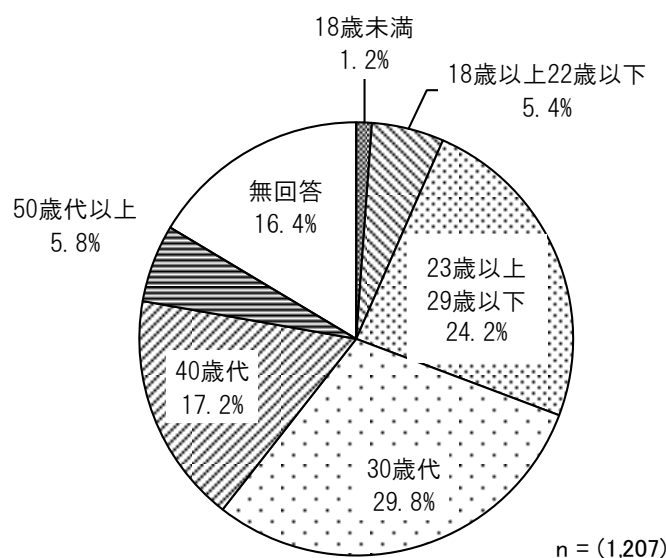
Q15. (3) あなたは今の勤め先に、どうやって就職しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

就職の経緯では、「雑誌・ウェブなどの求人広告を見て直接応募」が21.5%で最も高く、以下、「日本人以外の友人・知人の紹介」(12.3%)、「日本人の友人・知人の紹介」(11.8%)、「家族・親せきの紹介」(10.0%)となっている。



(5) 就職時の年齢

Q15. (4) あなたが今の勤め先に就職したのは何歳の時ですか。

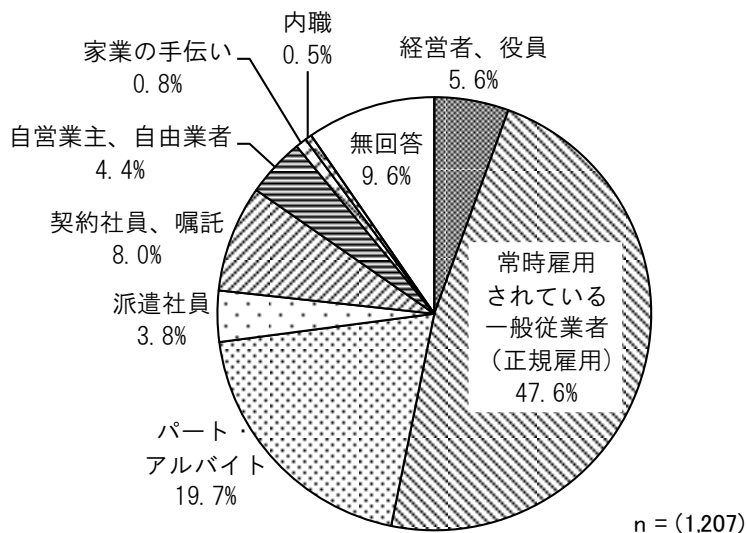


就職時の年齢では、「30歳代」が29.8%で最も高く、以下、「23歳以上29歳以下」(24.2%)、「40歳代」(17.2%)、「50歳代以上」(5.8%)となっている。

(6) 雇用形態

Q15. (5) あなたの今の仕事上の立場は、次のうちどれですか。もっとも近いものを選んでください。(○は1つ)

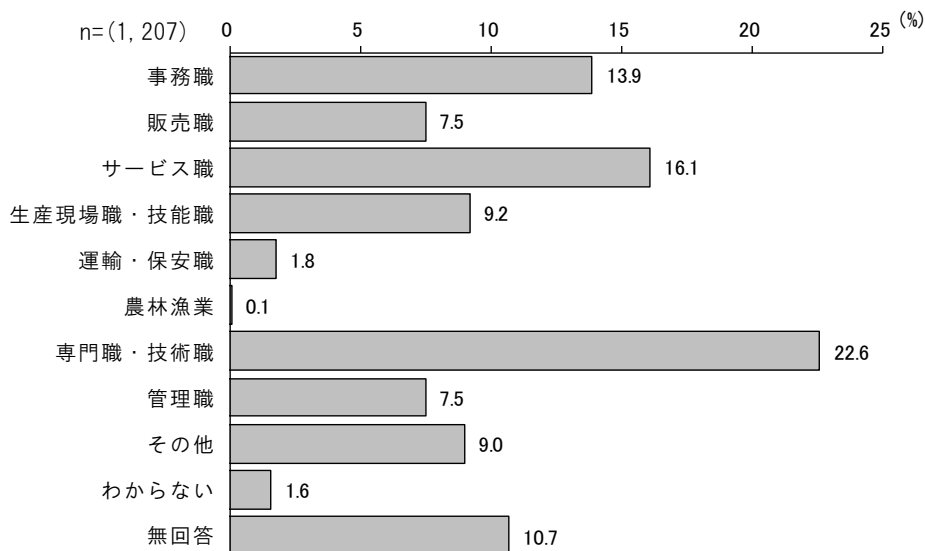
雇用形態では、「常時雇用されている一般従業者（正規雇用）」が47.6%で最も高く、以下、「パート・アルバイト」（19.7%）、「契約社員、嘱託」（8.0%）、「経営者、役員」（5.6%）となっている。



(7) 仕事内容

Q15. (6) あなたの今の仕事内容にもっとも近いものを選んでください。(○は1つ)

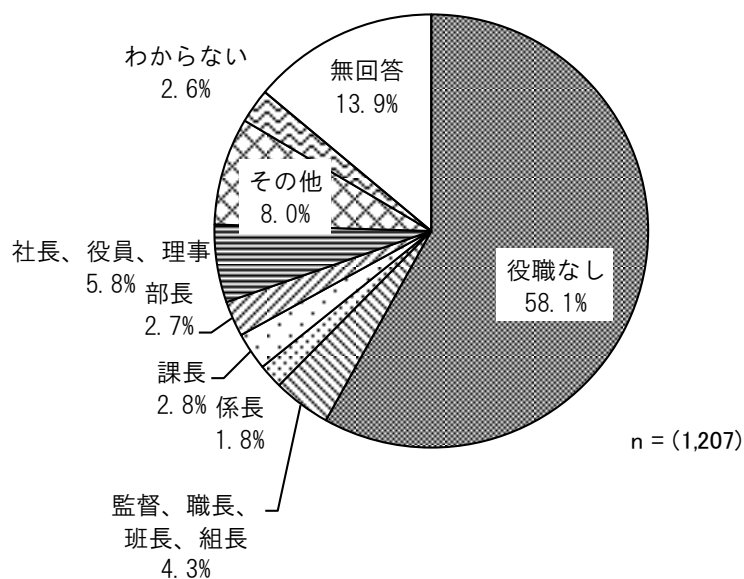
仕事内容では、「専門職・技術職」が22.6%で最も高く、以下、「サービス職」（16.1%）、「事務職」（13.9%）、「生産現場職・技能職」（9.2%）となっている。



(8) 役職の有無

Q15. (7)あなたは今、勤め先で役職についていますか。もっとも近いものを選んでください。(〇は1つ)

役職の有無では、「役職なし」が58.1%で最も高く、以下、「その他」(8.0%)、「社長、役員、理事」(5.8%)、「監督、職長、班長、組長」(4.3%)となっている。

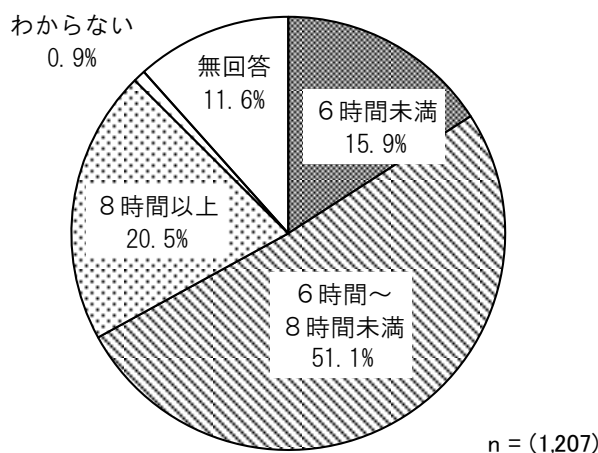


(9) 就業時間と就業日数

Q16. あなたは普段、1日あたり約何時間働いていますか。また、1週間あたり約何日、働いていますか。
 ※2つ以上仕事をしている人は、すべての仕事の時間を合計してお答えください。

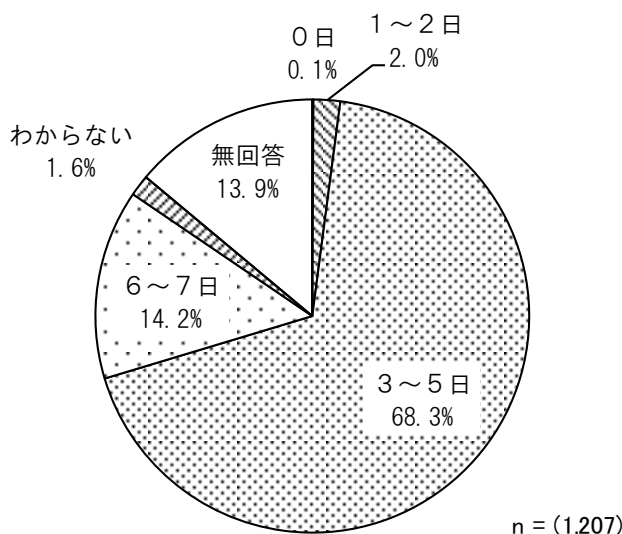
《1日の就業時間》

1日の就業時間では、「6時間～8時間未満」が51.1%で最も高く、以下、「8時間以上」(20.5%)、「6時間未満」(15.9%)、「わからない」(0.9%)となっている。



《1週間の就業日数》

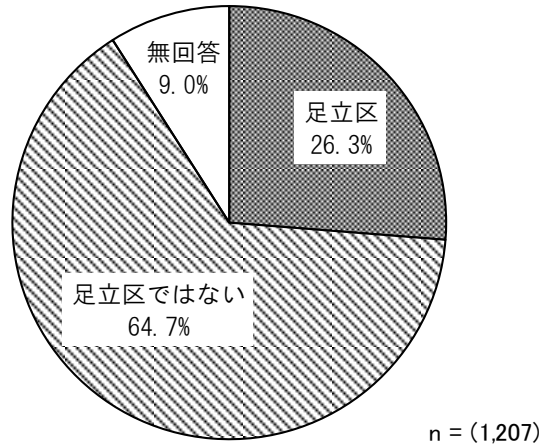
1週間の就業日数では、「3～5日」が68.3%で最も高く、以下、「6～7日」(14.2%)、「1～2日」(2.1%)、「わからない」(1.6%)となっている。



(10) 就業地域

Q17. あなたの働いている場所は、足立区内ですか。(〇は1つ)

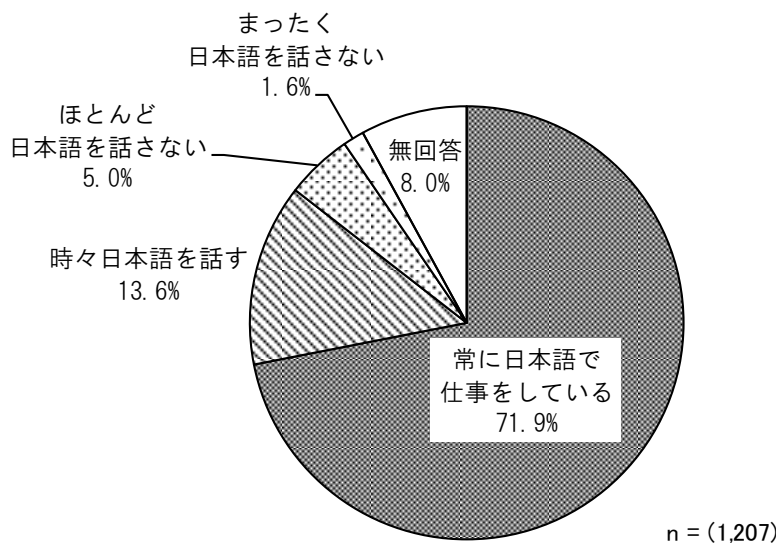
就業地域では、「足立区ではない」が64.7%、「足立区」が26.3%となっている。



(11) 就業時の日本語の使用頻度

Q18. あなたは仕事の時、日本語をどのくらい使いますか。(〇は1つ)

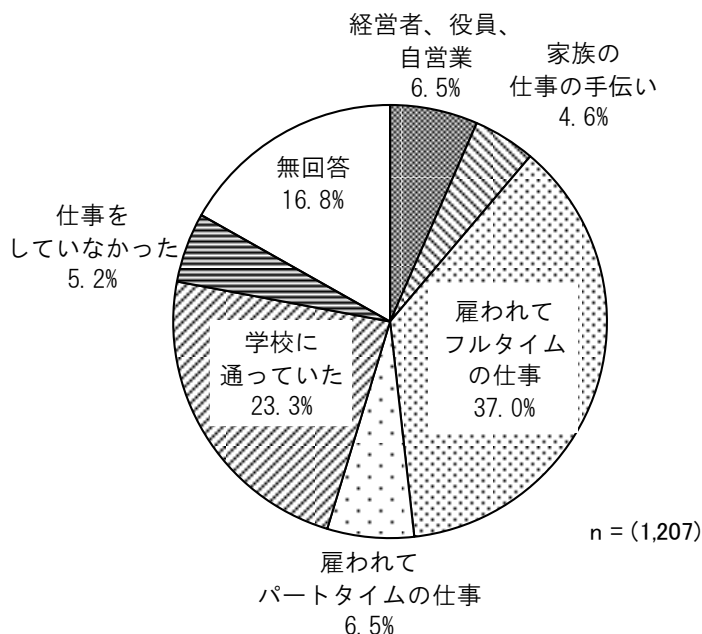
就業時の日本語の使用頻度では、「常に日本語で仕事をしている」が71.9%で最も高く、以下、「時々日本語を話す」(13.6%)、「ほとんど日本語を話さない」(5.0%)、「まったく日本語を話さない」(1.6%)となっている。



(12) 来日前の就業状況

Q19. (1) 日本に来る前、あなたのお仕事の状況は次のどれでしたか。(○は1つ)

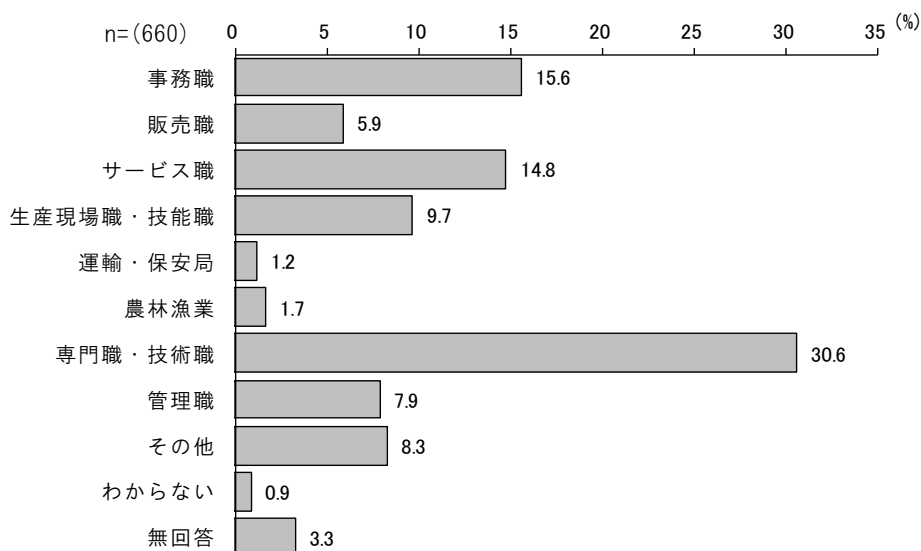
来日前の就業状況では、「雇われてフルタイムの仕事」が37.0%で最も高く、以下、「学校に通っていた」(23.3%)、「経営者、役員、自営業」(6.5%)、「雇われてパートタイムの仕事」(6.5%)となっている。



(13) 来日前の仕事内容

Q19. (2) 日本に来る前、最後にしていたお仕事は、次のどれでしたか。もっとも近いものを選んでください。(○は1つ)

来日前の仕事内容では、「専門職・技術職」が30.6%で最も高く、以下、「事務職」(15.6%)、「サービス職」(14.8%)、「生産現場職・技能職」(9.7%)となっている。

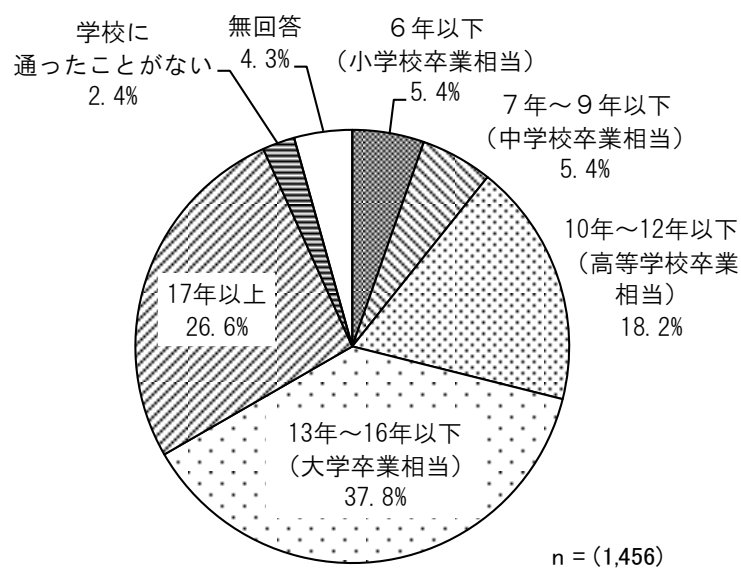


3 学歴

(1) 就学年数

Q20. (1) あなたは、全部で何年、学校に通いましたか。

学校に通った年数では、「13年～16年以下（大学卒業相当）」が37.8%で最も高く、以下、「17年以上」（26.6%）、「10年～12年以下（高等学校卒業相当）」（18.2%）、「6年以下（小学校卒業相当）」（5.4%）、「7年～9年以下（中学校卒業相当）」（5.4%）となっている。

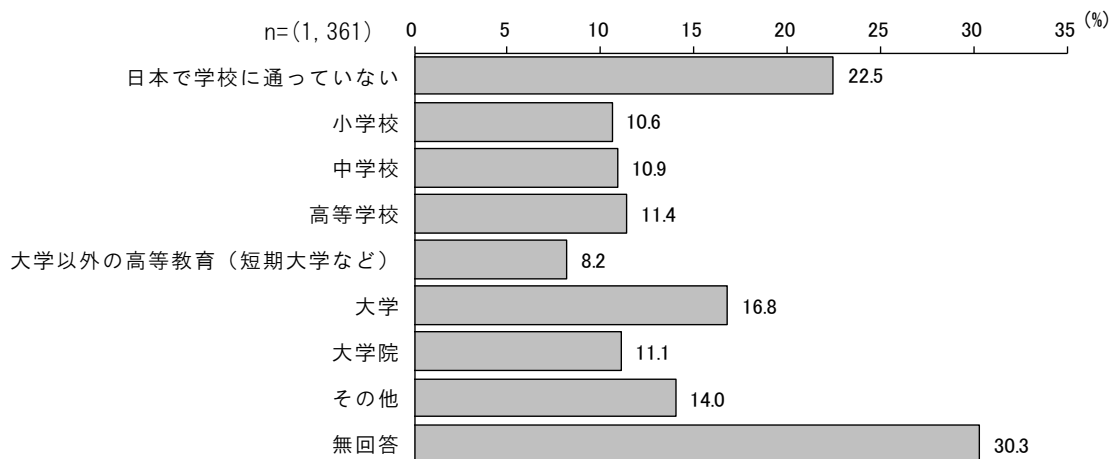


(2) 就学状況

Q20. (2) あなたが、通ったことのある学校について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

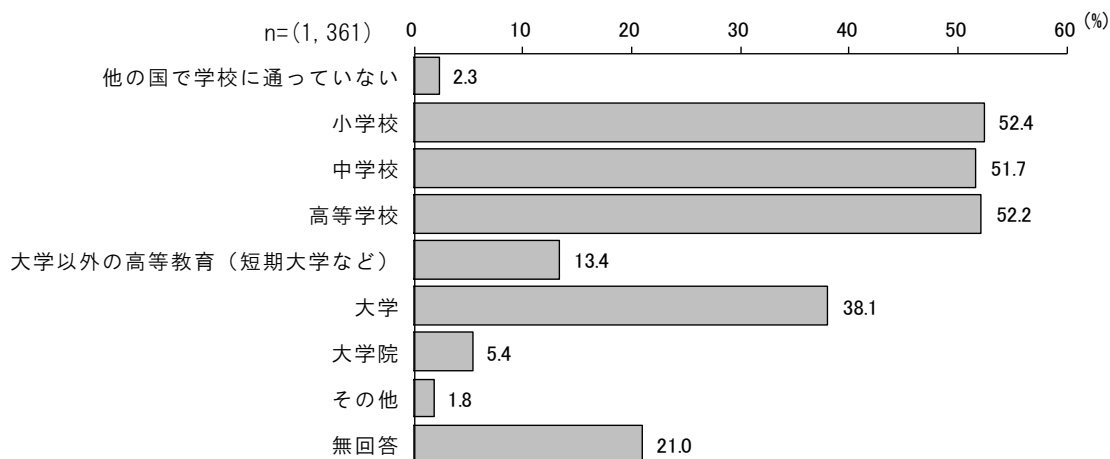
《日本で通っていた学校》

日本で通っていた学校では、「日本で学校に通っていない」が22.5%で最も高く、以下、「大学」(16.8%)、「その他」(14.0%)、「高等学校」(11.4%)となっている。



《日本以外で通っていた学校》

日本以外で通っていた学校では、「小学校」が52.4%で最も高く、以下、「高等学校」(52.2%)、「中学校」(51.7%)、「大学」(38.1%)となっている。

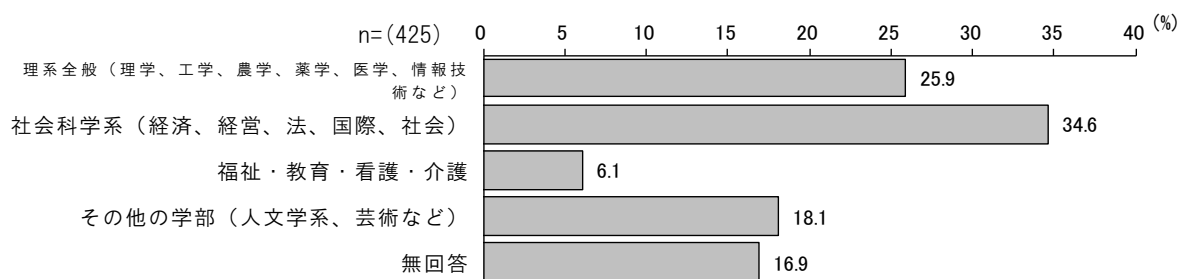


(3) 就学状況（短期大学・大学・大学院）

Q20で「5. 大学以外の高等教育（短期大学など）」「6. 大学」「7. 大学院」と答えた方に
 Q21. 学んだ専攻や分野は次のどれに当てはまりますか。あてはまるものすべてに○
 をつけてください。

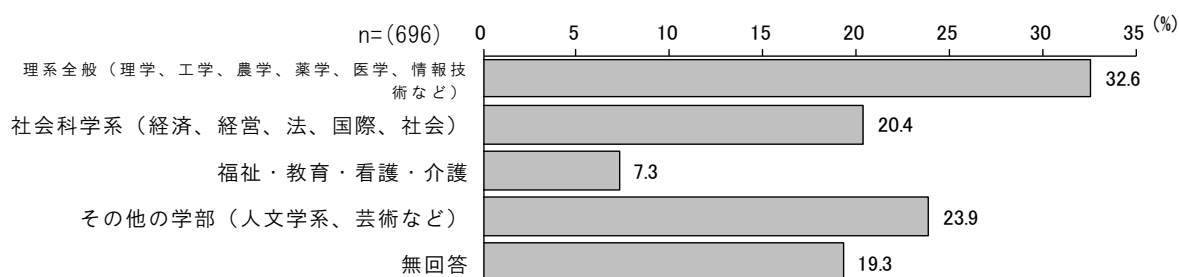
《日本で通った短期大学・大学・大学院》

日本で通った短期大学・大学・大学院では、「社会科学系（経済、経営、法、国際、社会）」が34.6%で最も高く、以下、「理系全般（理学、工学、農学、薬学、医学、情報技術など）」（25.9%）、「その他の学部（人文学系、芸術など）」（18.1%）、「福祉・教育・看護・介護」（6.1%）となっている。



《日本以外で通った短期大学・大学・大学院》

日本以外で通った短期大学・大学・大学院では、「理系全般（理学、工学、農学、薬学、医学、情報技術など）」が32.6%で最も高く、以下、「その他の学部（人文学系、芸術など）」（23.9%）、「社会科学系（経済、経営、法、国際、社会）」（20.4%）、「福祉・教育・看護・介護」（7.3%）となっている。



4 普段の地域活動

(1) 地域活動の参加状況

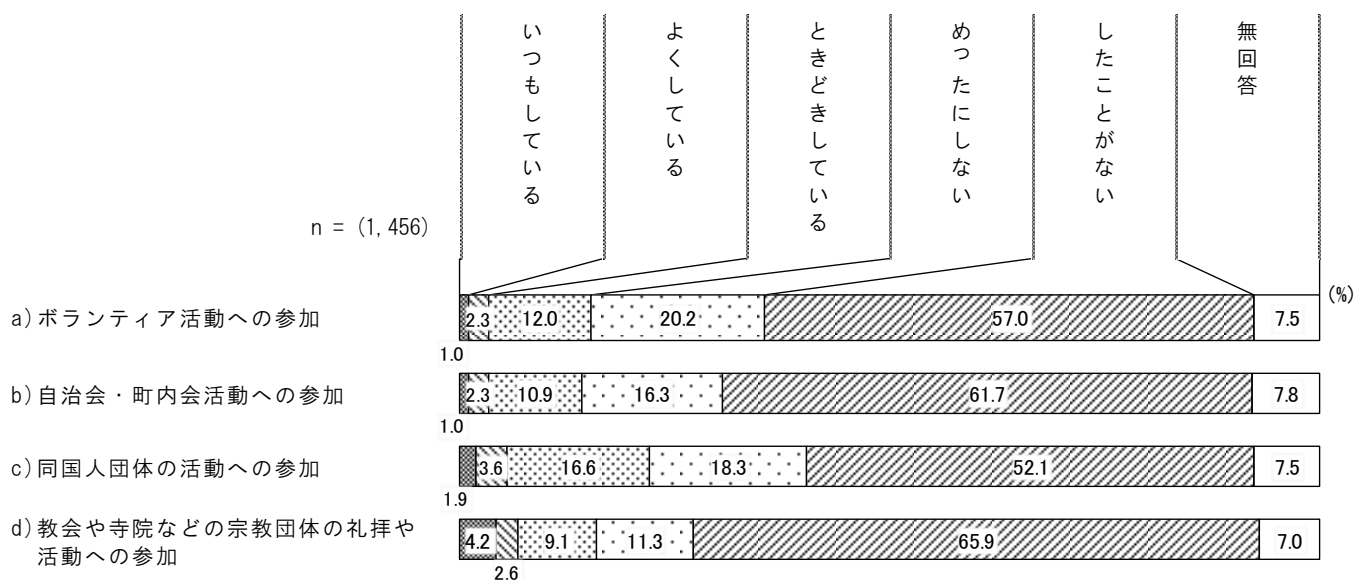
Q22. あなたは普段、以下の活動を、どのくらいしていますか。(それぞれ○は1つ)

a) ボランティア活動への参加では、「したことがない」が57.0%で最も高く、「めったにしない」(20.2%)を合わせた『しない』は77.2%となっている。

b) 自治体・町内会活動への参加では、「したことがない」が61.7%で最も高く、「めったにしない」(16.3%)を合わせた『しない』は78.0%となっている。

c) 同国人団体の活動への参加では、「したことがない」が52.1%で最も高く、「めったにしない」(18.3%)を合わせた『しない』は70.4%となっている。

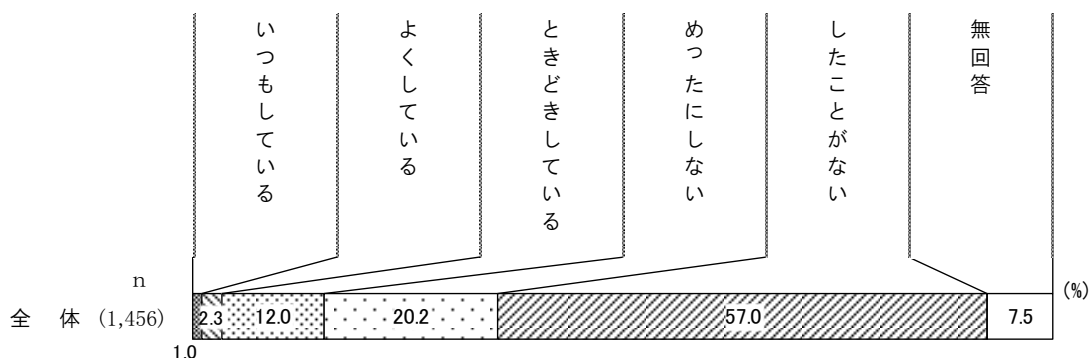
d) 教会や寺院などの宗教団体の礼拝や活動への参加では、「したことがない」が65.9%で最も高く、「めったにしない」(11.3%)を合わせた『しない』は77.2%となっている。



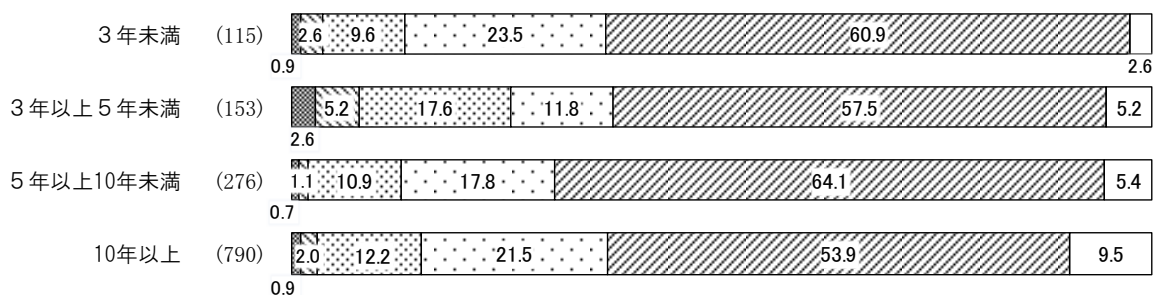
a) ボランティア活動への参加

居住年数別にみると、居住年数に関わらず、「したことがない」が過半数を占めている。参加している割合は〈3年以上5年未満〉で高くなっている。

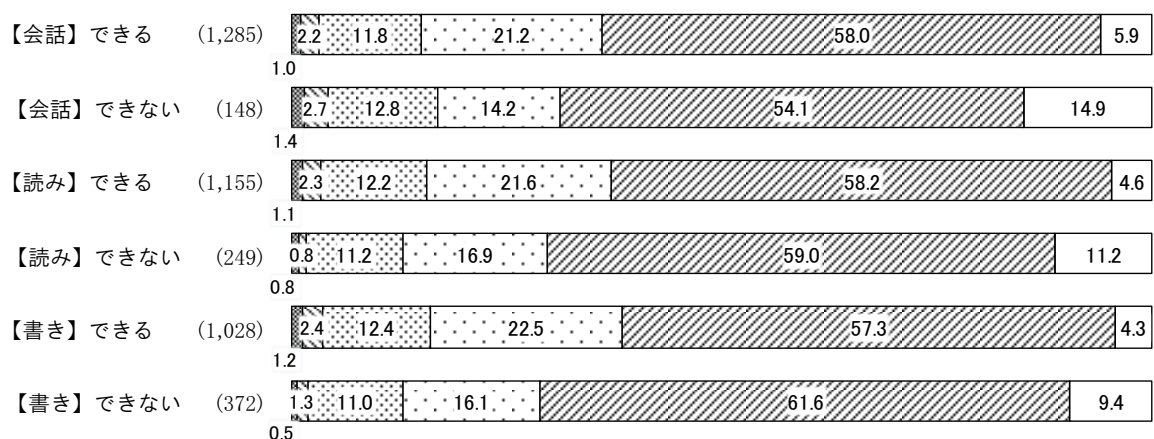
日本語レベル別にみると、日本語レベルの高低に関わらず、「したことがない」が過半数を占めている。



【日本での居住年数別】



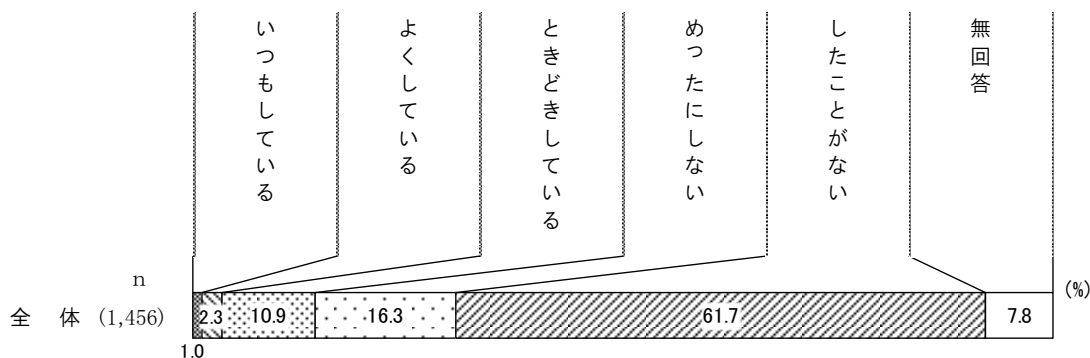
【日本語レベル別】



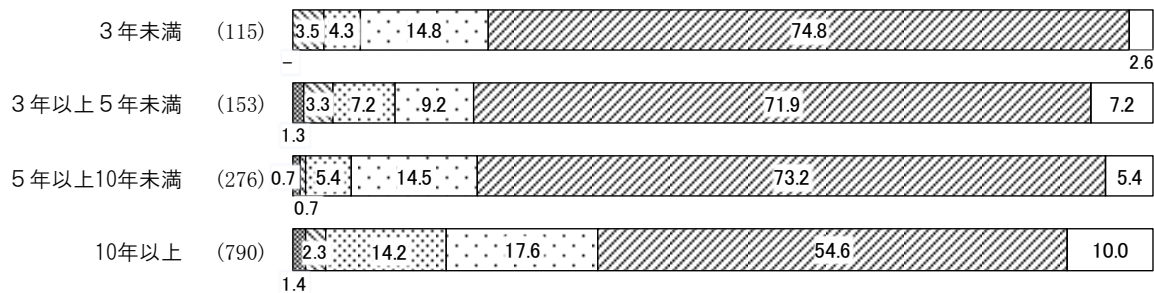
b) 自治体・町内会活動への参加

居住年数別にみると、居住年数が〈10年以上〉になると、「したことがない」が54.6%と比較的低くなっている。

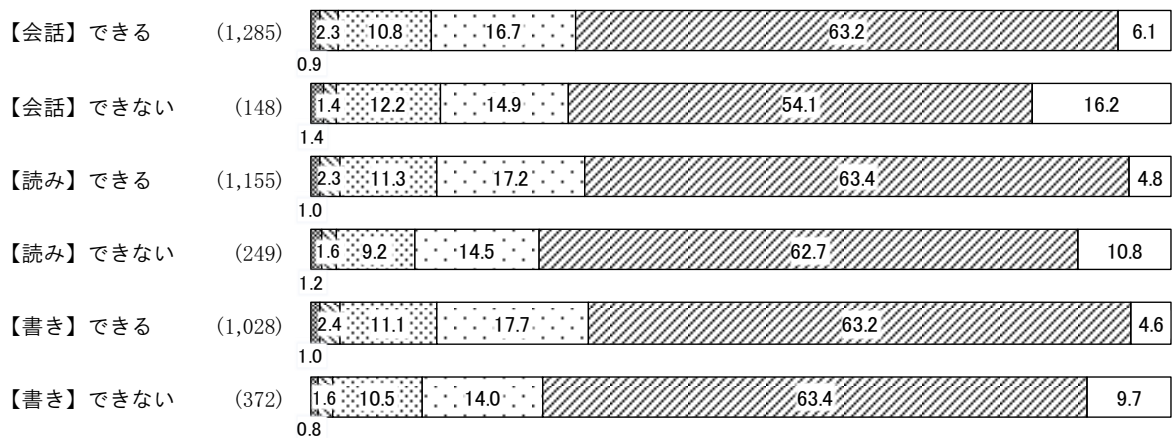
日本語レベル別にみると、日本語レベルの高低に関わらず、多くの層で「したことがない」が6割以上となっている。



【日本での居住年数別】

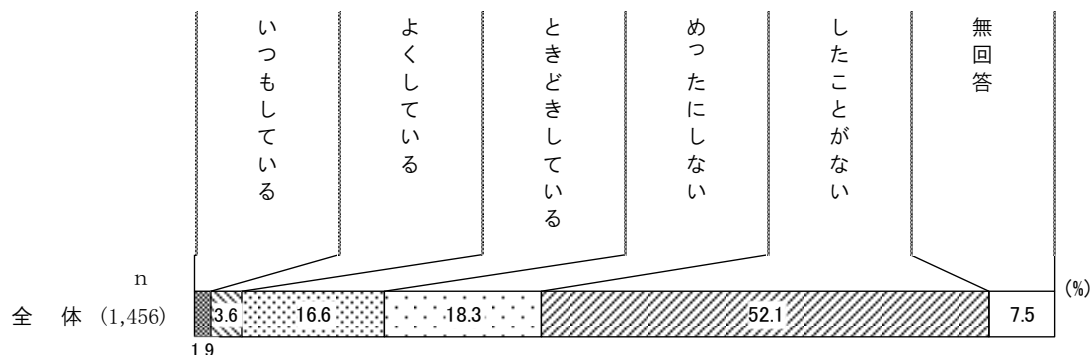


【日本語レベル別】

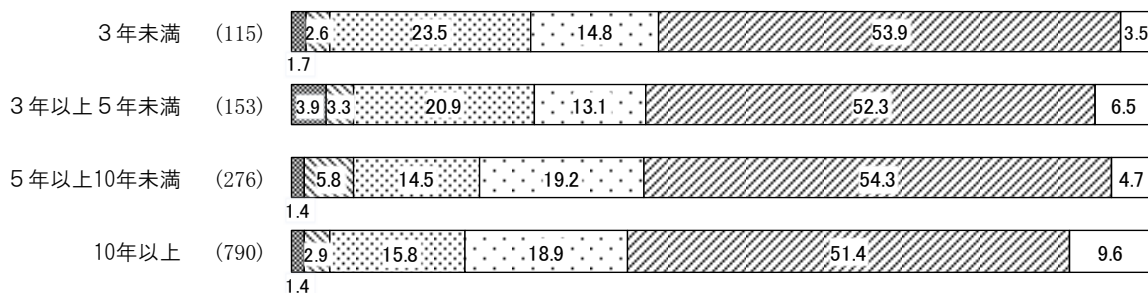


c) 同国人団体の活動への参加

居住年数別に見ると、居住年数に関わらず、「したことがない」が半数以上を占めている。参加している割合は〈3年未満〉や〈3年以上5年未満〉でやや高くなっている。

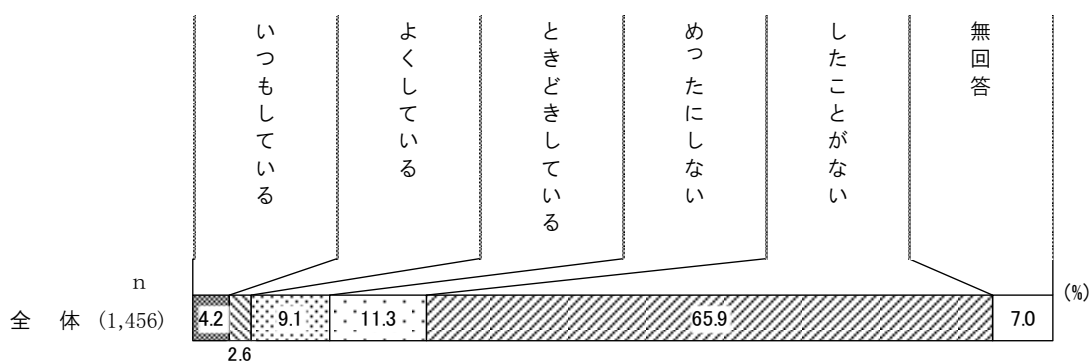


【日本での居住年数別】

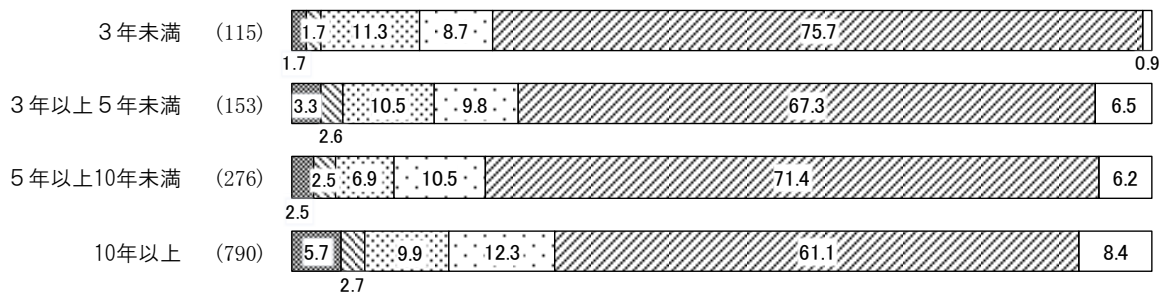


d) 教会や寺院などの宗教団体の礼拝や活動への参加

居住年数別に見ると、居住年数に関わらず、「したことがない」が大半を占めるが、〈3年未満〉の75.7%に対して〈10年以上〉は61.1%と低くなっている。



【日本での居住年数別】

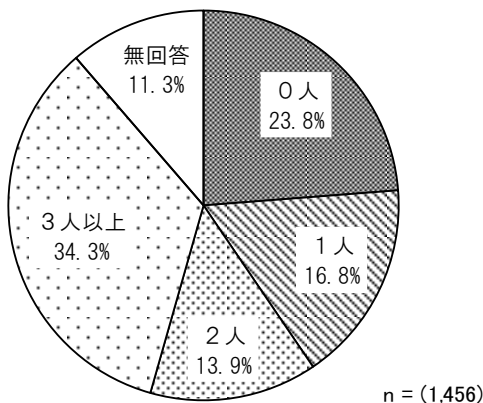


(2) 日本で頼りにしている人の人数

Q23. 日本で、あなたが普段頼りにしている人は、何人いますか。以下のそれぞれについて人数をお答えください。

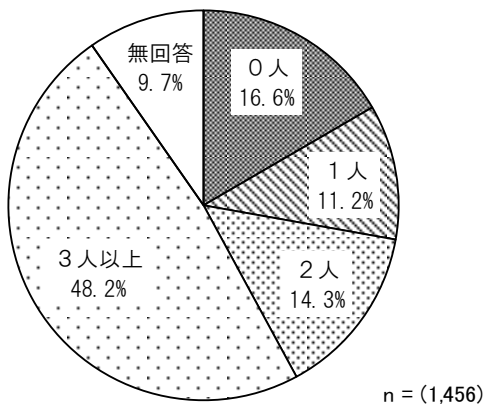
《日本人》

日本で頼りにしている人の人数（日本人）では、「3人以上」が34.3%で最も高く、以下、「0人」（23.8%）、「1人」（16.8%）、「2人」（13.9%）となっている。



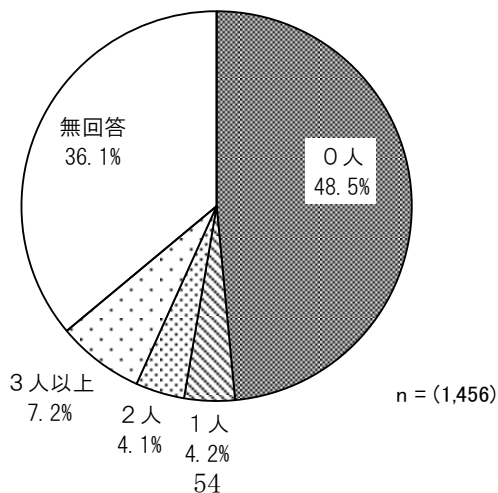
《同国人》

日本で頼りにしている人の人数（同国人）では、「3人以上」が48.2%で最も高く、以下、「0人」（16.6%）、「2人」（14.3%）、「1人」（11.2%）となっている。



《それ以外》

日本で頼りにしている人の人数（それ以外）では、「0人」が48.5%で最も高く、以下、「3人以上」（7.2%）、「1人」（4.2%）、「2人」（4.1%）となっている。

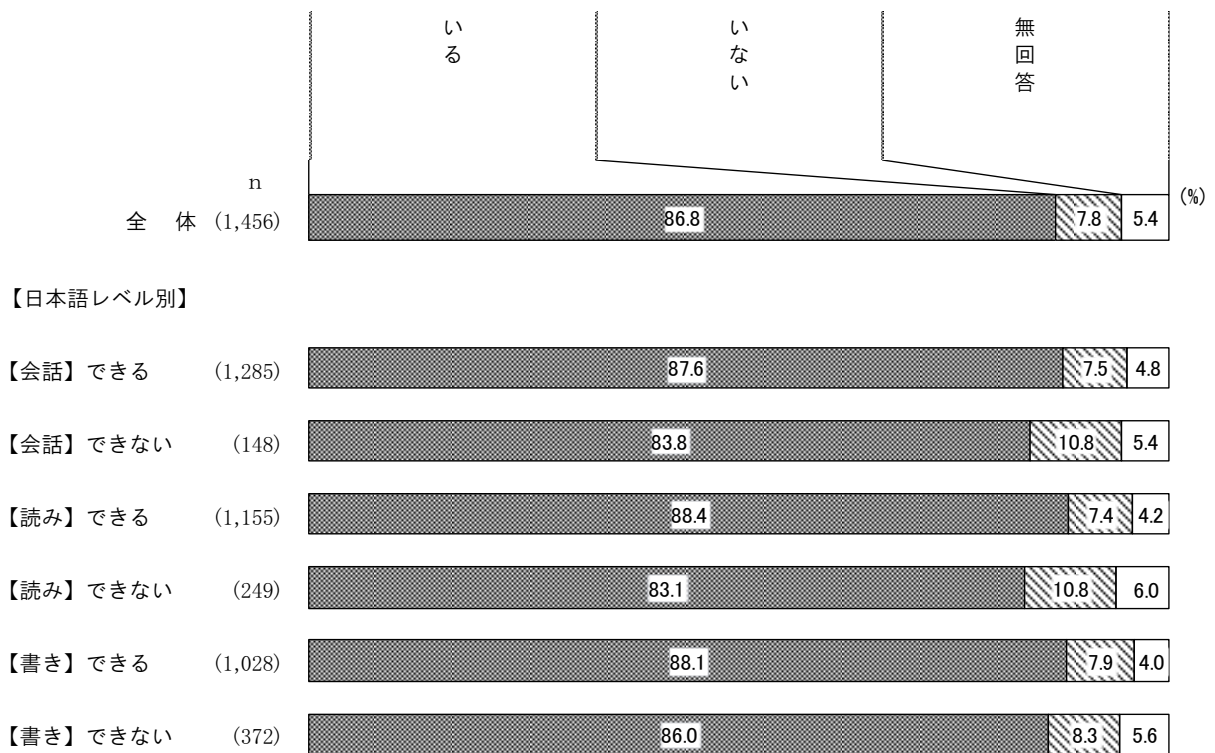


※頼りにしている人の有無※

日本人、同国人、それ以外で、一人でも頼れる人がいる場合は「いる」、頼れる人が一人もいない場合は「いない」とした。

その結果、「いる」が86.8%、「いない」が7.8%となっている。

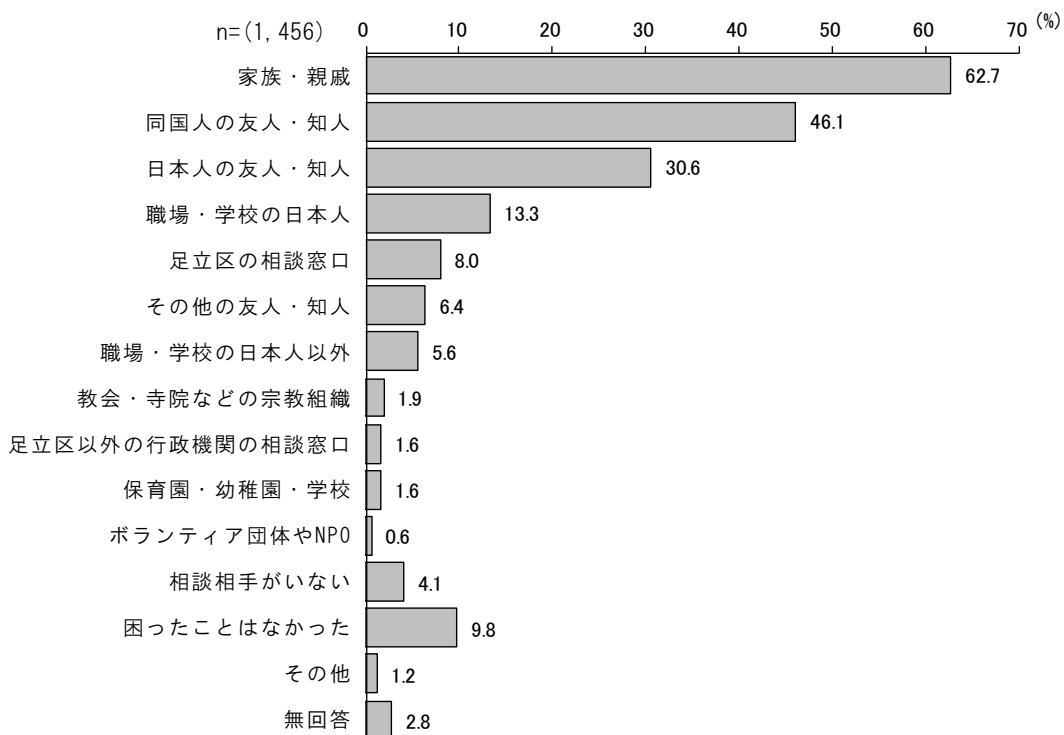
日本語レベル別にみると、頼りにしている人が「いる」は、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉よりも〈できる〉においてわずかながら高くなっている。



(3) 相談相手

Q24. この1年間で、仕事や生活で困ったことを相談した相手はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

相談相手では、「家族・親戚」が62.7%で最も高く、以下、「同国人の友人・知人」(46.1%)、「日本人の友人・知人」(30.6%)、「職場・学校の日本人」(13.3%)となっている。



日本語レベル別にみると、「家族・親戚」は日本語レベルに関わらず6割以上となっている。「日本人の友人・知人」や「職場・学校の日本人」は【会話】【読み】【書き】が〈できる〉において高く、「同国人の友人・知人」は【会話】が〈できない〉で高くなっている。

(%)

	n	家族・親戚	同国人の友人・知人	日本人の友人・知人	職場・学校の日本人	足立区の相談窓口	その他の友人・知人	職場・学校の日本人以外	教会・寺院などの宗教組織	足立区以外の行政機関の相談窓口
全体	1,456	62.7	46.1	30.6	13.3	8.0	6.4	5.6	1.9	1.6
【会話】できる	1,285	62.6	45.4	32.3	14.2	7.8	6.5	5.8	1.7	1.3
【会話】できない	148	63.5	53.4	18.2	6.8	9.5	6.1	4.7	3.4	4.1
【読み】できる	1,155	63.8	48.1	32.8	15.2	7.6	6.3	6.0	1.3	1.5
【読み】できない	249	61.4	40.6	22.9	6.4	9.2	7.6	5.2	4.8	2.4
【書き】できる	1,028	63.5	47.2	33.7	15.6	7.4	6.6	6.2	1.3	1.3
【書き】できない	372	62.9	45.2	23.7	8.3	9.4	6.5	4.8	3.8	2.7

	n	保育園・幼稚園・学校	ボランティア団体やNPO	相談相手がいらない	困ったことはなかった	その他	無回答
全体	1,456	1.6	0.6	4.1	9.8	1.2	2.8
【会話】できる	1,285	1.7	0.6	4.2	10.4	1.2	2.3
【会話】できない	148	0.7	0.7	4.1	6.1	1.4	4.1
【読み】できる	1,155	1.7	0.7	4.0	10.4	1.2	2.0
【読み】できない	249	1.2	0.4	5.2	8.0	0.8	3.2
【書き】できる	1,028	1.8	0.7	4.2	10.9	1.2	2.1
【書き】できない	372	1.1	0.5	4.3	7.5	1.1	2.2

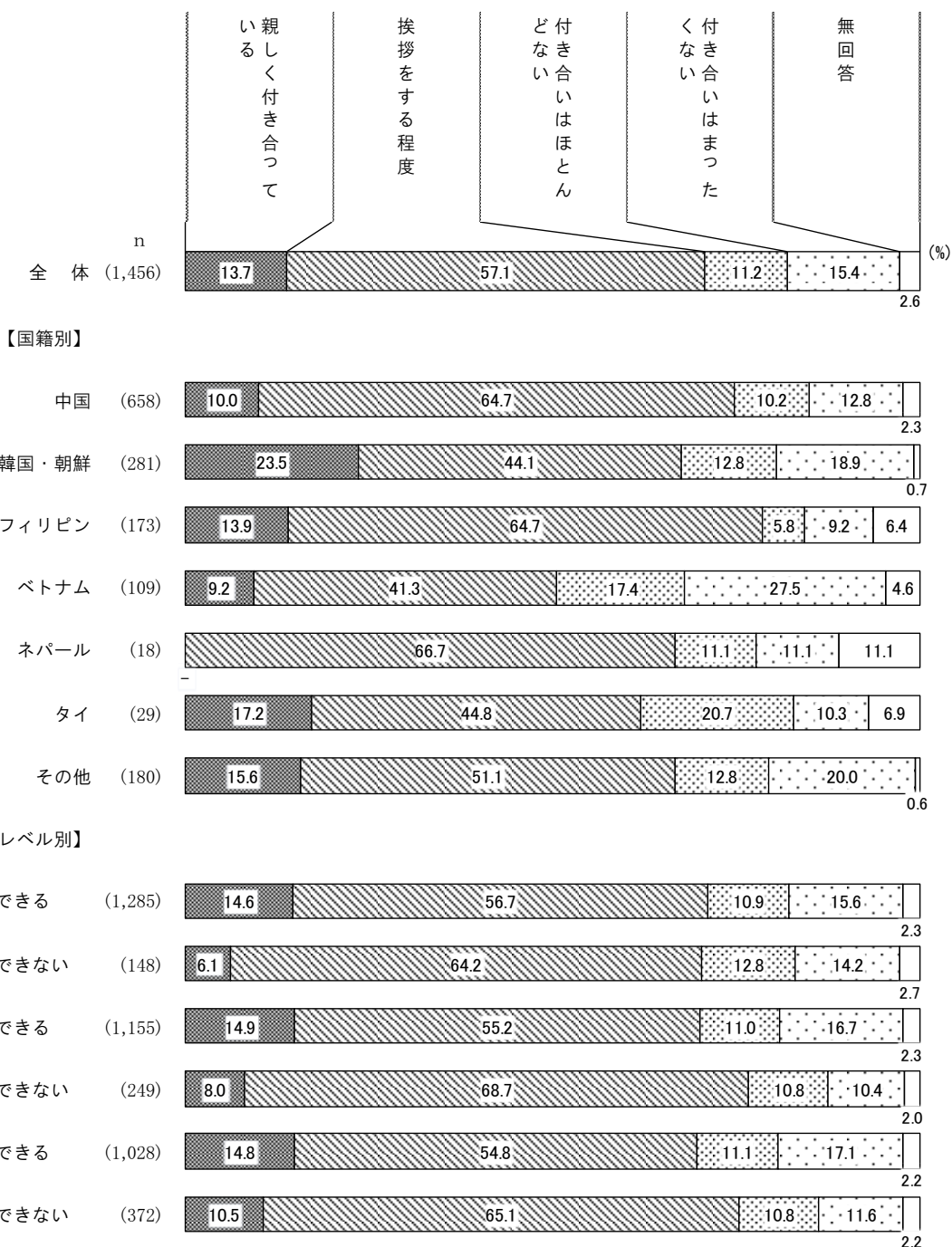
(4) 近所の日本人との交流状況

Q25. あなたは、近所の日本人と付き合いはありますか。(○は1つ)

近所の日本人との交流状況では、「挨拶をする程度」が57.1%で最も高く、以下、「付き合いはまったくない」(15.4%)、「親しく付き合っている」(13.7%)、「付き合いはほとんどない」(11.2%)となっている。

国籍別にみると、「親しく付き合っている」は〈韓国・朝鮮〉で23.5%と比較的高い一方、「付き合いはまったくない」は〈ベトナム〉で27.5%と高くなっている。

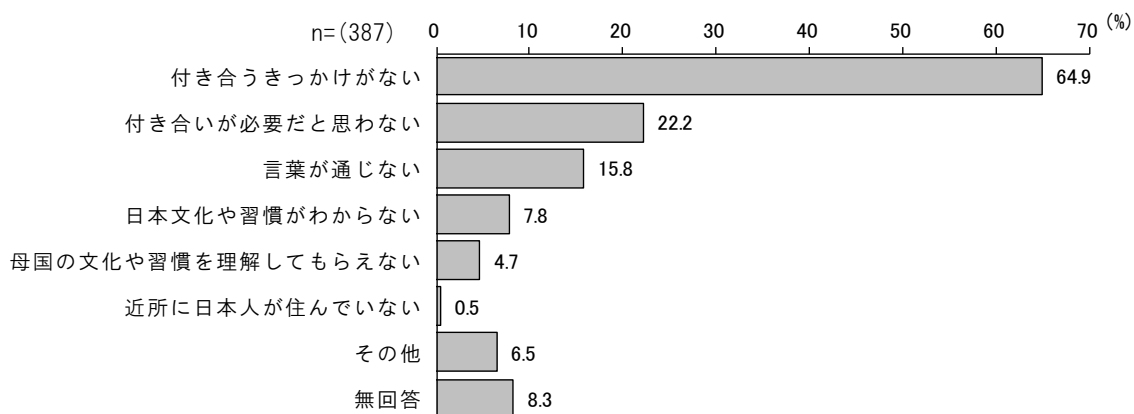
日本語レベル別にみると、「親しく付き合っている」は【会話】【読み】【書き】が〈できる〉方が〈できない〉より比較的高くなっている。



(5) 日本人と交流がない理由

Q25で「3. 付き合いはほとんどない」「4. 付き合いはまったくない」と答えた方に
 Q26. なぜ日本人との付き合いがないのでしょうか。(〇はいくつでも)

日本人と交流がない理由では、「付き合いきっかけがない」が64.9%で最も高く、以下、「言葉が通じない」(15.8%)、「日本文化や習慣がわからない」(7.8%)、「その他」(6.5%)となっている。一方、「付き合いが必要だと思わない」は22.2%だった。



日本語レベル別にみると、「言葉が通じない」と「日本文化や習慣がわからない」は【会話】【読み】【書き】が〈できない〉において高くなっている。

	n	付き合い きっかけが ない	付き合い が必要だ と思わな い	言葉が通 じない	日本文化 や習慣が わからな い	母国の文 化や習慣 を理解し てもらえ ない	近所に日 本人が住 んでいな い	その他	無回答
全体	387	64.9	22.2	15.8	7.8	4.7	0.5	6.5	8.3
【会話】できる	341	69.2	23.8	7.6	7.0	4.4	0.3	7.0	8.8
【会話】できない	40	30.0	7.5	80.0	12.5	5.0	2.5	2.5	5.0
【読み】できる	320	68.1	24.1	8.1	6.3	4.7	0.3	6.9	9.4
【読み】できない	53	52.8	11.3	52.8	15.1	3.8	1.9	5.7	3.8
【書き】できる	290	66.6	24.8	7.9	5.2	4.1	0.3	7.6	9.3
【書き】できない	83	62.7	13.3	38.6	15.7	6.0	1.2	3.6	6.0

5 言語と学習

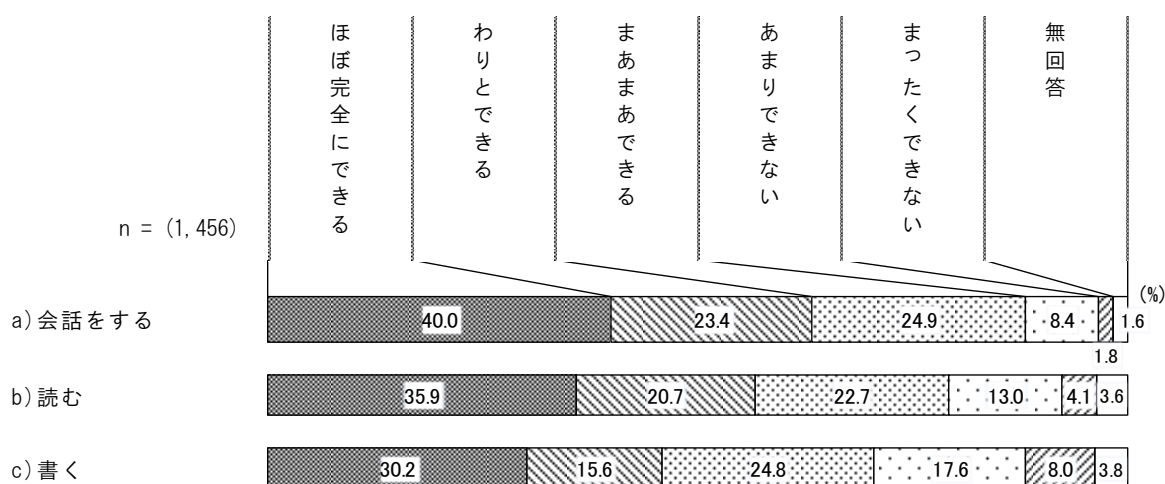
(1) 日本語レベル

Q27. あなたは、日本語で、以下のことをどのくらいできますか。
(それぞれ〇は1つ)

a) 会話をするでは、「あまりできない」(8.4%)と「まったくできない」(1.8%)を合わせた『できない』が10.2%となっている。

b) 読むでは、「あまりできない」(13.0%)と「まったくできない」(4.1%)を合わせた『できない』が17.1%となっている。

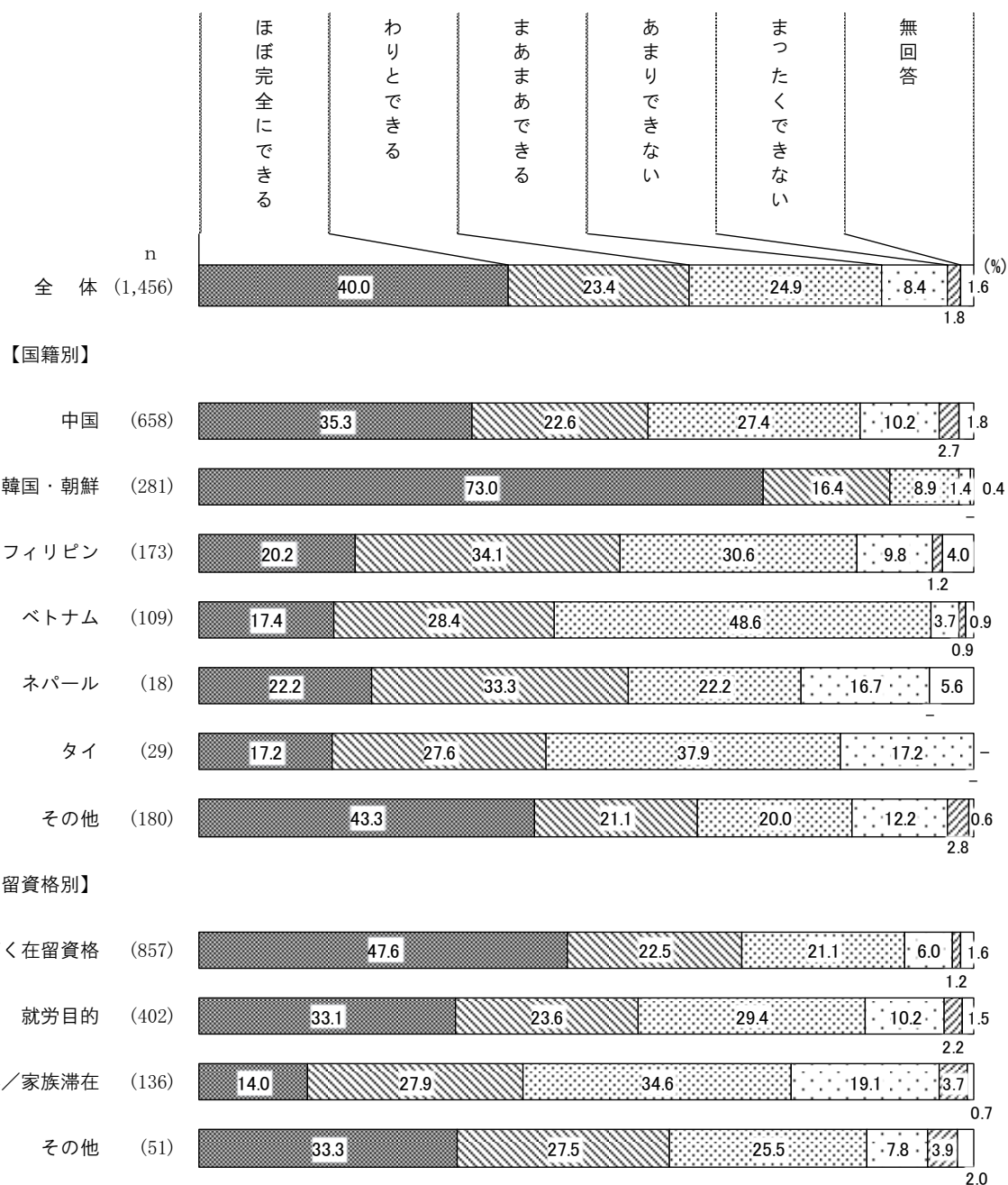
c) 書くでは、「あまりできない」(17.6%)と「まったくできない」(8.0%)を合わせた『できない』が25.6%となっている。



a) 会話をする

国籍別にみると、〈中国〉、〈韓国・朝鮮〉は「ほぼ完全にできる」が高く、特に〈韓国・朝鮮〉は73.0%となっている。一方、〈フィリピン〉は「わりとできる」(34.1%)、ベトナムは「まあまあできる」(48.6%)が最も高くなっている。

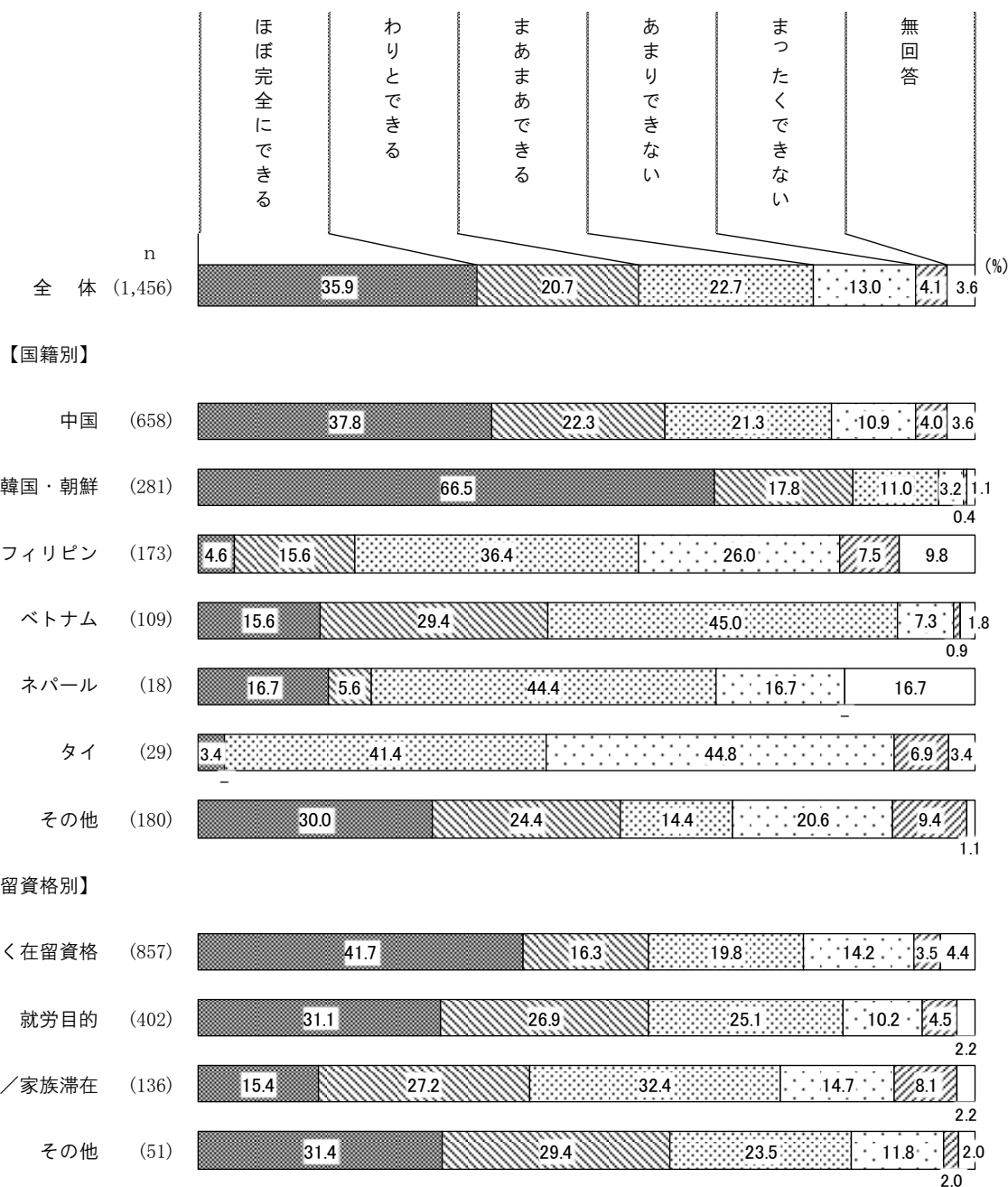
在留資格別にみると、〈身分に基づく在留資格〉、〈就労目的〉では「ほぼ完全にできる」の割合が最も高いが、〈留学／家族滞在〉では『できない』割合が2割を超えている。



b) 読む

国籍別にみると、〈中国〉、〈韓国・朝鮮〉は「ほぼ完全にできる」が最も高く、特に〈韓国・朝鮮〉は66.5%となっている。一方、〈フィリピン〉では『できない』割合が3割を超えている。

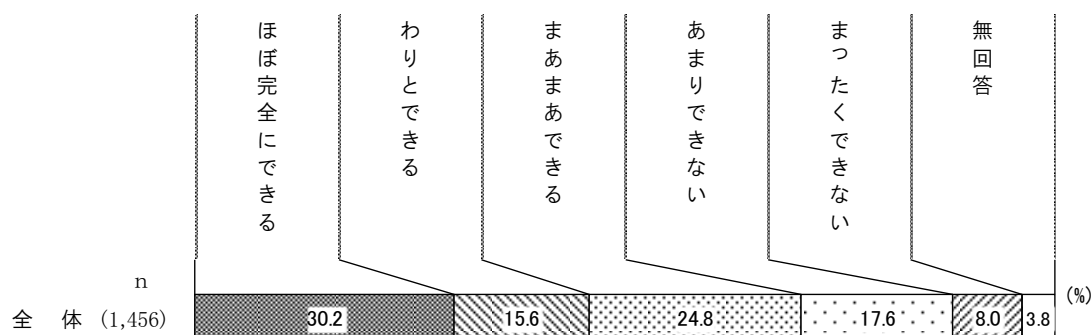
在留資格別にみると、〈身分に基づく在留資格〉〈就労目的〉では「ほぼ完全にできる」の割合が最も高いが、〈留学／家族滞在〉では『できない』割合が2割を超えている。



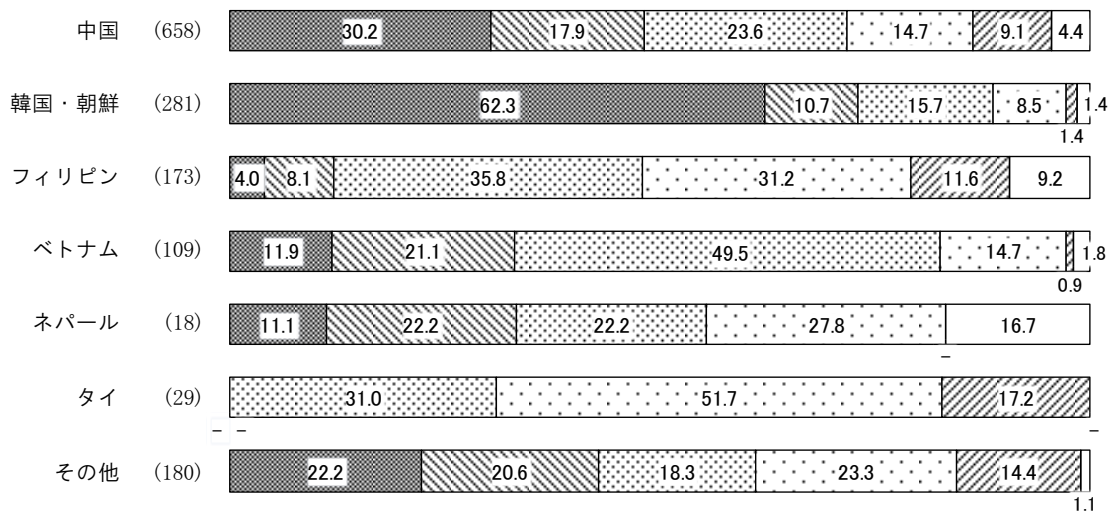
c) 書く

国籍別にみると、〈中国〉、〈韓国・朝鮮〉は「ほぼ完全にできる」が最も高く、特に〈韓国・朝鮮〉は62.3%となっている。一方、〈フィリピン〉では『できない』割合が4割を超えている。

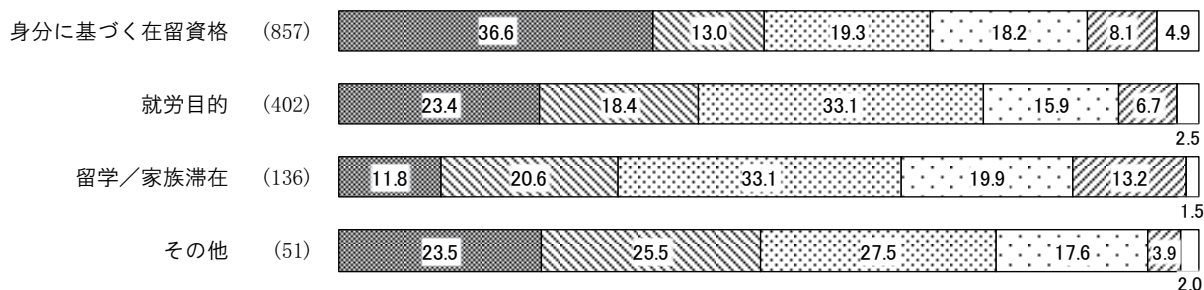
在留資格別にみると、〈身分に基づく在留資格〉では「ほぼ完全にできる」の割合が最も高いが、〈留学／家族滞在〉では『できない』割合が3割を超えている。



【国籍別】



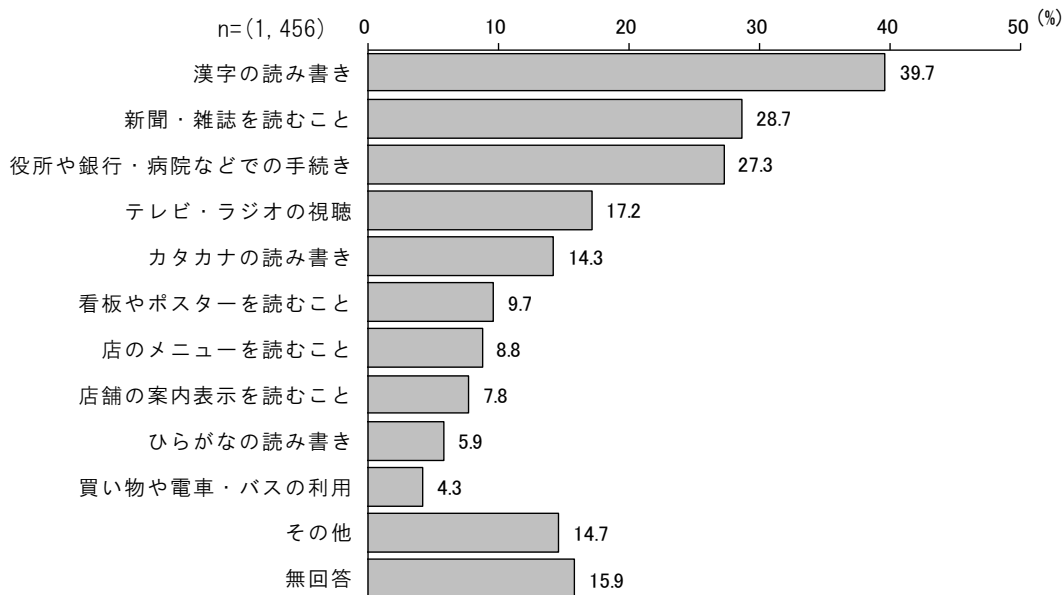
【在留資格別】



(2) 日本語で困ること

Q28. あなたが、日本語で困ることはどれですか。(〇はいくつでも)

日本語で困ることでは、「漢字の読み書き」が39.7%で最も高く、以下、「新聞・雑誌を読むこと」(28.7%)、「役所や銀行・病院などでの手続き」(27.3%)、「テレビ・ラジオの視聴」(17.2%)となっている。



日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉場合はどの項目でも割合が高く、特に、【読み】【書き】が〈できない〉では「漢字の読み書き」、【会話】が〈できない〉では「役所や銀行・病院などでの手続き」の割合が6割以上と高くなっている。

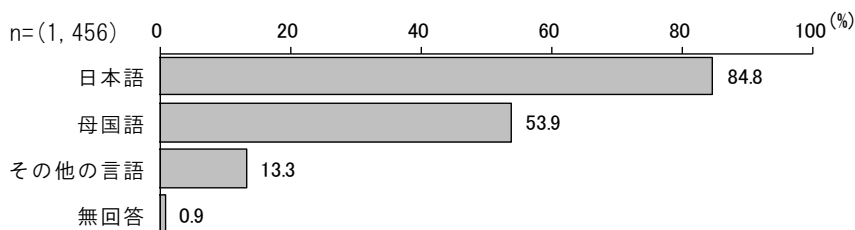
	n	漢字の読み書き	新聞・雑誌を読むこと	役所や銀行・病院などでの手続き	テレビ・ラジオの視聴	カタカナの読み書き	看板やポスターを読むこと	店のメニューを読むこと	店舗の案内表示を読むこと	ひらがなの読み書き
全体	1,456	39.7	28.7	27.3	17.2	14.3	9.7	8.8	7.8	5.9
【会話】できる	1,285	38.5	26.5	23.0	13.4	12.8	7.4	7.7	5.6	4.2
【会話】できない	148	50.7	48.6	65.5	50.7	25.7	29.7	18.9	26.4	18.2
【読み】できる	1,155	33.3	21.8	20.7	12.8	11.0	4.5	6.0	3.1	1.7
【読み】できない	249	68.7	61.0	57.8	37.8	27.7	33.3	22.1	28.9	22.5
【書き】できる	1,028	31.3	19.4	18.1	12.5	10.6	4.3	5.5	2.7	1.4
【書き】できない	372	63.2	55.1	52.4	30.9	23.7	24.7	18.3	21.8	16.9

	n	買い物や電車・バスの利用	その他	無回答
全体	1,456	4.3	14.7	15.9
【会話】できる	1,285	3.0	15.7	17.3
【会話】できない	148	15.5	6.8	0.7
【読み】できる	1,155	1.9	17.2	19.0
【読み】できない	249	15.3	5.2	0.8
【書き】できる	1,028	1.8	18.3	21.0
【書き】できない	372	11.6	5.4	1.6

(3) 情報を得る際に使用している言語

Q29. あなたは生活に必要な情報を、どの言葉で得ていますか。(〇はいくつでも)

情報を得る際に使用している言語では、「日本語」が84.8%で最も高く、以下、「母国語」(53.9%)、「その他の言語」(13.3%)となっている。



日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉では「日本語」が9割を超えるが、【会話】【読み】が〈できない〉では、「母国語」の方が高く、【書き】が〈できない〉では「日本語」と「母国語」が同数に近くなっている。

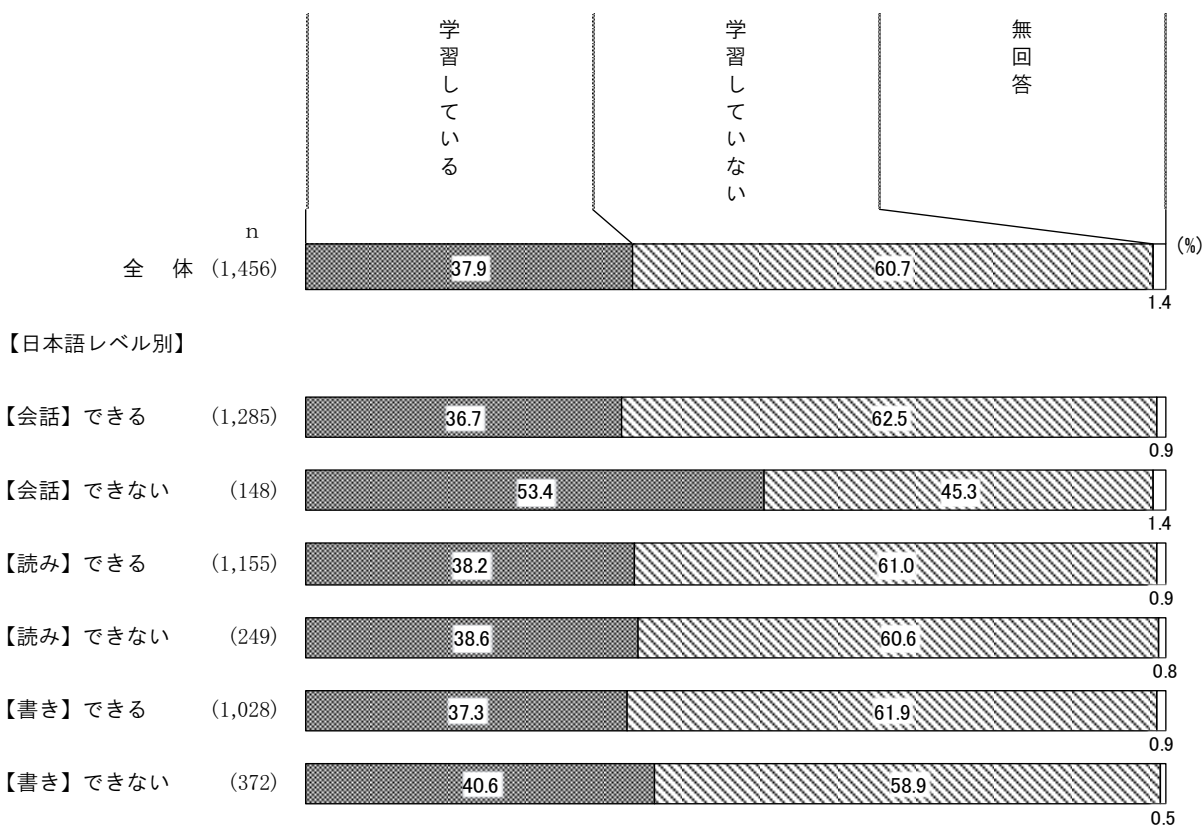
	n	日本語 (%)	母国語 (%)	その他の言語 (%)	無回答 (%)
全体	1,456	84.8	53.9	13.3	0.9
【会話】できる	1,285	90.1	52.0	12.3	0.3
【会話】できない	148	45.9	73.0	22.3	1.4
【読み】できる	1,155	92.6	52.7	11.3	0.3
【読み】できない	249	56.2	61.8	23.3	0.4
【書き】できる	1,028	93.5	51.5	11.7	0.3
【書き】できない	372	65.3	62.1	18.3	0.3

(4) 日本語の学習状況

Q30. あなたは現在、日本語を学習していますか。(○は1つ)

日本語の学習状況では、「学習していない」が60.7%、「学習している」が37.9%となっている。

日本語レベル別にみると、学習している割合は、【会話】が〈できない〉で53.4%と多層より高くなっている。【読み】と【書き】では〈できる〉〈できない〉に関わらず4割前後となっている。

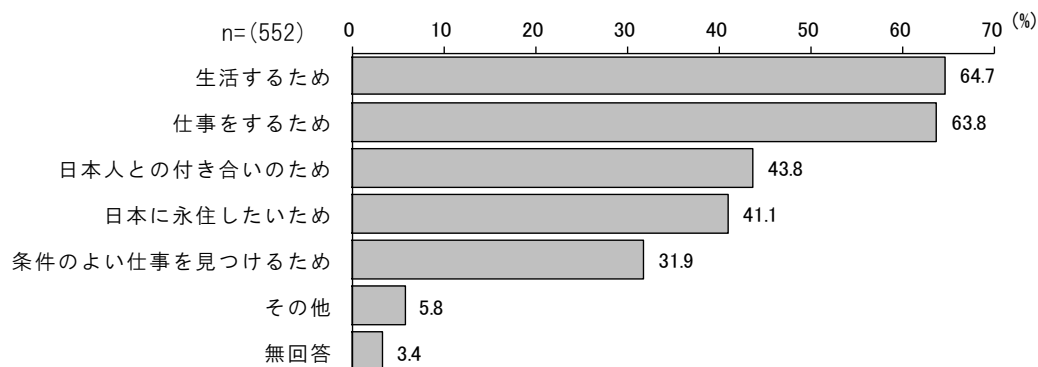


(5) 日本語を学習する理由

Q30で「1. 学習している」と答えた方に

Q31. あなたはなぜ、日本語を学んでいるのですか。(〇はいくつでも)

日本語を学習する理由では、「生活するため」が64.7%で最も高く、以下、「仕事をするため」(63.8%)、「日本人との付き合いのため」(43.8%)、「日本に永住したいため」(41.1%)となっている。



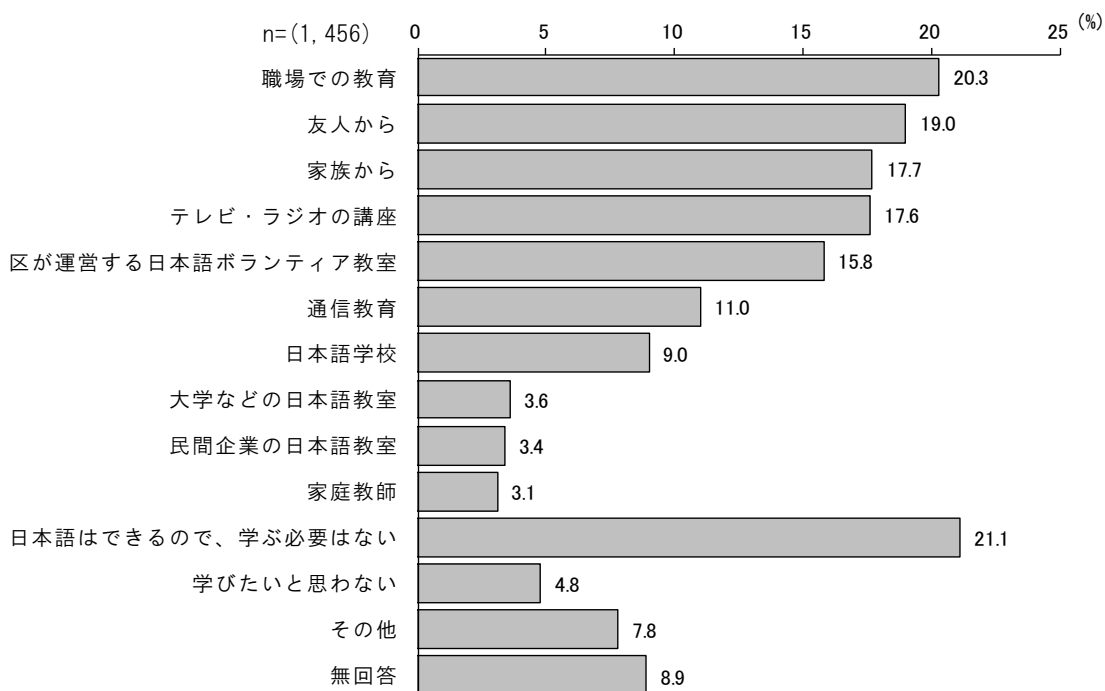
日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉では、「生活するため」「日本人との付き合いのため」「日本に永住したいため」の割合が〈できる〉を大きく上回り、「生活するため」では8割以上となっている。一方、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉場合でも、「生活するため」、「仕事をするため」の割合は6割前後と高くなっている。

	n	生活する ため	仕事をす るため	日本人と の付き合 いのため	日本に永 住したいた め	条件のよ い仕事を見 つけるた め	その他	無回答
全体	552	64.7	63.8	43.8	41.1	31.9	5.8	3.4
【会話】できる	471	61.4	63.7	42.5	37.8	31.4	6.4	3.6
【会話】できない	79	83.5	64.6	53.2	62.0	35.4	2.5	2.5
【読み】できる	441	61.5	64.9	41.3	37.6	33.1	6.6	4.1
【読み】できない	96	80.2	61.5	58.3	56.3	29.2	3.1	1.0
【書き】できる	383	58.5	65.0	38.6	36.0	31.9	7.0	4.4
【書き】できない	151	80.1	62.9	59.6	53.6	34.4	3.3	1.3

(6) 今後希望する日本語の学習方法

Q32. あなたは今後、どのようにして日本語を学びたいですか。(〇はいくつでも)

今後希望する日本語の学習方法では、「日本語はできるので、学ぶ必要はない」が21.1%で最も高く、以下、「職場での教育」(20.3%)、「友人から」(19.0%)、「家族から」(17.7%)となっている。



日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】で〈できない〉では、「区が運営する日本語ボランティア教室」、「家族から」の割合が3割以上と高くなっている。

(%)

	n	職場での教育	友人から	家族から	テレビ・ラジオの講座	区が運営する日本語ボランティア教室	通信教育	日本語学校	大学などの日本語教室	民間企業の日本語教室
全体	1,456	20.3	19.0	17.7	17.6	15.8	11.0	9.0	3.6	3.4
【会話】できる	1,285	20.9	18.0	16.0	17.4	13.5	10.1	7.9	3.5	2.7
【会話】できない	148	16.9	27.7	32.4	20.3	36.5	18.9	18.2	5.4	9.5
【読み】できる	1,155	21.5	17.2	13.2	17.6	12.0	10.8	8.2	3.8	2.6
【読み】できない	249	16.9	28.5	35.3	18.9	33.3	13.3	12.9	3.2	6.8
【書き】できる	1,028	20.6	16.1	11.7	16.5	10.8	10.6	7.9	3.7	2.3
【書き】できない	372	21.2	27.7	32.0	21.5	30.1	12.9	12.6	4.0	6.5

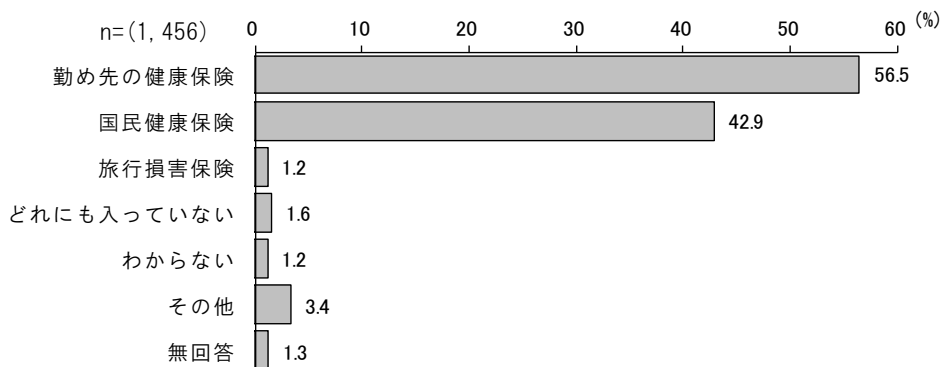
	n	家庭教師	日本語はできるので、学ぶ必要はない	学びたいと思わない	その他	無回答
全体	1,456	3.1	21.1	4.8	7.8	8.9
【会話】できる	1,285	2.6	23.7	5.0	8.1	8.2
【会話】できない	148	7.4	0.7	2.7	6.8	7.4
【読み】できる	1,155	2.4	25.6	4.8	8.8	8.3
【読み】できない	249	6.0	3.6	4.4	4.8	7.2
【書き】できる	1,028	1.9	27.8	4.8	9.2	8.7
【書き】できない	372	6.2	4.8	4.8	4.6	6.5

6 医療や保険

(1) 健康保険の加入状況

Q33. あなたは、以下の健康保険に入っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

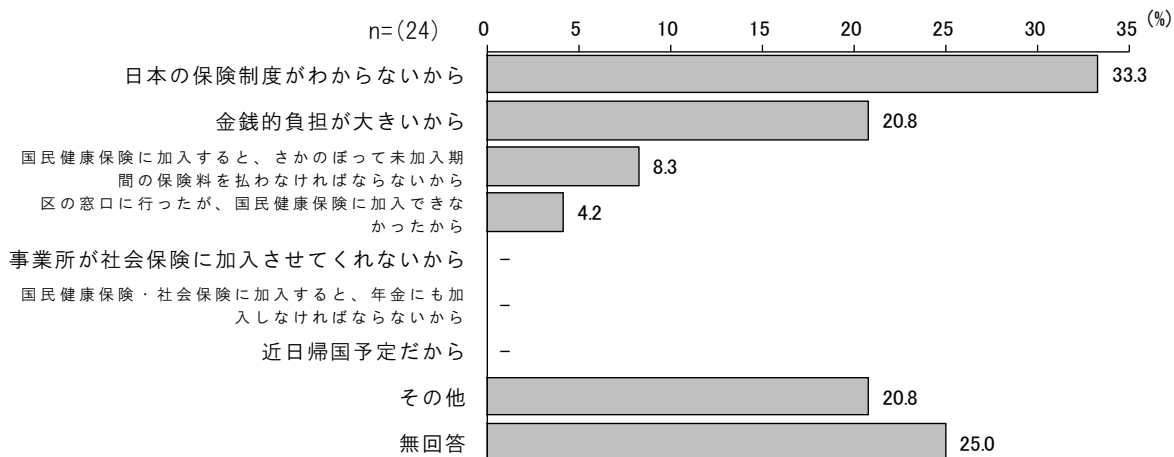
健康保険の加入状況では、「勤め先の健康保険」が56.5%で最も高く、以下、「国民健康保険」(42.9%)、「その他」(3.4%)、「どれにも入っていない」(1.6%)となっている。



(2) 健康保険に加入していない理由

Q33で「4. どれにも入っていない」と答えた方に
 Q34. 健康保険に加入していないのはなぜですか。(○はいくつでも)

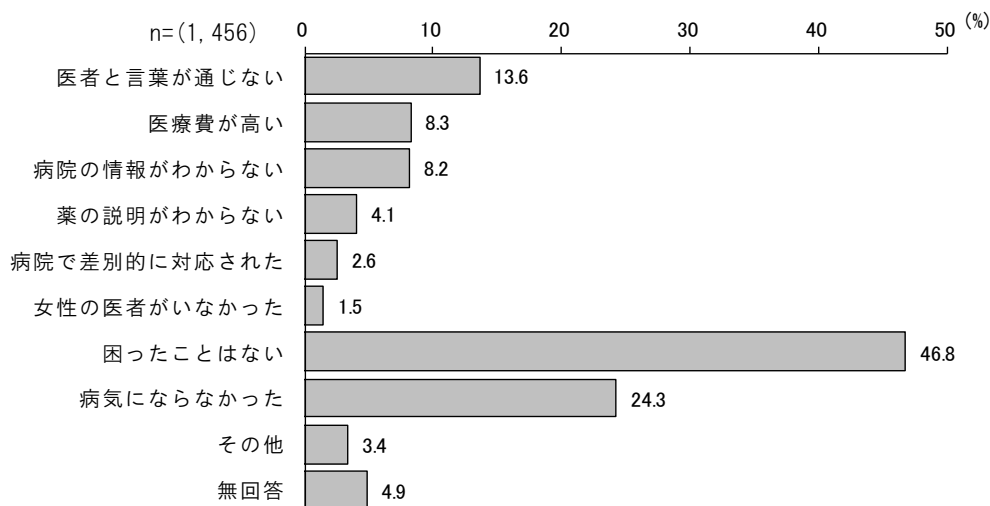
健康保険に加入していない理由では、「日本の保険制度がわからないから」が33.3%で最も高く、以下、「金銭的負担が大きいから」(20.8%)、「その他」(20.8%)、「国民健康保険に加入すると、さかのぼって未加入期間の保険料を払わなければならないから」(8.3%)となっている。



(3) 病気の際に困ったこと

Q35. あなたはこの1年間で、病気になったとき、困ったことがありましたか。
(○はいくつでも)

病気の際に困ったことでは、「困ったことはない」が46.8%で最も高く、以下、「医者と言葉が通じない」(13.6%)、「医療費が高い」(8.3%)、「病院の情報がわからない」(8.2%)となっている。一方、「病気にならなかった」は24.3%だった。



日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉では、「医者と言葉が通じない」が特に高く、また【会話】が〈できない〉では「薬の説明がわからない」も比較的高くなっている。

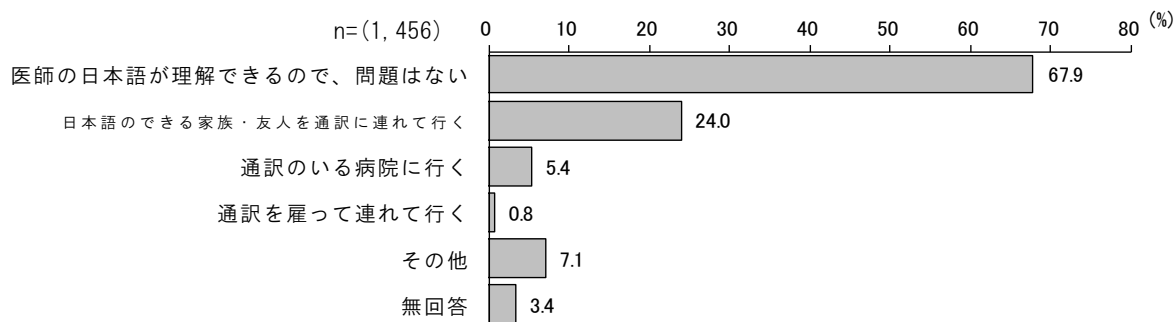
	n	医者と言葉が通じない	医療費が高い	病院の情報がわからない	薬の説明がわからない	病院で差別的に対応された	女性の医者がいなかった	困ったことはない	病気にならなかった	その他
全体	1,456	13.6	8.3	8.2	4.1	2.6	1.5	46.8	24.3	3.4
【会話】できる	1,285	9.2	8.3	7.6	2.9	2.6	1.2	50.5	24.4	3.2
【会話】できない	148	52.0	9.5	13.5	15.5	2.7	4.1	18.2	23.6	4.1
【読み】できる	1,155	8.7	8.4	7.9	2.8	2.9	1.6	51.5	23.6	3.2
【読み】できない	249	35.7	8.8	10.8	10.8	2.0	1.6	29.3	25.3	4.0
【書き】できる	1,028	7.0	8.3	7.4	2.5	2.6	1.4	53.5	23.5	3.2
【書き】できない	372	31.2	8.9	11.0	8.9	3.0	2.2	31.2	25.3	3.8

	n	無回答
全体	1,456	4.9
【会話】できる	1,285	4.7
【会話】できない	148	2.0
【読み】できる	1,155	4.3
【読み】できない	249	4.4
【書き】できる	1,028	4.5
【書き】できない	372	4.0

(4) 通院時の言葉の問題の対処方法

Q36. あなたは病院に行くとき、言葉の問題をどうしていますか。(〇はいくつでも)

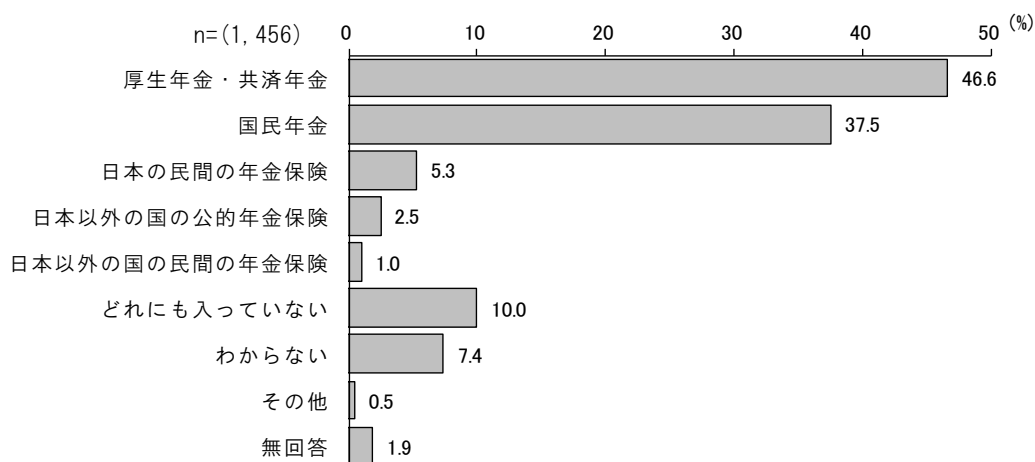
通院時の言葉の問題の対処方法では、「医師の日本語が理解できるので、問題はない」が67.9%で最も高く、以下、「日本語のできる家族・友人を通訳に連れて行く」(24.0%)、「その他」(7.1%)、「通訳のいる病院に行く」(5.4%)となっている。



(5) 年金保険の加入状況

Q37. あなたは、以下の年金保険に入っていますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

年金保険の加入状況では、「厚生年金・共済年金」が46.6%で最も高く、以下、「国民年金」(37.5%)、「わからない」(7.4%)、「日本の民間の年金保険」(5.3%)となっている。一方、「どれにも入っていない」は10.0%だった。

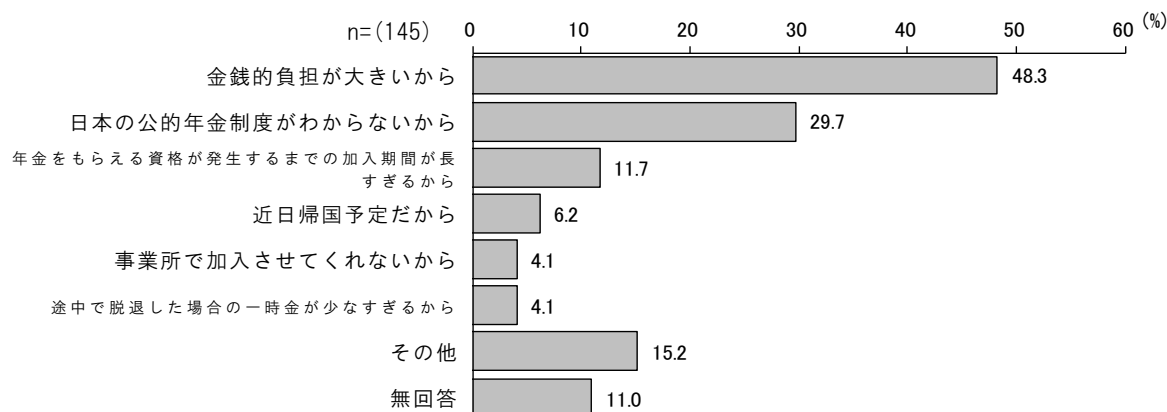


(6) 年金に加入していない理由

Q37で「6. どれにも入っていない」と答えた方に

Q38. 年金に加入していないのはなぜですか。(〇はいくつでも)

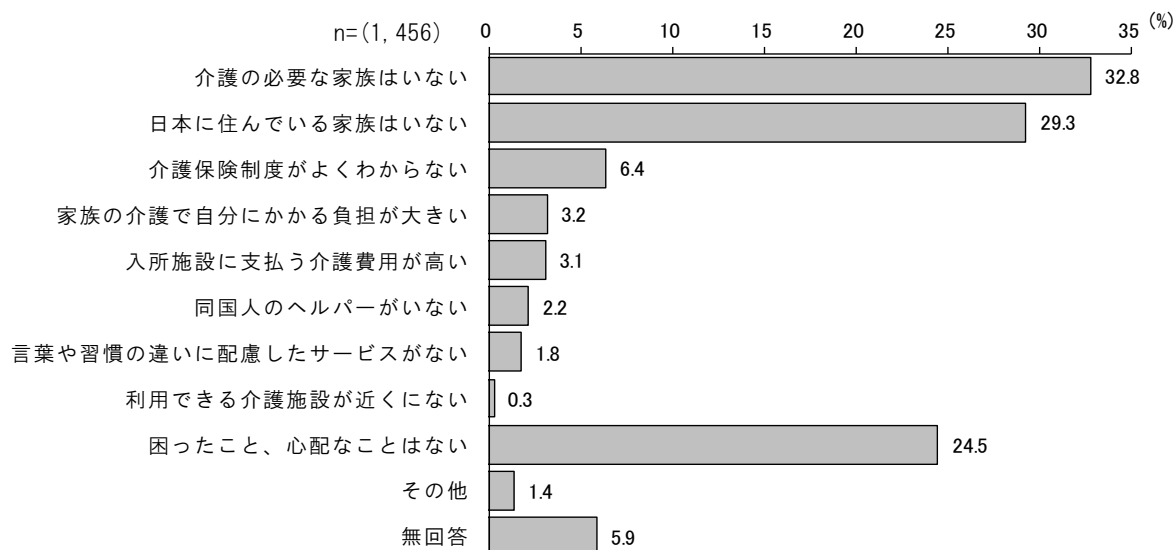
年金に加入していない理由では、「金銭的負担が大きいから」が48.3%で最も高く、以下、「日本の公的年金制度がわからないから」(29.7%)、「その他」(15.2%)、「年金をもらえる資格が発生するまでの加入期間が長すぎるから」(11.7%)となっている。



(7) 介護サービスで困ったことや心配なこと

Q39. 日本に住んでいるあなたの家族が、介護サービスで困ったことや心配なことはありますか。(〇はいくつでも)

介護サービスで困ったことや心配なことでは、「介護の必要な家族はいない」が32.8%で最も高く、以下、「日本に住んでいる家族はいない」(29.3%)、「介護保険制度がよくわからない」(6.4%)、「家族の介護で自分にかかる負担が大きい」(3.2%)となっている。一方、「困ったこと、心配なことはない」は24.5%だった。



日本語レベル別にみると、日本語のレベルに関わらず、全ての層で「日本に住んでいる家族はいない」や「介護の必要な家族はいない」が高くなっている。

(%)

	n	介護の必要な家族はいない	日本に住んでいる家族はいない	介護保険制度がよくわからない	家族の介護で自分にかかる負担が大きい	入所施設に支払う介護費用が高い	同国人のヘルパーがいない	言葉や習慣の違いに配慮したサービスがない	利用できる介護施設が近くにない	困ったこと、心配なことはない
全体	1,456	32.8	29.3	6.4	3.2	3.1	2.2	1.8	0.3	24.5
【会話】できる	1,285	32.8	29.6	6.1	3.5	3.2	2.1	1.5	0.4	25.0
【会話】できない	148	34.5	29.1	8.1	0.7	2.0	2.7	4.7	-	21.6
【読み】できる	1,155	32.8	30.8	5.8	3.1	3.2	2.1	1.5	0.4	24.9
【読み】できない	249	34.5	22.9	8.0	3.6	2.0	2.4	3.6	-	23.7
【書き】できる	1,028	33.0	30.9	5.1	3.0	2.4	1.6	1.2	0.3	25.7
【書き】できない	372	33.3	25.3	9.1	3.8	4.6	3.5	3.8	0.5	22.3

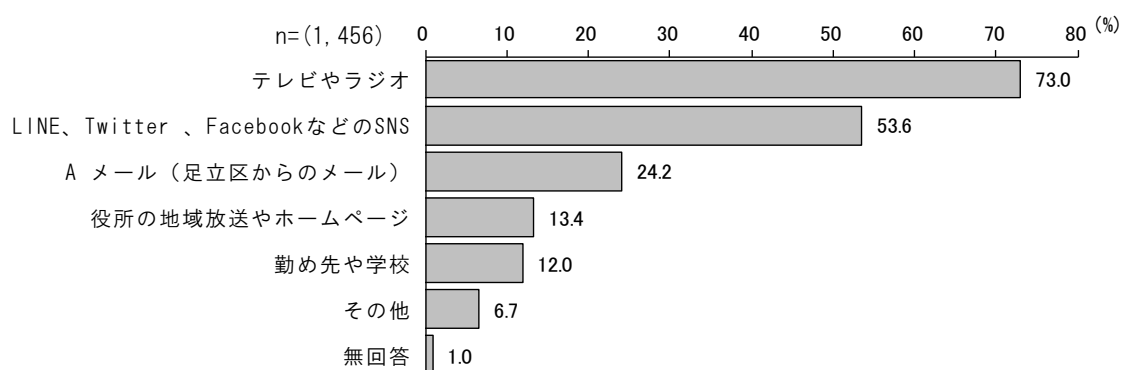
	n	その他	無回答
全体	1,456	1.4	5.9
【会話】できる	1,285	0.9	5.5
【会話】できない	148	2.7	5.4
【読み】できる	1,155	0.8	4.6
【読み】できない	249	2.4	8.8
【書き】できる	1,028	0.8	4.6
【書き】できない	372	1.9	7.3

7 防災

(1) 災害時の情報入手先

Q40. あなたは、地震などの災害が起きたとき、どこから情報を得ていますか。
(〇はいくつでも)

災害時の情報入手先では、「テレビやラジオ」が73.0%で最も高く、以下、「LINE、Twitter、FacebookなどのSNS」(53.6%)、「Aメール(足立区からのメール)」(24.2%)、「役所の地域放送やホームページ」(13.4%)となっている。



居住年数別に見ると、「テレビやラジオ」は居住年数が〈10年以上〉で特に高くなっている。一方、「LINE、Twitter、FacebookなどのSNS」は居住年数が〈10年未満〉で高くなっている。

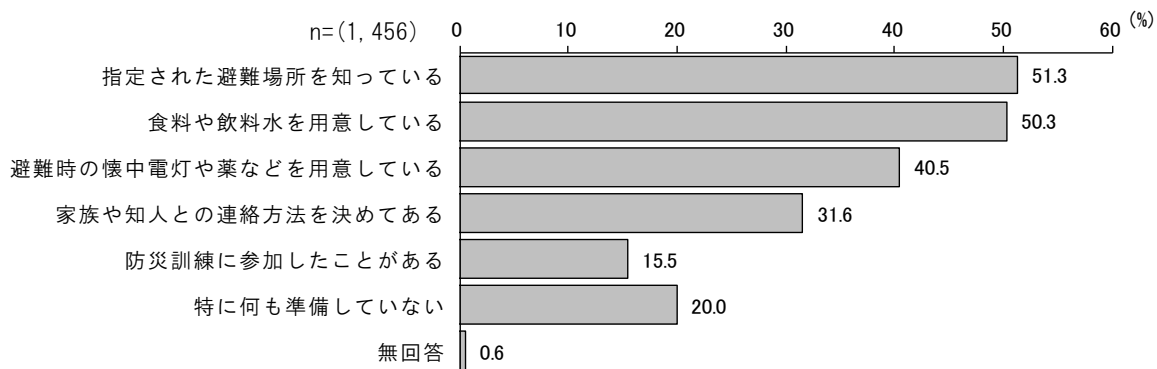
日本語レベル別にみると、「テレビやラジオ」は【会話】が〈できる〉の75.3%に対して、〈できない〉は56.8%と差が大きくなっている。

		n	テレビやラジオ	LINE、Twitter、FacebookなどのSNS	Aメール(足立区からのメール)	役所の地域放送やホームページ	勤め先や学校	その他	無回答
全体		1,456	73.0	53.6	24.2	13.4	12.0	6.7	1.0
居住年数別	3年未満	115	47.8	69.6	14.8	13.0	15.7	10.4	-
	3年以上5年未満	153	51.0	76.5	7.8	7.8	15.0	8.5	-
	5年以上10年未満	276	60.1	63.4	18.1	14.1	14.9	10.9	0.7
	10年以上	790	84.1	43.0	31.3	14.9	9.7	5.2	1.4
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	75.3	54.2	24.8	13.2	12.1	6.0	0.7
	【会話】できない	148	56.8	48.6	21.6	14.2	11.5	12.8	1.4
	【読み】できる	1,155	74.6	55.2	25.2	13.2	12.5	6.2	0.3
	【読み】できない	249	65.5	49.8	21.3	14.1	10.8	9.2	2.0
	【書き】できる	1,028	75.0	55.2	26.2	12.7	13.3	6.1	0.4
	【書き】できない	372	67.7	51.3	20.4	14.2	9.1	8.6	1.3

(2) 防災対策の実施状況

Q41. あなたは、地震・洪水などの緊急時の防災対策をしていますか。
 (〇はいくつでも)

防災対策の実施状況では、「指定された避難場所を知っている」が51.3%で最も高く、以下、「食料や飲料水を用意している」(50.3%)、「避難時の懐中電灯や薬などを用意している」(40.5%)、「家族や知人との連絡方法を決めてある」(31.6%)となっている。



居住年数別にみると、「防災訓練に参加したことがある」は〈3年未満〉で7.8%と比較的低くなっている。

国籍別にみると、〈韓国・朝鮮〉で「特に何も準備していない」が比較的高くなっている。

日本語レベル別にみると、「防災訓練に参加したことがある」において、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも高くなっている。

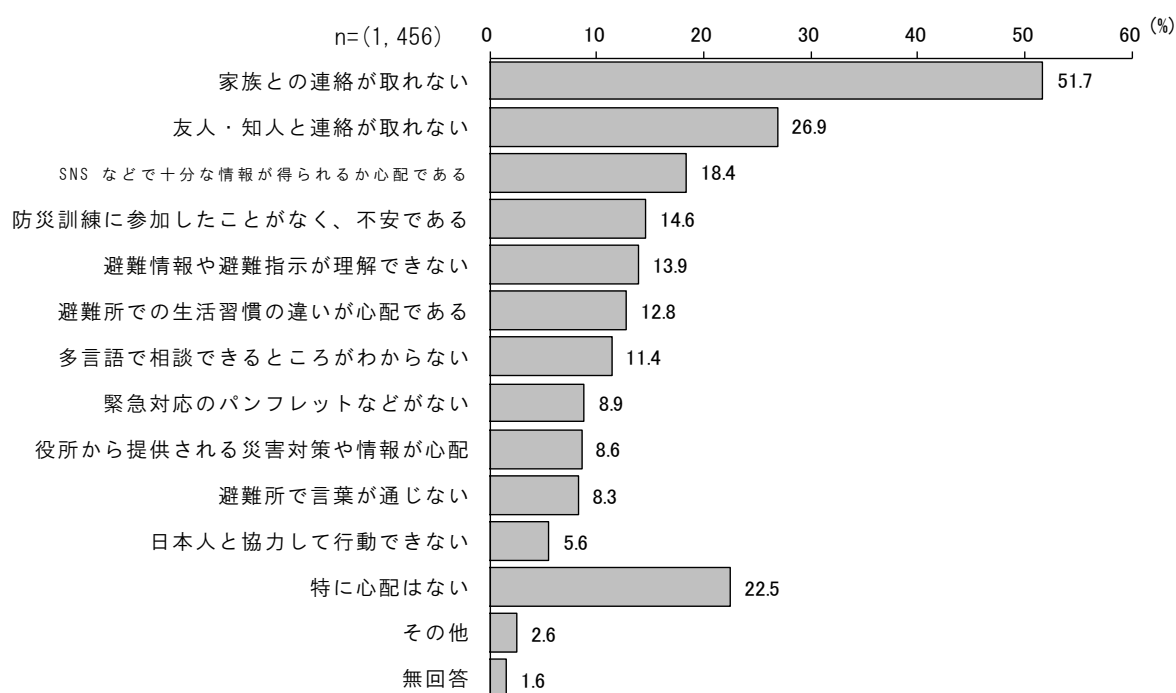
		n	指定された避難場所を知っている	食料や飲料水を用意している	避難時の懐中電灯や薬などを用意している	家族や知人との連絡方法を決めてある	防災訓練に参加したことがある	特に何も準備していない	無回答
全体		1,456	51.3	50.3	40.5	31.6	15.5	20.0	0.6
居住年数別	3年未満	115	46.1	56.5	40.0	30.4	7.8	24.3	-
	3年以上5年未満	153	52.3	53.6	39.2	25.5	14.4	18.3	-
	5年以上10年未満	276	49.6	50.7	38.8	28.6	17.0	20.7	0.4
	10年以上	790	53.0	49.7	41.3	34.4	16.7	18.5	0.9
国籍別	中国	658	58.2	56.5	40.6	33.6	19.8	15.5	0.5
	韓国・朝鮮	281	49.1	37.7	35.9	29.2	11.7	28.1	0.4
	フィリピン	173	42.8	49.7	49.7	37.0	8.7	16.2	1.7
	ベトナム	109	52.3	56.9	45.9	28.4	23.9	19.3	-
	ネパール	18	16.7	33.3	44.4	16.7	16.7	33.3	-
	タイ	29	41.4	51.7	41.4	31.0	6.9	20.7	-
	その他	180	43.3	45.6	35.0	26.1	8.3	26.1	1.1
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	51.6	49.7	40.7	32.1	16.3	20.1	0.5
	【会話】できない	148	51.4	56.1	38.5	27.0	7.4	19.6	-
	【読み】できる	1,155	52.9	50.6	40.2	31.8	17.6	19.9	0.4
	【読み】できない	249	46.6	49.4	42.6	31.3	6.0	21.3	0.4
	【書き】できる	1,028	52.9	50.5	40.1	32.1	18.5	19.3	0.6
	【書き】できない	372	48.7	49.7	41.9	31.2	7.8	22.6	-

(3) 災害時の心配事

Q42. あなたは、地震や洪水などの災害が起きたら、何が心配ですか。

(〇はいくつでも)

災害時の心配事では、「家族との連絡が取れない」が51.7%で最も高く、以下、「友人・知人と連絡が取れない」(26.9%)、「SNSなどで十分な情報が得られるか心配である」(18.4%)、「防災訓練に参加したことがなく、不安である」(14.6%)となっている。一方、「特に心配はない」は22.5%だった。



居住年数別にみると、「避難情報や避難指示が理解できない」「多言語で相談できるところがわからない」「防災訓練に参加したことがなく、不安である」は居住年数が短いほど高くなる傾向がある。

日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】で〈できない〉が〈できる〉を大きく上回るものとして、「避難情報や避難指示が理解できない」「多言語で相談できるところがわからない」「避難所で言葉が通じない」「日本人と協力して行動できない」がある。

(%)

		n	家族との連絡が取れない	友人・知人と連絡が取れない	SNSなどで十分な情報が得られるか心配である	防災訓練に参加したことがなく、不安である	避難情報や避難指示が理解できない	避難所で生活習慣の違いが心配である	多言語で相談できるところがわからない	緊急対応のパンフレットなどがない	役所から提供される災害対策や情報が心配
全体		1,456	51.7	26.9	18.4	14.6	13.9	12.8	11.4	8.9	8.6
居住年数別	3年未満	115	48.7	35.7	23.5	26.1	23.5	20.9	22.6	17.4	7.8
	3年以上5年未満	153	52.9	30.1	16.3	22.2	23.5	11.8	21.6	12.4	5.9
	5年以上10年未満	276	51.8	33.7	24.3	19.2	21.4	12.3	15.9	12.0	10.1
	10年以上	790	53.2	23.4	16.1	10.6	9.9	13.8	7.5	6.6	9.0
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	51.8	27.1	18.4	14.1	11.9	13.2	8.7	9.0	8.1
	【会話】できない	148	53.4	27.7	19.6	19.6	31.8	8.8	34.5	8.8	11.5
	【読み】できる	1,155	51.4	27.2	18.4	14.1	10.5	13.0	7.3	8.4	7.9
	【読み】できない	249	55.8	27.7	20.9	18.5	30.1	12.9	30.9	11.6	11.2
	【書き】できる	1,028	50.1	26.1	18.3	13.6	10.1	12.3	6.2	7.5	7.2
	【書き】できない	372	58.6	30.6	20.2	18.8	25.0	15.3	26.3	13.2	11.8

		n	避難所で言葉が通じない	日本人と協力して行動できない	特に心配はない	その他	無回答
全体		1,456	8.3	5.6	22.5	2.6	1.6
居住年数別	3年未満	115	13.0	9.6	17.4	0.9	-
	3年以上5年未満	153	15.7	8.5	17.6	1.3	-
	5年以上10年未満	276	14.5	10.1	17.4	4.0	0.7
	10年以上	790	4.9	3.5	24.1	2.0	2.4
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	5.3	4.4	23.3	2.5	1.2
	【会話】できない	148	33.8	14.9	17.6	3.4	2.0
	【読み】できる	1,155	4.8	4.4	24.5	2.4	1.2
	【読み】できない	249	25.3	10.4	14.9	3.2	1.2
	【書き】できる	1,028	4.2	3.9	25.5	2.1	1.5
	【書き】できない	372	20.2	9.9	14.8	3.8	0.3

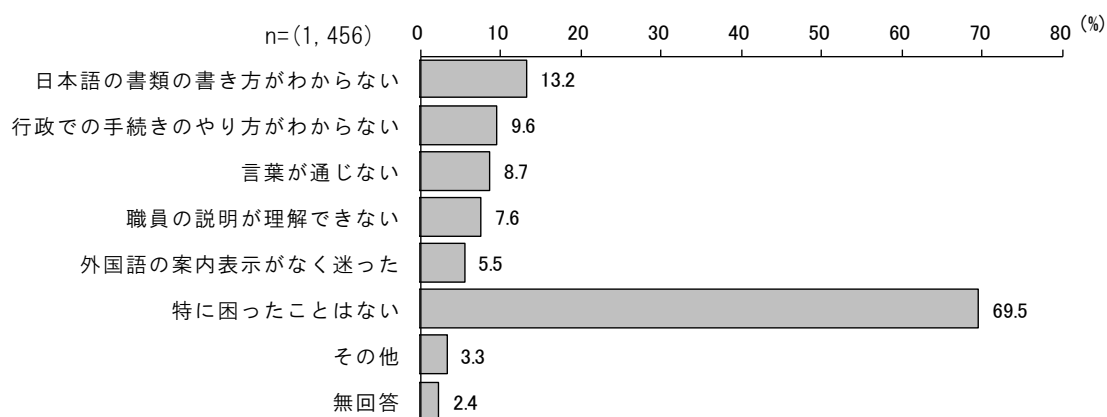
8 行政全般

(1) 行政窓口で困ったこと

Q43. あなたは、区役所などの行政窓口で困ったことがありますか。

(○はいくつでも)

行政窓口で困ったことでは、「特に困ったことはない」が69.5%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「日本語の書類の書き方がわからない」(13.2%)が最も高く、以下、「行政での手続きのやり方がわからない」(9.6%)、「言葉が通じない」(8.7%)、「職員の説明が理解できない」(7.6%)となっている。



国籍別にみると、「特に困ったことはない」は〈中国〉と〈韓国・朝鮮〉で8割前後となっているが、フィリピンでは44.5%にとどまり、「日本語の書類の書き方がわからない」(34.1%)が高くなっている。また、ベトナムは「外国語の案内表示がなく迷った」(19.3%)が他国と比べて高い。

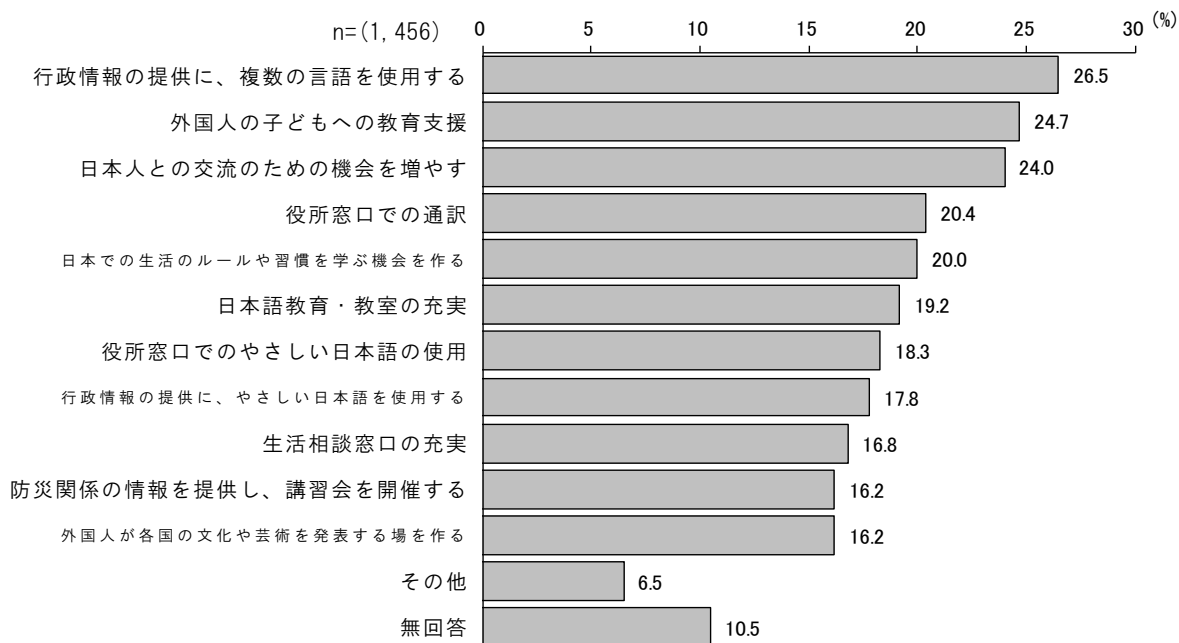
日本語レベル別にみると、いずれの困りごとも【会話】【読み】【書き】が〈できない〉が〈できる〉を大きく上回る。特に【会話】が〈できない〉では「言葉が通じない」で45.9%と高くなっている。

		n	日本語の書類の書き方がわからない	行政での手続きのやり方がわからない	言葉が通じない	職員の説明が理解できない	外国語の案内表示がなく迷った	特に困ったことはない	その他	無回答
全体		1,456	13.2	9.6	8.7	7.6	5.5	69.5	3.3	2.4
国籍別	中国	658	5.3	7.0	8.1	5.0	4.1	77.7	1.8	1.8
	韓国・朝鮮	281	6.4	9.3	1.1	3.9	0.7	80.8	5.0	1.8
	フィリピン	173	34.1	11.0	8.1	13.3	6.4	44.5	3.5	8.1
	ベトナム	109	19.3	18.3	15.6	16.5	19.3	59.6	0.9	-
	ネパール	18	16.7	-	27.8	16.7	5.6	55.6	-	-
	タイ	29	55.2	24.1	13.8	13.8	20.7	31.0	3.4	3.4
	その他	180	21.1	10.6	16.7	9.4	6.7	60.6	7.8	1.7
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	11.7	9.0	4.3	5.4	4.2	74.2	3.3	2.1
	【会話】できない	148	26.4	15.5	45.9	27.0	15.5	31.1	4.1	2.0
	【読み】できる	1,155	8.8	8.4	4.2	4.9	4.0	76.0	3.5	2.2
	【読み】できない	249	32.1	15.7	28.9	20.5	12.4	43.8	2.4	1.6
	【書き】できる	1,028	7.5	7.7	3.4	4.2	3.4	77.6	3.9	2.1
	【書き】できない	372	28.2	15.1	22.6	16.9	11.0	50.3	1.6	1.9

(2) 足立区役所に望むサービス

Q44. あなたは、足立区役所にどんなサービスをしてほしいですか。
 (〇はいくつでも)

足立区役所に望むサービスでは、「行政情報の提供に、複数の言語を使用する」が26.5%で最も高く、以下、「外国人の子どもへの教育支援」(24.7%)、「日本人との交流のための機会を増やす」(24.0%)、「役所窓口での通訳」(20.4%)となっている。



日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】で〈できない〉が〈できる〉を大きく上回るものとして、「行政情報の提供に、複数の言語を使用する」「役所窓口での通訳」「日本語教育・教室の充実」となっている。

(%)

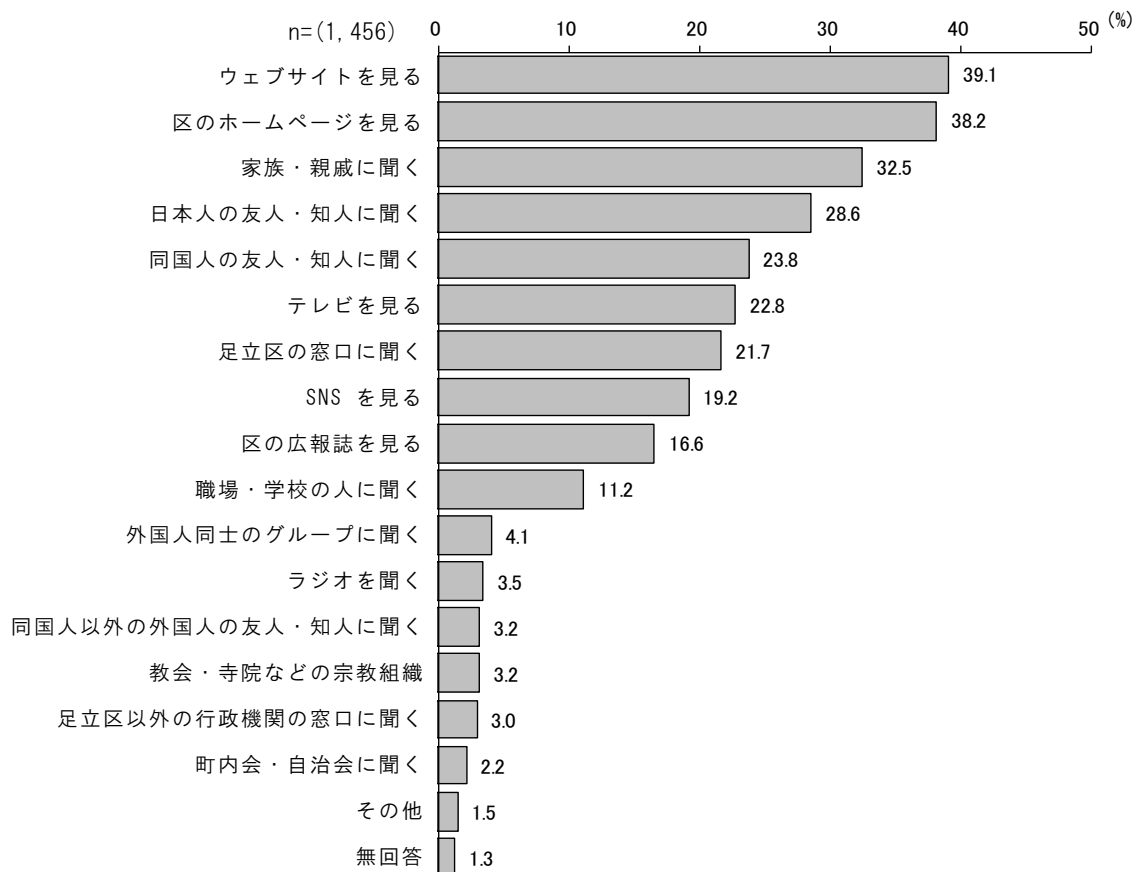
	n	行政情報の提供に、複数の言語を使用する	外国人の子どもへの教育支援	日本人との交流のための機会を増やす	役所窓口での通訳	日本での生活のルールや習慣を学ぶ機会を作る	日本語教育・教室の充実	役所窓口でのやさしい日本語の使用	行政情報の提供に、やさしい日本語を使用する	生活相談窓口の充実
全体	1,456	26.5	24.7	24.0	20.4	20.0	19.2	18.3	17.8	16.8
【会話】できる	1,285	23.0	24.7	24.1	15.9	19.5	17.0	17.8	17.0	17.2
【会話】できない	148	54.7	25.7	23.6	56.8	25.0	37.2	21.6	25.0	13.5
【読み】できる	1,155	21.0	25.6	26.0	13.9	19.7	17.2	17.3	16.7	17.2
【読み】できない	249	51.8	22.1	17.3	47.4	22.1	28.5	22.1	24.1	16.1
【書き】できる	1,028	19.2	25.4	26.0	11.6	19.5	15.9	16.1	15.5	16.6
【書き】できない	372	46.8	23.7	20.4	42.7	22.0	28.8	23.9	24.7	17.5

	n	防災関係の情報を提供し、講習会を開催する	外国人が各国の文化や芸術を発表する場を作る	その他	無回答
全体	1,456	16.2	16.2	6.5	10.5
【会話】できる	1,285	16.2	16.5	6.9	10.9
【会話】できない	148	17.6	13.5	3.4	4.7
【読み】できる	1,155	16.5	17.0	7.3	10.8
【読み】できない	249	16.1	12.9	4.0	6.8
【書き】できる	1,028	16.3	16.8	7.8	11.0
【書き】できない	372	17.2	14.8	3.8	7.3

(3) 情報の入手手段

Q45. あなたは、区政や暮らしの情報を知りたいときはどうしていますか。
 (〇はいくつでも)

情報の入手手段では、「ウェブサイトを見る」が39.1%で最も高く、以下、「区のホームページを見る」(38.2%)、「家族・親戚に聞く」(32.5%)、「日本人の友人・知人に聞く」(28.6%)となっている。



日本語レベル別にみると、「家族・親戚に聞く」と「同国人の友人・知人に聞く」は【会話】【読み】【書き】が〈できない〉で割合が高くなっているが、一方、「ウェブサイトを見る」や「区のホームページを見る」では〈できる〉の割合が高くなっている。

(%)

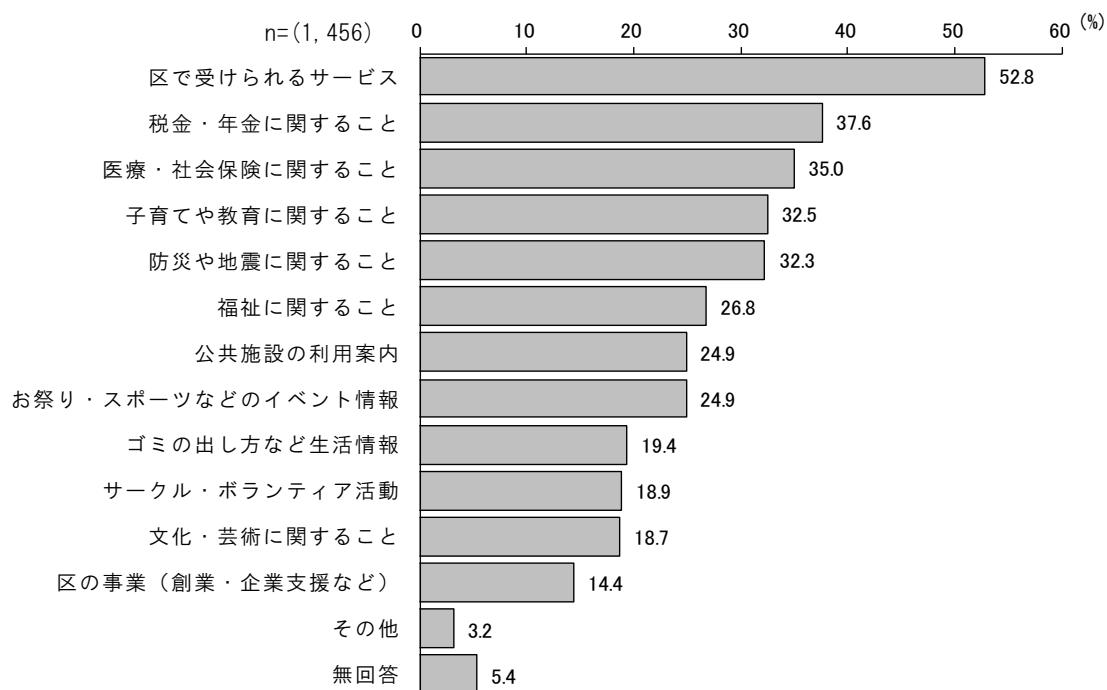
	n	ウェブサイトを見る	区のホームページを見る	家族・親戚に聞く	日本人の友人・知人に聞く	同国人の友人・知人に聞く	テレビを見る	足立区の窓口に聞く	SNSを見る	区の広報誌を見る
全体	1,456	39.1	38.2	32.5	28.6	23.8	22.8	21.7	19.2	16.6
【会話】できる	1,285	41.2	40.5	30.5	29.2	21.5	23.3	22.3	19.1	17.4
【会話】できない	148	25.0	23.0	45.3	24.3	43.9	19.6	16.9	20.9	10.8
【読み】できる	1,155	44.0	43.9	27.0	28.3	21.3	23.3	23.4	20.3	18.8
【読み】できない	249	22.1	17.7	55.0	32.1	35.7	21.7	13.7	15.7	8.4
【書き】できる	1,028	45.4	45.4	25.8	27.4	19.5	22.8	23.9	20.6	18.6
【書き】できない	372	25.3	22.0	49.5	33.6	36.0	23.7	15.9	15.9	12.1

	n	職場・学校の人に聞く	外国人同士のグループに聞く	ラジオを聞く	同国人以外の外国人の友人・知人に聞く	教会・寺院などの宗教組織	足立区以外の行政機関の窓口に聞く	町内会・自治会に聞く	その他	無回答
全体	1,456	11.2	4.1	3.5	3.2	3.2	3.0	2.2	1.5	1.3
【会話】できる	1,285	10.7	4.0	3.6	3.0	3.1	3.0	2.4	1.5	1.0
【会話】できない	148	16.9	5.4	2.0	4.1	3.4	2.0	0.7	2.0	1.4
【読み】できる	1,155	11.0	4.1	3.9	3.2	2.9	3.1	2.3	1.6	1.0
【読み】できない	249	14.1	4.0	1.6	2.4	4.0	2.4	1.2	1.2	1.6
【書き】できる	1,028	11.3	3.4	3.8	3.1	2.7	3.1	2.1	1.6	1.0
【書き】できない	372	12.4	5.6	2.7	3.0	4.3	2.7	2.2	1.6	0.8

(4) 知りたい情報

Q46. あなたは、区政や暮らしのどんな情報が知りたいですか。(〇はいくつでも)

知りたい情報では、「区で受けられるサービス」が52.8%で最も高く、以下、「税金・年金に関すること」(37.6%)、「医療・社会保険に関すること」(35.0%)、「子育てや教育に関すること」(32.5%)となっている。



国籍別にみると、〈中国〉、〈韓国・朝鮮〉、〈フィリピン〉は「区で受けられるサービス」が最も高くなっている。〈ベトナム〉は「ゴミの出し方など生活情報」（40.4%）が特に高くなっている。

日本語レベル別にみると、【会話】【読み】【書き】のレベルに関わらず、「区で受けられるサービス」が5割前後と高くなっている。

(%)

	n	区で受けられるサービス	税金・年金に関すること	医療・社会保険に関すること	子育てや教育に関すること	防災や地震に関すること	福祉に関すること	公共施設の利用案内	お祭り・スポーツなどのイベント情報	ゴミの出し方など生活情報	
全体	1,456	52.8	37.6	35.0	32.5	32.3	26.8	24.9	24.9	19.4	
国籍別	中国	658	48.3	36.6	36.5	38.6	30.5	26.3	27.7	22.9	16.6
	韓国・朝鮮	281	64.1	33.1	26.7	23.5	26.3	33.1	26.3	23.1	19.2
	フィリピン	173	67.6	46.8	48.6	35.8	45.7	33.5	16.2	19.7	17.9
	ベトナム	109	26.6	29.4	33.9	33.0	33.0	18.3	15.6	20.2	40.4
	ネパール	18	44.4	33.3	33.3	33.3	33.3	5.6	5.6	27.8	11.1
	タイ	29	69.0	27.6	13.8	20.7	17.2	20.7	13.8	10.3	3.4
	その他	180	51.7	46.7	35.0	23.9	38.3	20.6	30.0	44.4	22.2
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	53.7	38.5	34.5	32.5	32.1	26.8	25.1	24.5	19.4
	【会話】できない	148	47.3	32.4	40.5	35.1	34.5	28.4	25.7	29.7	20.3
	【読み】できる	1,155	53.6	39.2	35.2	33.2	32.8	27.7	26.4	26.3	20.7
	【読み】できない	249	53.8	34.5	36.1	31.7	32.5	26.1	20.9	21.7	15.7
	【書き】できる	1,028	54.0	39.2	34.5	33.6	32.2	27.4	27.2	26.9	20.7
	【書き】できない	372	52.2	36.0	37.6	31.7	34.7	27.4	21.0	21.8	17.7

	n	サークル・ボランティア活動	文化・芸術に関すること	区の事業（創業・企業支援など）	その他	無回答	
全体	1,456	18.9	18.7	14.4	3.2	5.4	
国籍別	中国	658	20.1	19.8	16.6	3.0	5.2
	韓国・朝鮮	281	13.5	16.7	14.2	2.8	6.4
	フィリピン	173	16.8	16.8	16.8	1.7	5.8
	ベトナム	109	11.0	8.3	3.7	5.5	4.6
	ネパール	18	27.8	22.2	22.2	-	-
	タイ	29	10.3	3.4	3.4	6.9	10.3
	その他	180	31.1	28.3	12.8	3.9	4.4
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	19.1	18.8	14.6	2.8	4.7
	【会話】できない	148	20.3	18.9	12.2	6.1	7.4
	【読み】できる	1,155	20.1	19.7	15.1	3.2	4.4
	【読み】できない	249	16.5	16.5	12.9	2.8	6.0
	【書き】できる	1,028	19.7	20.5	14.5	3.2	4.2
	【書き】できない	372	18.8	15.6	14.8	3.0	5.6

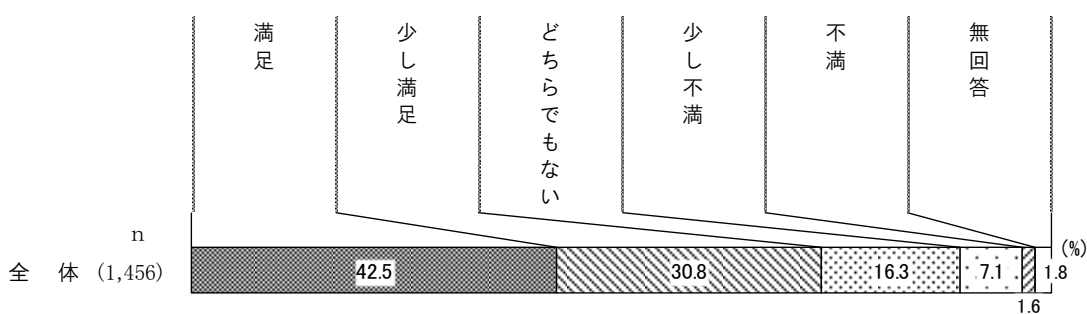
9 生活全般

(1) 現在の生活の満足度

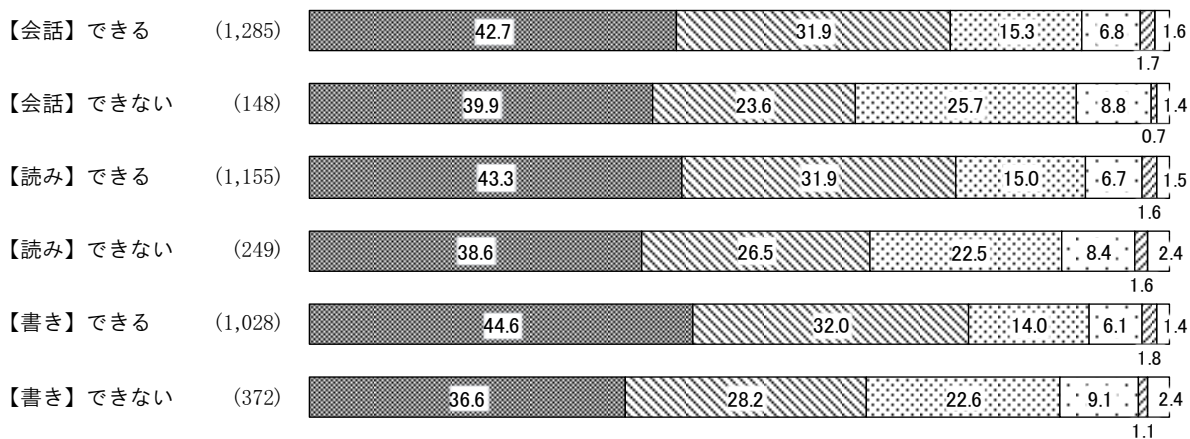
Q47. あなたは、いまの生活に満足していますか。(○は1つ)。

現在の生活の満足度では、「満足」が42.5%で最も高く、「少し満足」(30.8%)を合わせた『満足』は73.3%となっている。一方、「少し不満」(7.1%)と「不満」(1.6%)を合わせた『不満』は8.7%となっている。

日本語レベル別にみると、『満足』の割合は、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも比較的高くなっている。



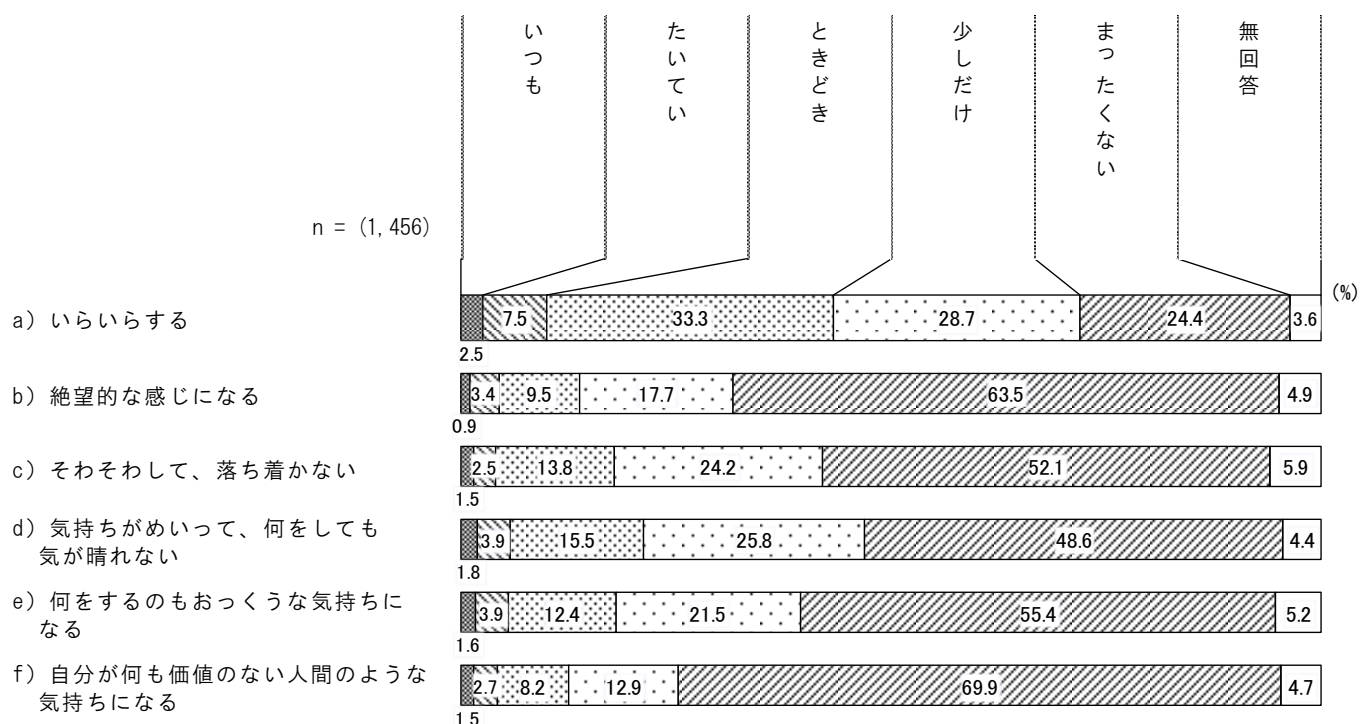
【日本語レベル別】



(2) こころの状況

Q48. あなたは、最近1ヶ月で、以下のような気持ちになったことがどれくらいありましたか。(それぞれ〇は1つ)

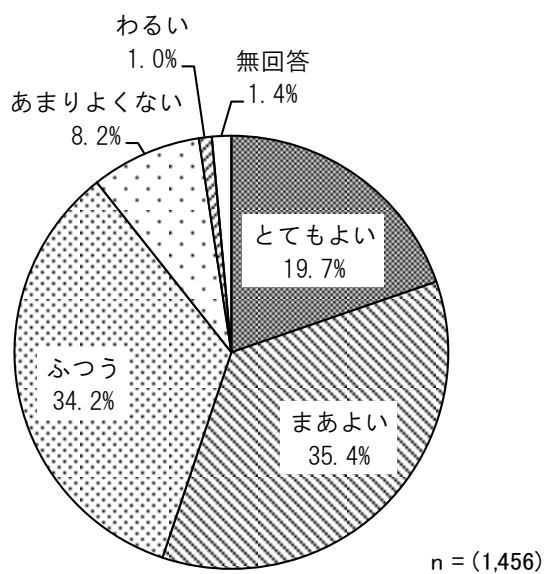
- a) いらいらするでは、「ときどき」が33.3%で最も高く、以下、「少しだけ」(28.7%)、「まったくない」(24.4%)、「たいてい」(7.5%)となっている。
- b) 絶望的な感じになるでは、「まったくない」が63.5%で最も高く、以下、「少しだけ」(17.7%)、「ときどき」(9.5%)、「たいてい」(3.4%)となっている。
- c) そわそわして、落ち着かないでは、「まったくない」が52.1%で最も高く、以下、「少しだけ」(24.2%)、「ときどき」(13.8%)、「たいてい」(2.5%)となっている。
- d) 気持ちがいって、何をしても気が晴れないでは、「まったくない」が48.6%で最も高く、以下、「少しだけ」(25.8%)、「ときどき」(15.5%)、「たいてい」(3.9%)となっている。
- e) 何をするのもおっくうな気持ちになるでは、「まったくない」が55.4%で最も高く、以下、「少しだけ」(21.5%)、「ときどき」(12.4%)、「たいてい」(3.9%)となっている。
- f) 自分が何も価値のない人間のような気持ちになるでは、「まったくない」が69.9%で最も高く、以下、「少しだけ」(12.9%)、「ときどき」(8.2%)、「たいてい」(2.7%)となっている。



(3) 現在の健康状態

Q49. あなたの今の健康状態は、よいですか。わるいですか。(○は1つ)

現在の健康状態では、「まあよい」が35.4%で最も高く、「とてもよい」(19.7%)を合わせた『よい』は55.1%となっている。

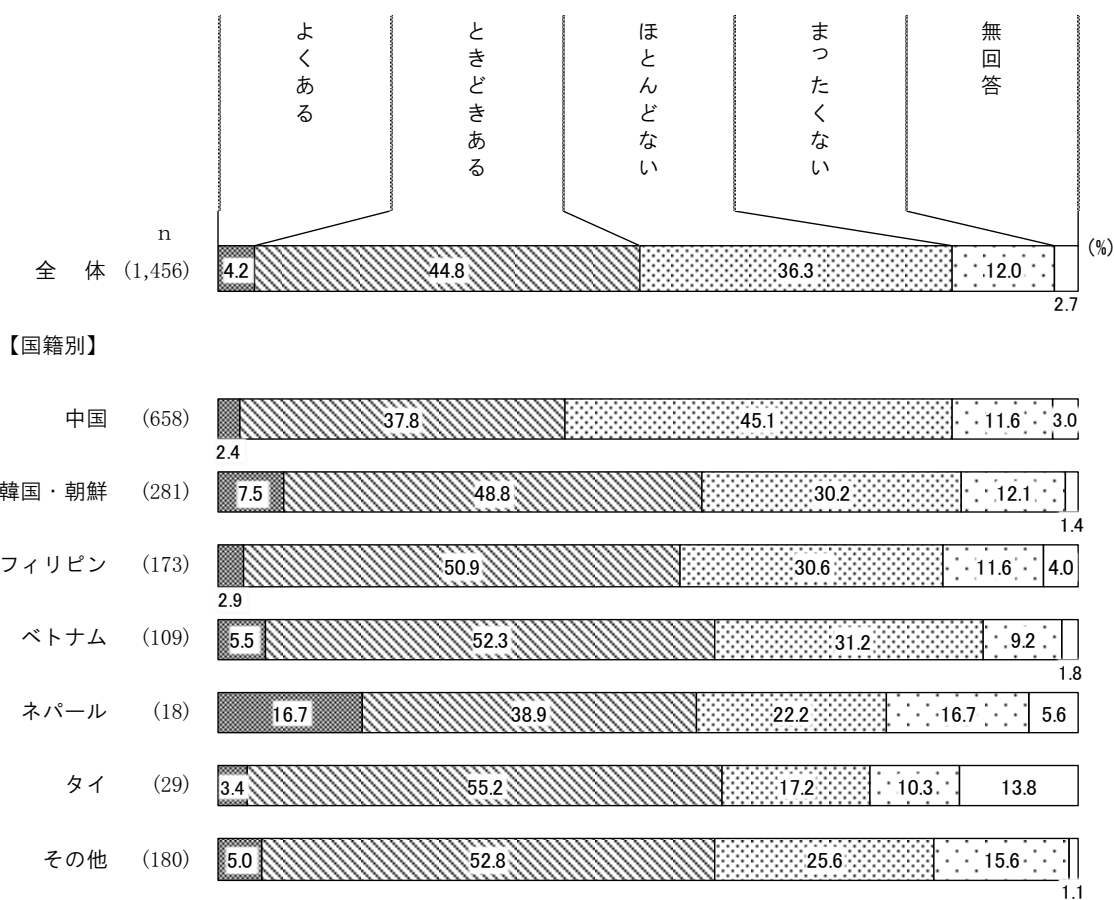


(4) 差別の経験の有無

Q50. (1)あなたが外国人(外国籍)だということで、日本で嫌な経験やつらい思いを
 しましたか。(〇は1つ)

差別の経験の有無では、「ときどきある」が44.8%で最も高く、「よくある」(4.2%)を合わせた『ある』は49.0%となっている。一方、「ほとんどない」(36.3%)、「まったくない」(12.0%)を合わせた『ない』は48.3%となっている。

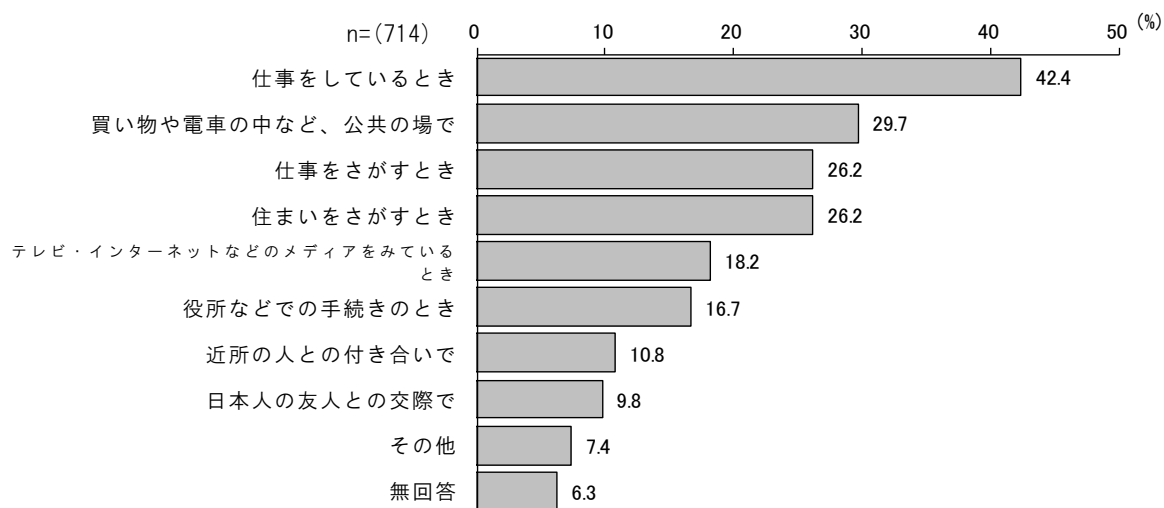
国籍別にみると、『ある』割合は、〈中国〉を除き5割以上となっている。



(5) 差別経験の場面

Q50. (2) それはどのようなときでしたか。(〇はいくつでも)

差別経験の場面では、「仕事をしているとき」が42.4%で最も高く、以下、「買い物や電車の中など、公共の場で」(29.7%)、「仕事をさがすとき」(26.2%)、「住まいをさがすとき」(26.2%)となっている。



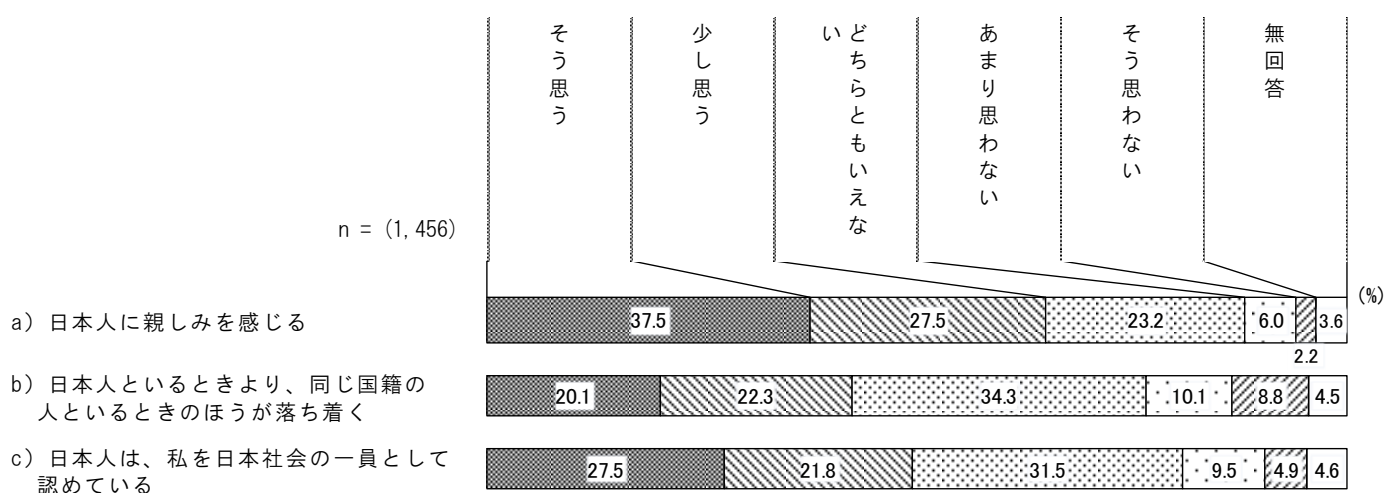
(6) 日本人に対する感情

Q51. 日本人や日本社会について、あなたはどのように思いますか。(それぞれ○は1つ)

a) 日本人に親しみを感じるでは、「そう思う」が37.5%で最も高く、「少し思う」(27.5%)を合わせた『思う』は65.0%となっている。

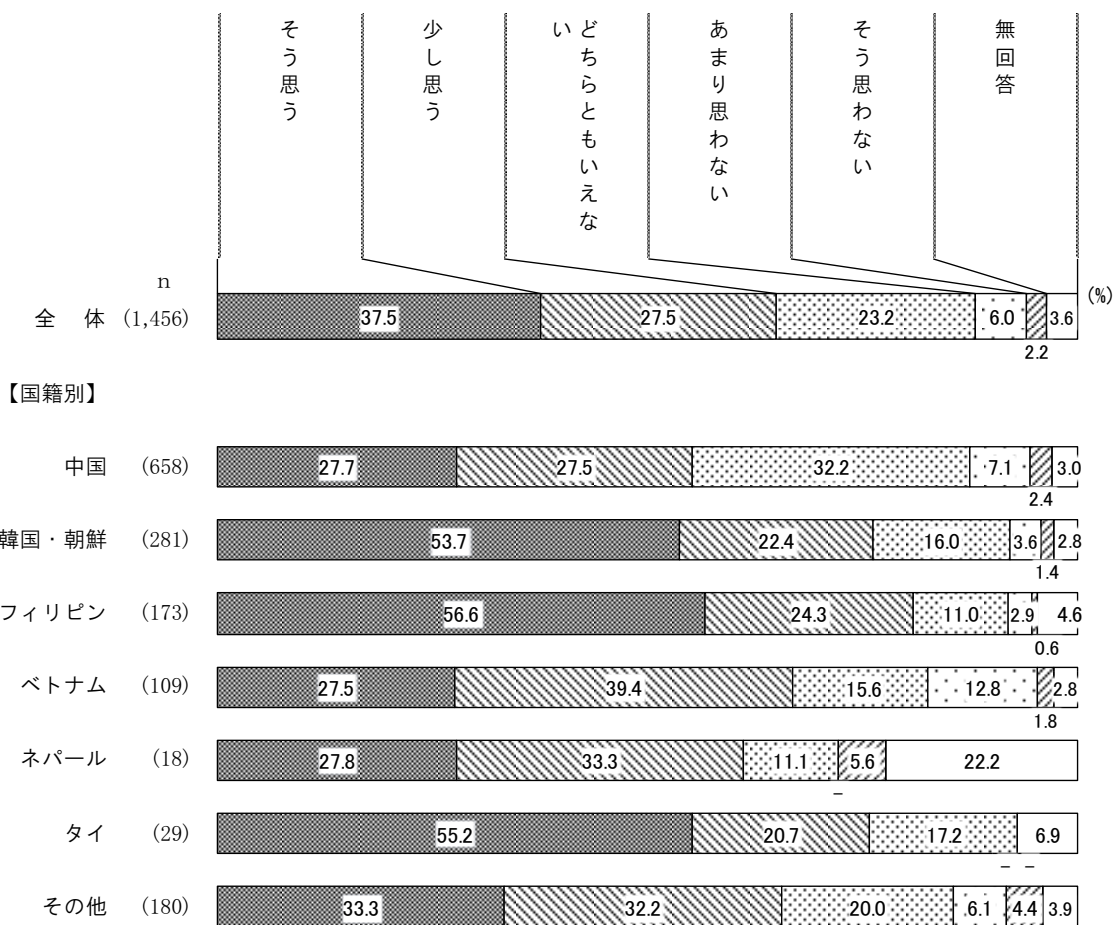
b) 日本人といるときより、同じ国籍の人といるときの方が落ち着くでは、「どちらともいえない」が34.3%で最も高く、「そう思う」(20.1%)と「少し思う」(22.3%)を合わせた『思う』は42.4%となっている。

c) 日本人は、私を日本社会の一員として認めているでは、「どちらともいえない」が31.5%で最も高く、「そう思う」(27.5%)と「少し思う」(21.8%)を合わせた『思う』は49.3%となっている。

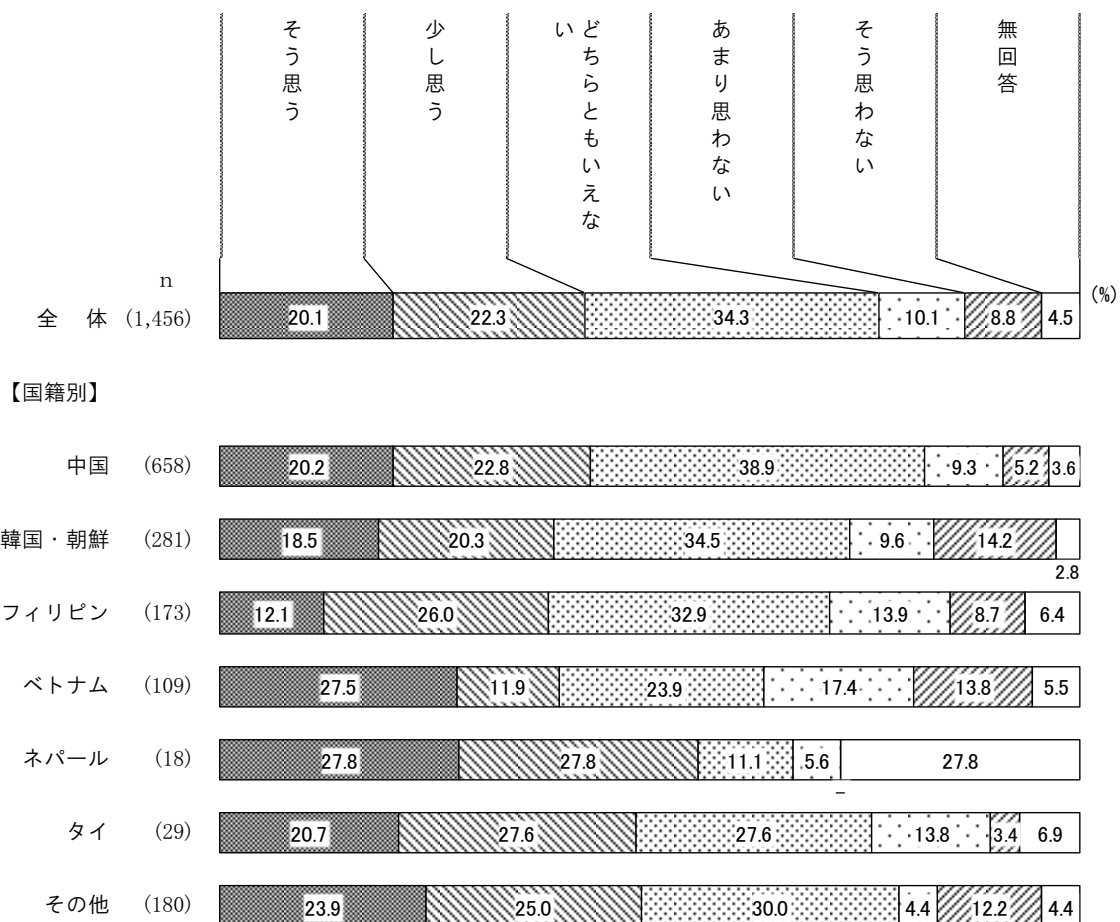


a) 日本人に親しみを感じる

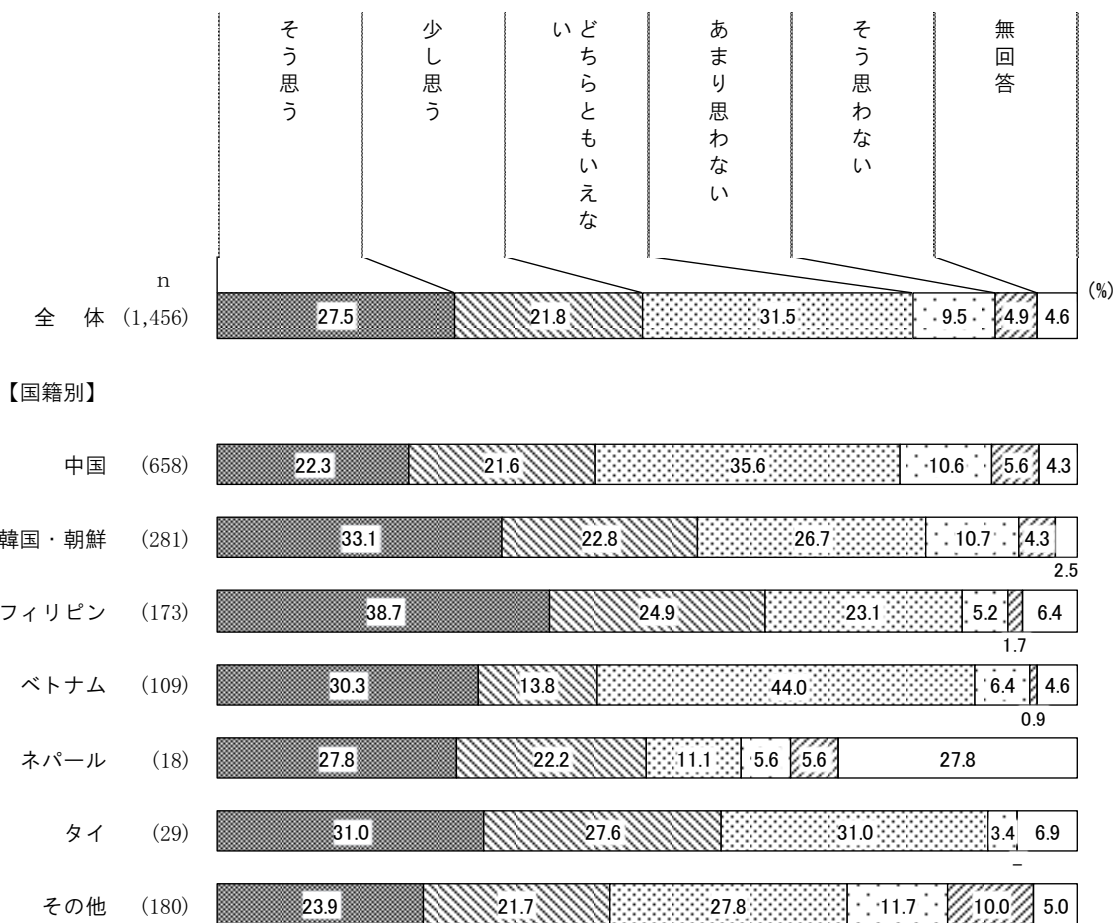
国籍別にみると、『思う』は、〈フィリピン〉(80.9%)と〈韓国・朝鮮〉(76.1%)で特に高くなっている。



b) 日本人といるときより、同じ国籍の人といるときの方が落ち着く
 国籍別にみると、『思う』割合はいずれも5割未満となっている。



c)日本人は、私を日本社会の一員として認めている
 国籍別にみると、『思う』割合は、〈フィリピン〉(63.6%)と〈韓国・朝鮮〉(55.9%)
 で比較的高くなっている。

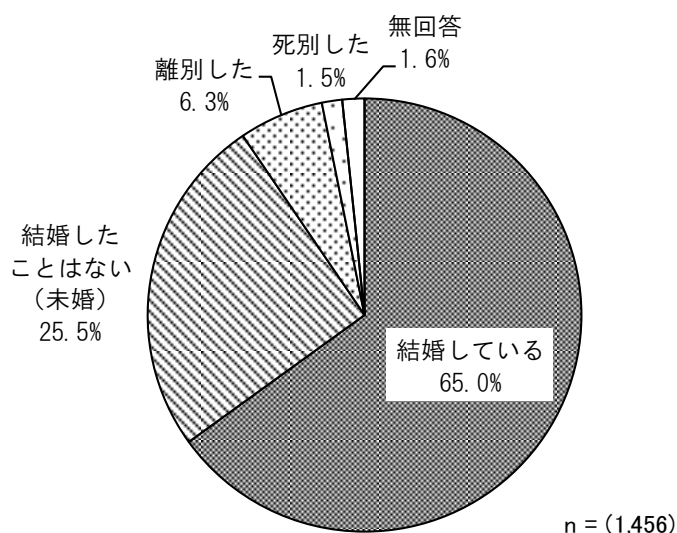


10 配偶者

(1) 婚姻状況

Q52. あなたは今、結婚していますか。(○は1つ) ※事実婚も含む。

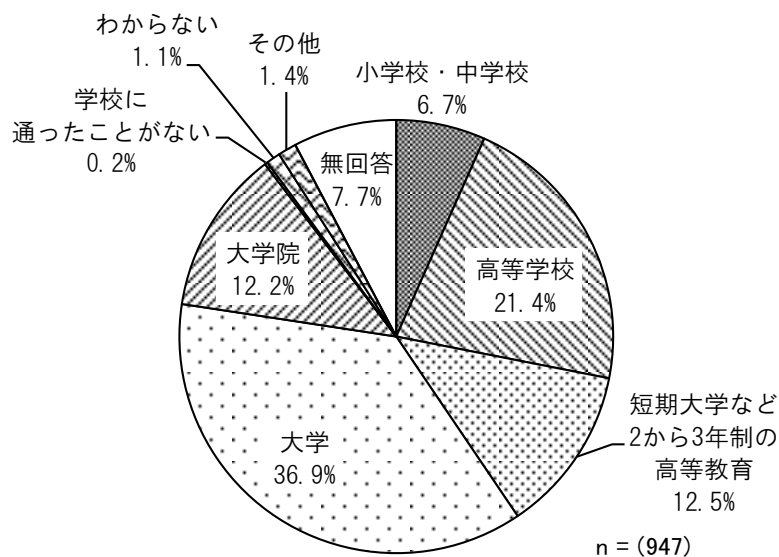
婚姻状況では、「結婚している」が65.0%で最も高く、以下、「結婚したことはない(未婚)」(25.5%)、「離別した」(6.3%)、「死別した」(1.5%)となっている。



(2) 配偶者の最終学歴

Q53. あなたの配偶者が最後に通った学校はどれですか。(○は1つ)

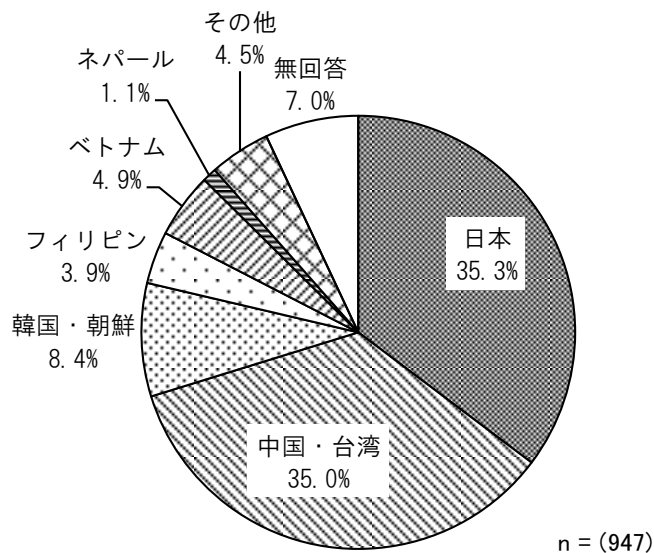
配偶者の最終学歴では、「大学」が36.9%で最も高く、以下、「高等学校」(21.4%)、「短期大学など2から3年制の高等教育」(12.5%)、「大学院」(12.2%)となっている。



(3) 配偶者の国籍

Q54. あなたの配偶者（夫／妻）の国籍はどれですか。（○は1つ）

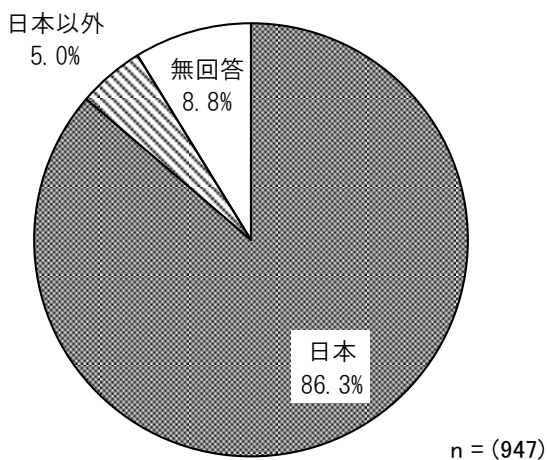
配偶者の国籍では、「日本」が35.3%で最も高く、以下、「中国・台湾」（35.0%）、「韓国・朝鮮」（8.4%）、「ベトナム」（4.9%）となっている。



(4) 配偶者の居住国

Q55. あなたの配偶者（夫／妻）は、今、どこに住んでいますか。（○は1つ）

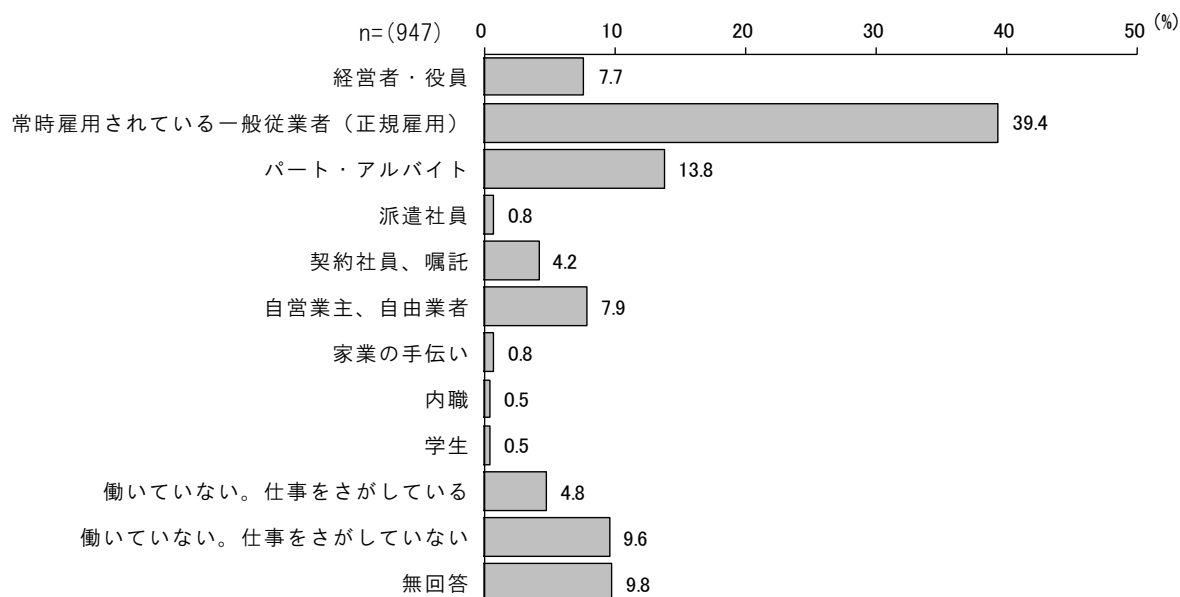
配偶者の居住国では、「日本」が86.3%、「日本以外」が5.0%となっている。



(5) 配偶者の雇用形態

Q56. あなたの配偶者（夫／妻）の仕事上の立場は次のどれですか。
（いちばん近いものに○を1つ）

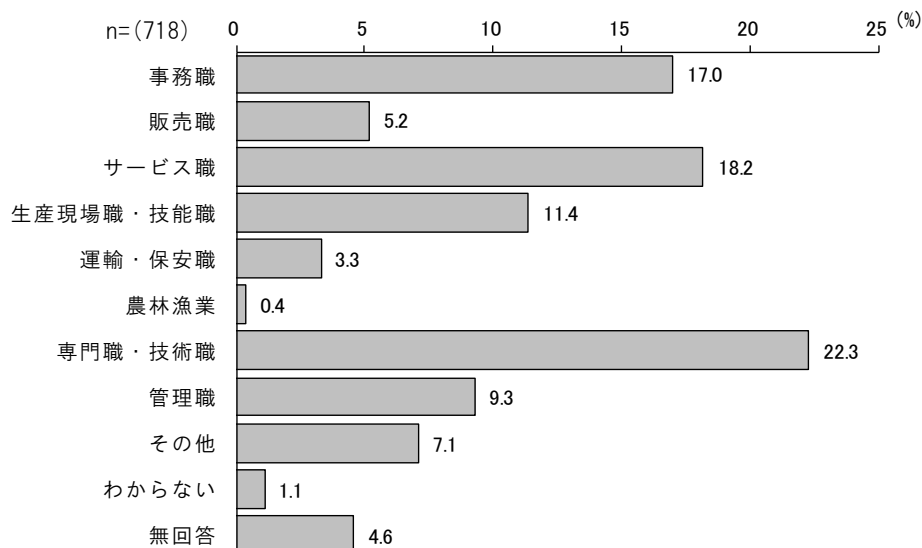
配偶者の雇用形態では、「常時雇用されている一般従業者（正規雇用）」が39.4%で最も高く、以下、「パート・アルバイト」（13.8%）、「働いていない。仕事をさがしていない。」（9.6%）、「自営業主、自由業者」（7.9%）となっている。



(6) 配偶者の仕事内容

Q57. あなたの配偶者の今の仕事はどれですか。（いちばん近いものに○を1つ）

配偶者の仕事内容では、「専門職・技術職」が22.3%で最も高く、以下、「サービス職」（18.2%）、「事務職」（17.0%）、「生産現場職・技能職」（11.4%）となっている。

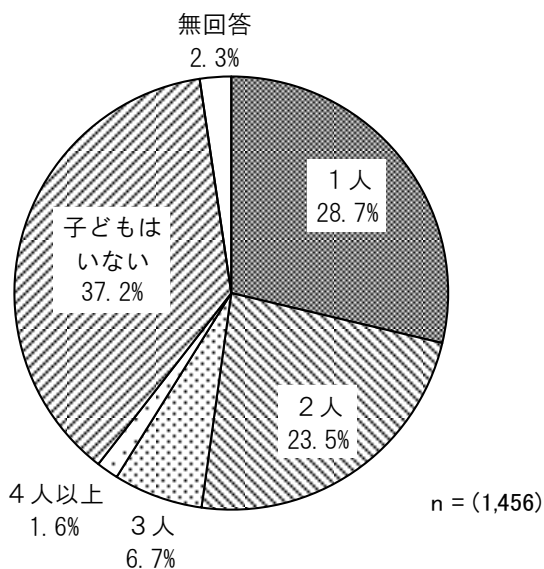


11 家族

(1) 子どもの人数

Q58. あなたの子どもは全部で何人いますか。成人した子どもや、一緒に住んでいない子どもについても含めてください。子どもがいない人は、「子どもはいない」に○をつけてください。

子どもの人数では、「子どもはいない」が37.2%で最も高く、以下、「1人」(28.7%)、「2人」(23.5%)、「3人」(6.7%)となっている。

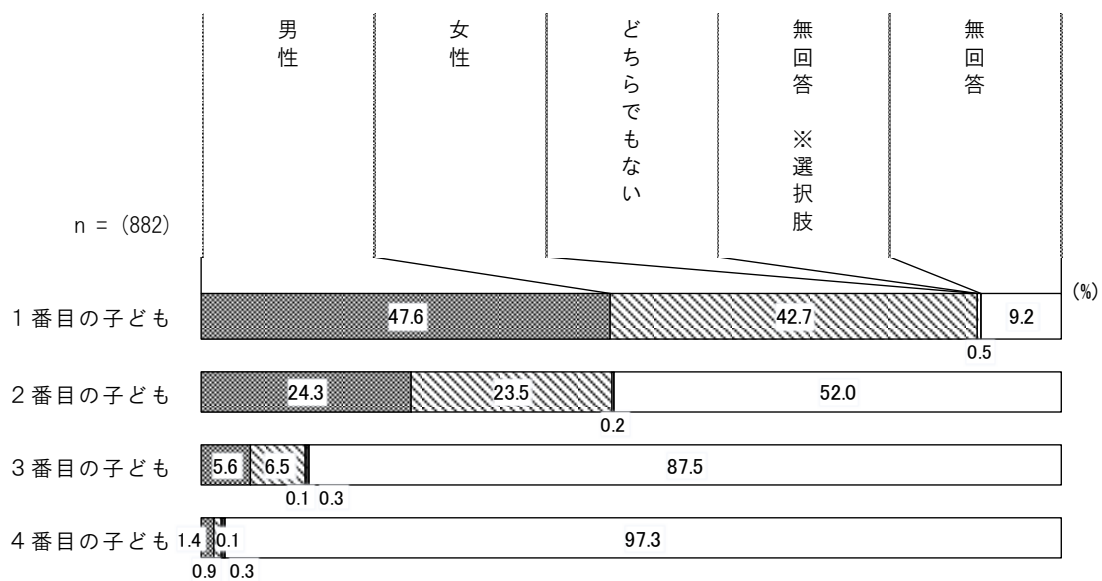


(2) 子どもの属性

Q59. あなたの子どもそれぞれについて教えてください。成人した子どもや、一緒に住んでいない子どもについても含めてください。子どもが5人以上いる場合は、4人目まで教えてください。

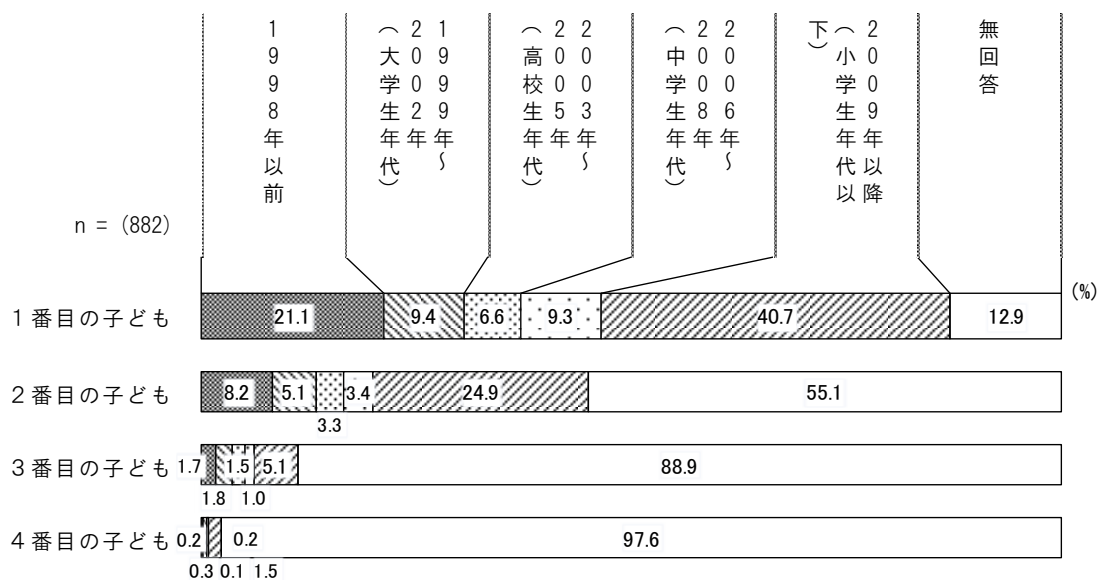
《子どもの性別》

1番目の子どもの性別では、「男性」が47.6%で最も高く、以下、「女性」(42.7%)、「無回答 ※選択肢」(0.5%)となっている。



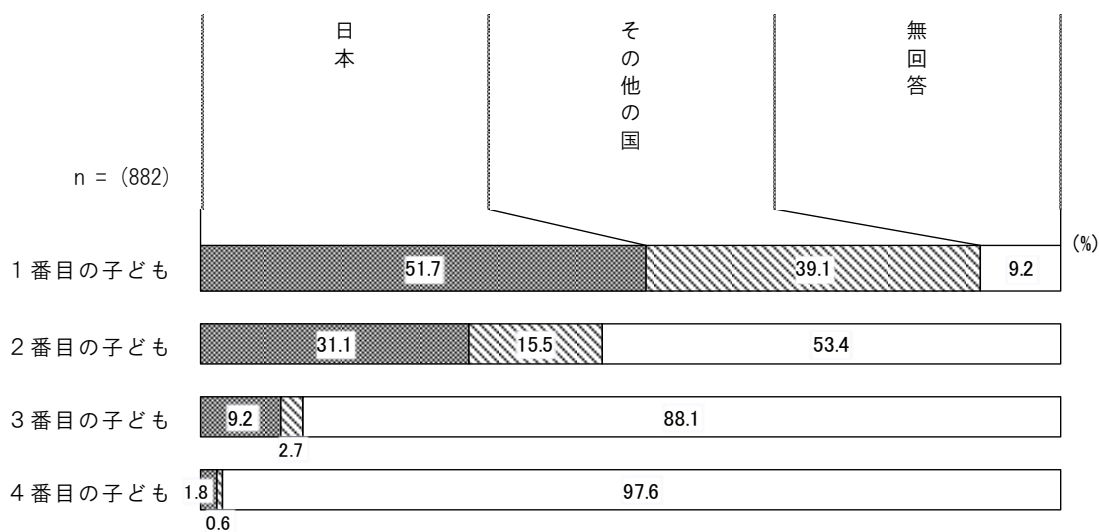
《子どもの生まれた年》

1番目の子どもの生まれた年では、「2009年以降 (小学生年代以下)」が40.7%で最も高く、以下、「1998年以前」(21.1%)、「1999年～2002年 (大学生年代)」(9.4%)、「2006年～2008年 (中学生年代)」(9.3%)となっている。



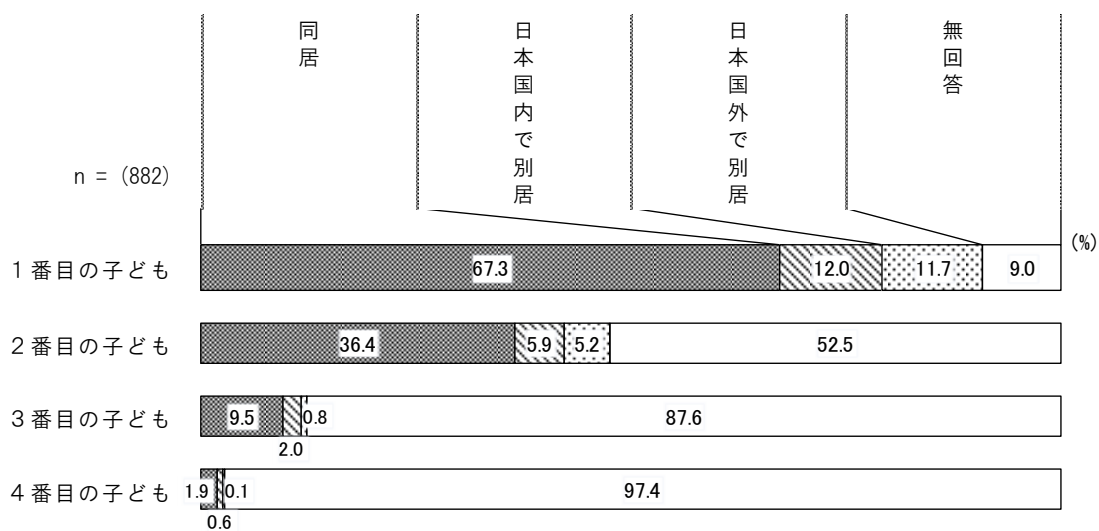
《子どもの生まれた国》

1番目の子どもの生まれた国では、「日本」が51.7%、「その他の国」が39.1%となっている。



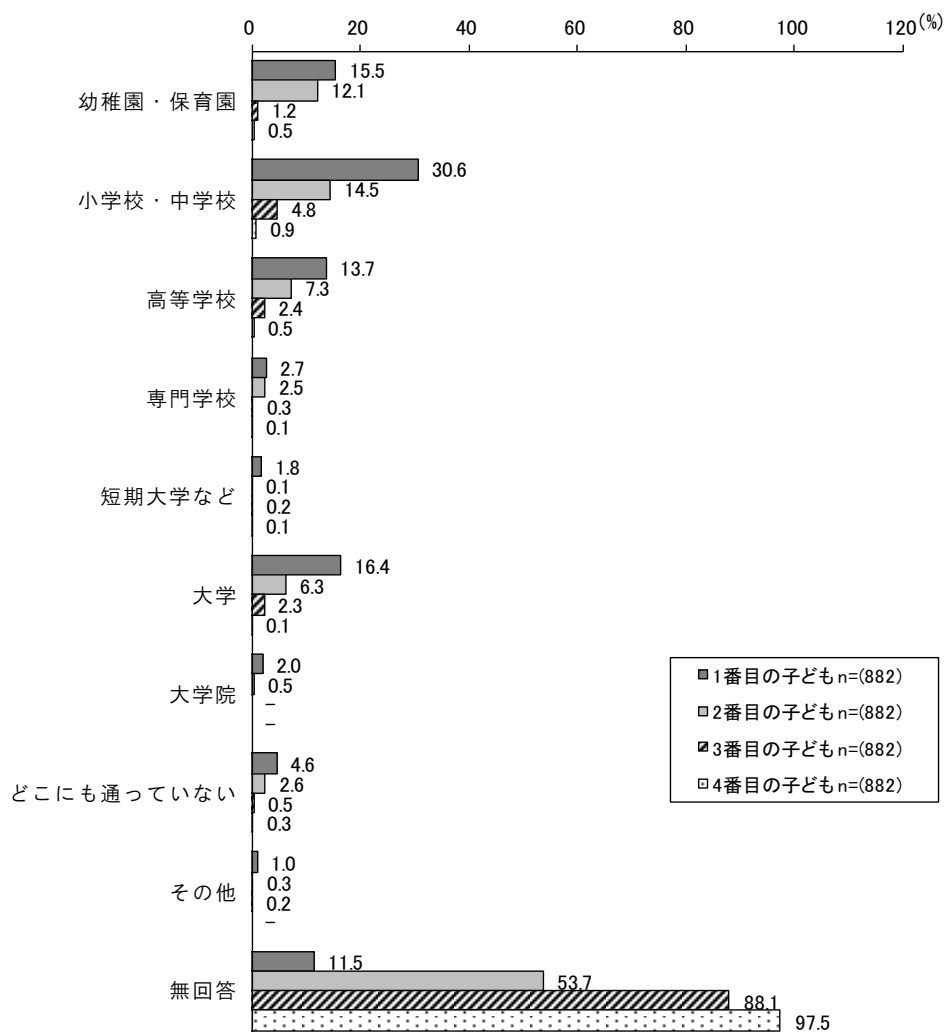
《子どもの同居・別居の状況》

1番目の子どもの同居・別居状況では、「同居」が67.3%で最も高く、以下、「日本国内で別居」(12.0%)、「日本国外で別居」(11.7%)となっている。



《子どもの通学状況・または最終学歴》

1番目の子どもの通学状況・または最終学歴では、「小学校・中学校」が30.6%で最も高く、以下、「大学」(16.4%)、「幼稚園・保育園」(15.5%)、「高等学校」(13.7%)となっている。

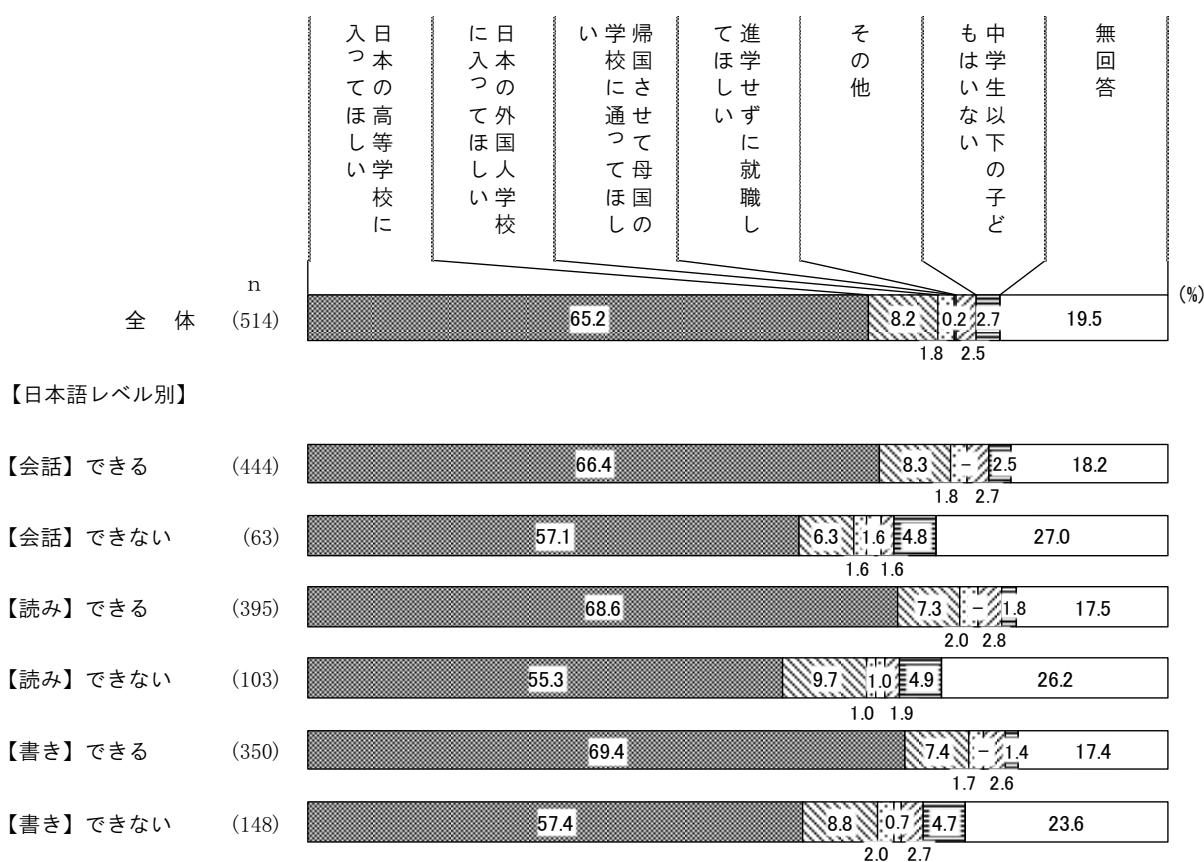


(3) 中学卒業後の進路についての考え

Q60. あなたの子どもが中学生以下の方にお聞きします。子どもが中学校を卒業した後のことを、どう考えていますか。(〇は1つ)

中学卒業後の進路についての考えでは、「日本の高等学校に入ってほしい」が65.2%で最も高く、以下、「日本の外国人学校に入ってほしい」(8.2%)、「中学生以下の子供はない」(2.7%)、「その他」(2.5%)となっている。

日本語レベル別にみると、「日本の高等学校に入ってほしい」は、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも高くなっている。

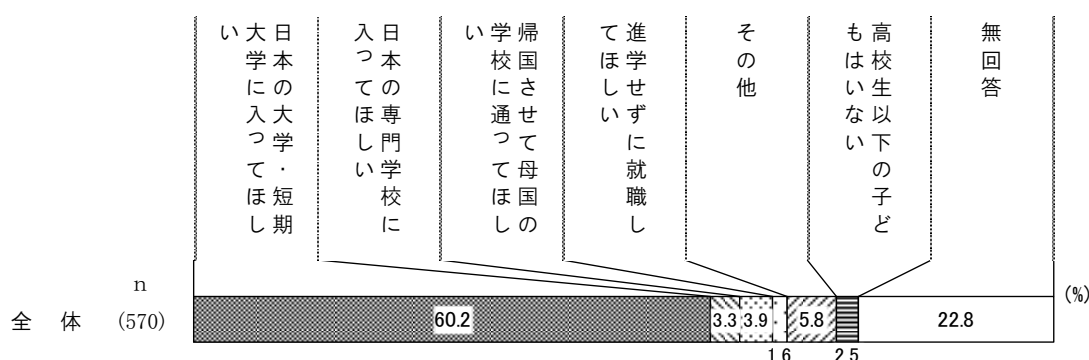


(4) 高校卒業後の進路についての考え

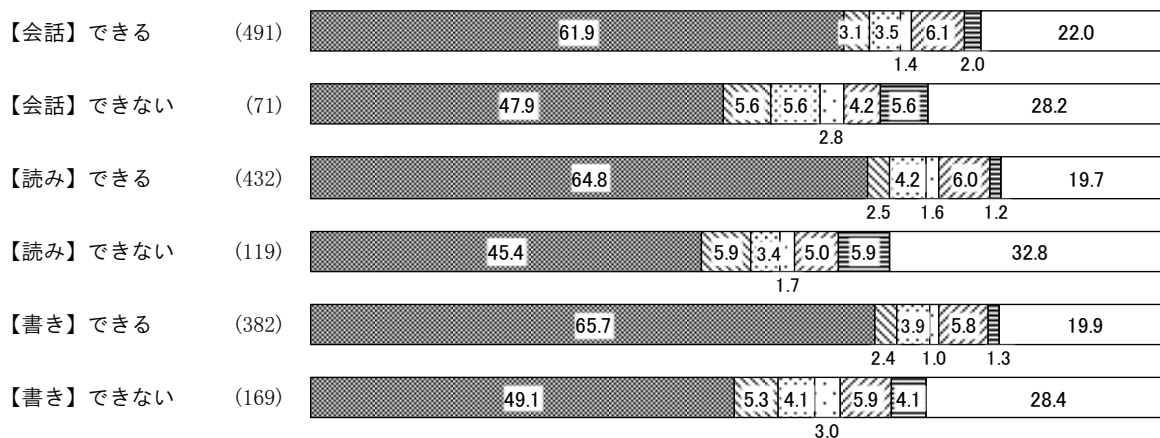
Q61. あなたの子どもが高校生以下の方にお聞きします。子どもが高等学校を卒業した後のことを、どう考えていますか。(〇は1つ)

高校卒業後の進路についての考えでは、「日本の大学・短期大学に入ってほしい」が60.2%で最も高く、以下、「その他」(5.8%)、「帰国させて母国の学校に通ってほしい」(3.9%)、「日本の専門学校に入ってほしい」(3.3%)となっている。

日本語レベル別にみると、「日本の大学・短期大学に入ってほしい」は、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも高くなっている。



【日本語レベル別】

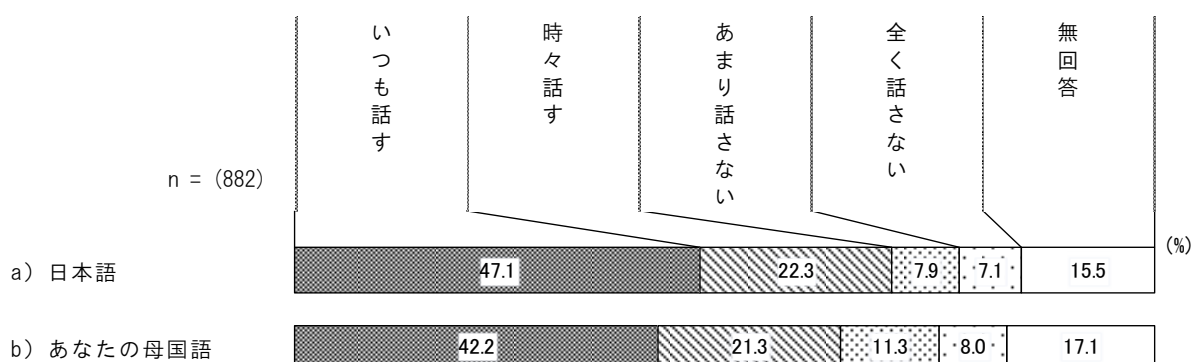


(5) 子どもと会話する際に使用する言語の使用頻度

Q62. あなたは子どもと話すとき、日本語とあなたの国籍の国の言語、どちらの言葉をどれくらい使いますか。(〇はそれぞれ1つ)

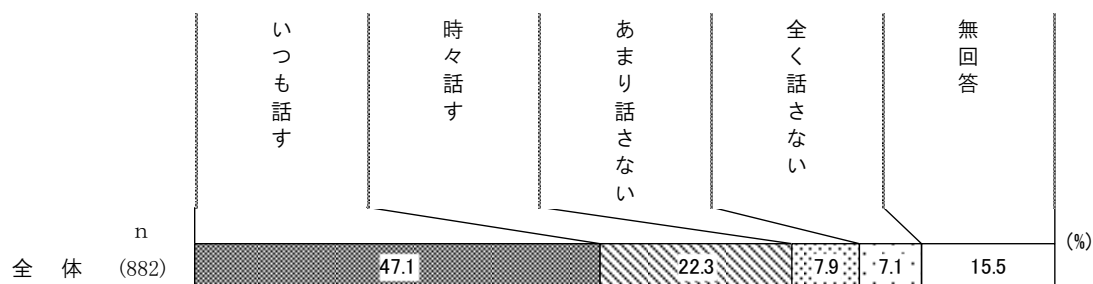
a) 日本語では、「いつも話す」が47.1%で最も高く、「時々話す」(22.3%)を合わせた『話す』は69.4%となっている。一方、「あまり話さない」(7.9%)と「全く話さない」(7.1%)を合わせた『話さない』は15.0%となっている。

b) あなたの母国語では、「いつも話す」が42.2%で最も高く、「時々話す」(21.3%)を合わせた『話す』は63.5%となっている。一方、「あまり話さない」(11.3%)と「全く話さない」(8.0%)を合わせた『話さない』は19.3%となっている。

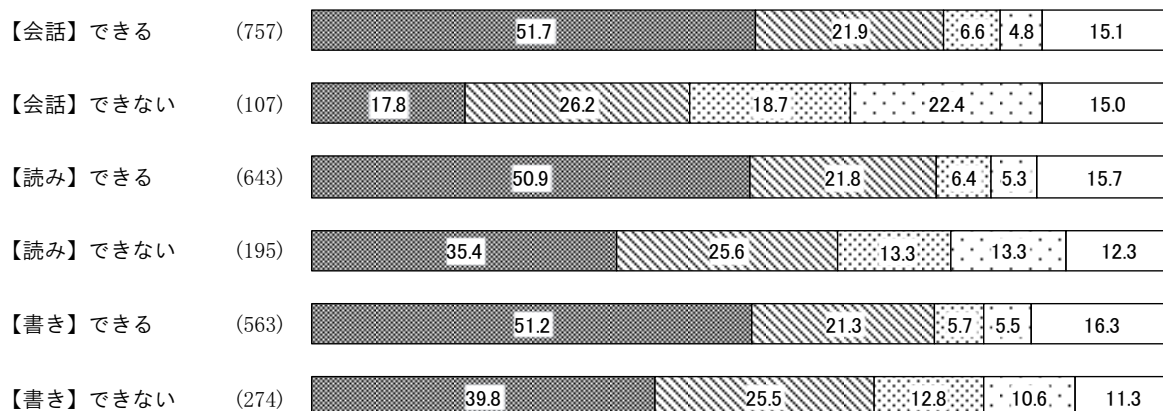


a) 日本語

日本語レベル別にみると、「いつも話す」は、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも高いが、「時々話す」になると逆に〈できない〉が〈できる〉よりも高くなっている。

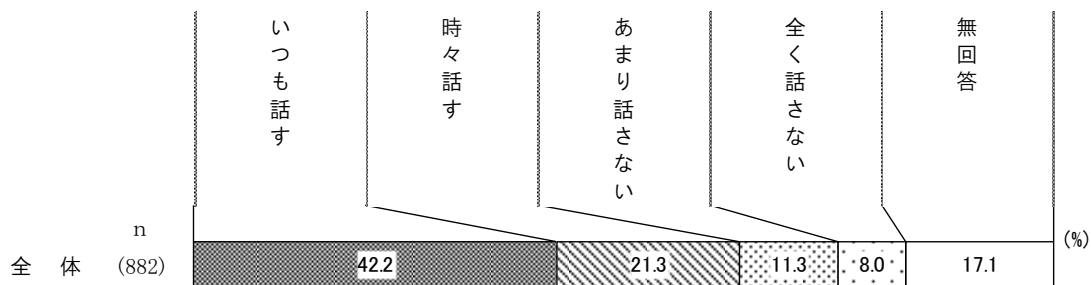


【日本語レベル別】

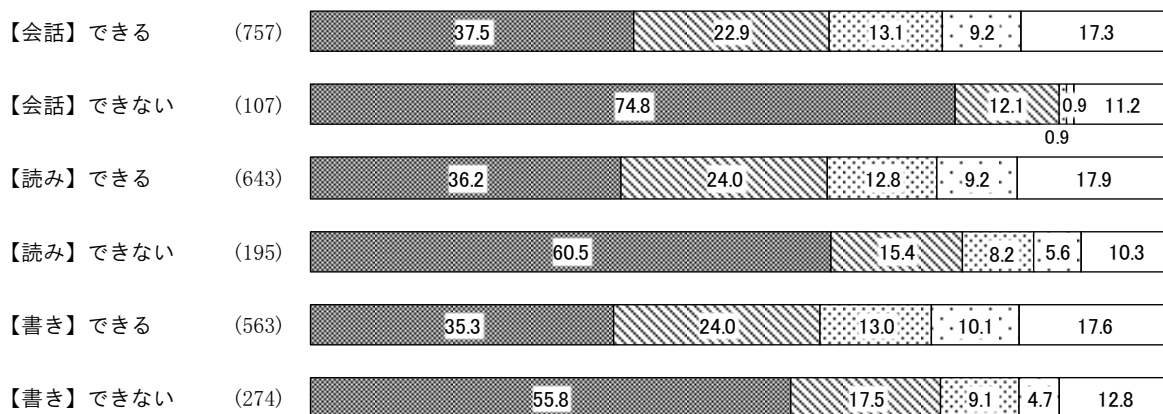


b) あなたの母国語

日本語レベル別にみると、『話さない』は、【会話】【読み】【書き】が〈できる〉が〈できない〉よりも高くなっている。



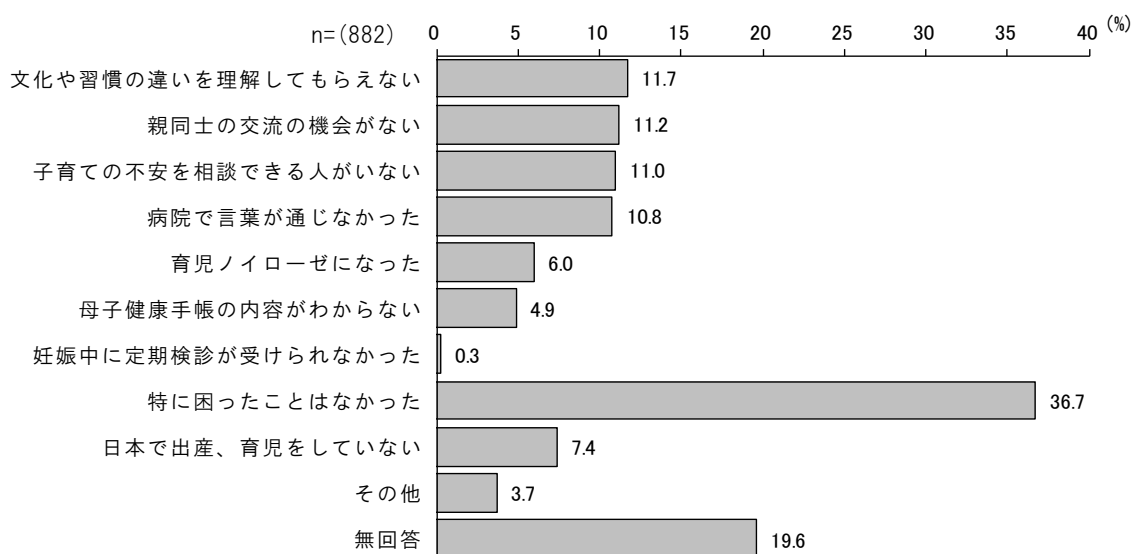
【日本語レベル別】



(6) 子育てで困ったこと

Q63. あなたは、日本で子どもを生んだり、育てたりしたときに困ったことはなんですか。(〇はいくつでも)

子育てで困ったことでは、「特に困ったことはなかった」が36.7%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「文化や習慣の違いを理解してもらえない」(11.7%)が最も高く、以下、「親同士の交流の機会がない」(11.2%)、「子育ての不安を相談できる人がいない」(11.0%)、「病院で言葉が通じなかった」(10.8%)となっている。



日本語レベル別にみると、「病院で言葉が通じなかった」は、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉が〈できる〉を大幅に上回っている。

(%)

	n	文化や習慣の違いを理解してもらえない	親同士の交流の機会がない	子育ての不安を相談できる人がいない	病院で言葉が通じなかった	育児ノイローゼになった	母子健康手帳の内容がわからない	妊娠中に定期検診が受けられなかった	特に困ったことはなかった	日本で出産、育児をしていない
全体	882	11.7	11.2	11.0	10.8	6.0	4.9	0.3	36.7	7.4
【会話】できる	757	11.8	11.0	11.2	8.1	6.6	4.5	0.4	39.8	6.6
【会話】できない	107	11.2	13.1	10.3	29.9	2.8	8.4	-	15.9	13.1
【読み】できる	643	12.0	11.7	12.0	6.7	6.5	3.6	0.2	40.4	5.4
【読み】できない	195	11.3	11.3	8.7	23.6	4.6	9.2	0.5	25.6	12.3
【書き】できる	563	11.4	11.5	10.8	5.3	6.4	2.5	-	42.5	4.8
【書き】できない	274	12.8	11.7	12.0	21.5	5.5	9.9	0.7	26.6	11.7

	n	その他	無回答
全体	882	3.7	19.6
【会話】できる	757	3.4	18.8
【会話】できない	107	4.7	25.2
【読み】できる	643	3.7	19.3
【読み】できない	195	3.6	20.0
【書き】できる	563	3.9	19.5
【書き】できない	274	3.3	18.2

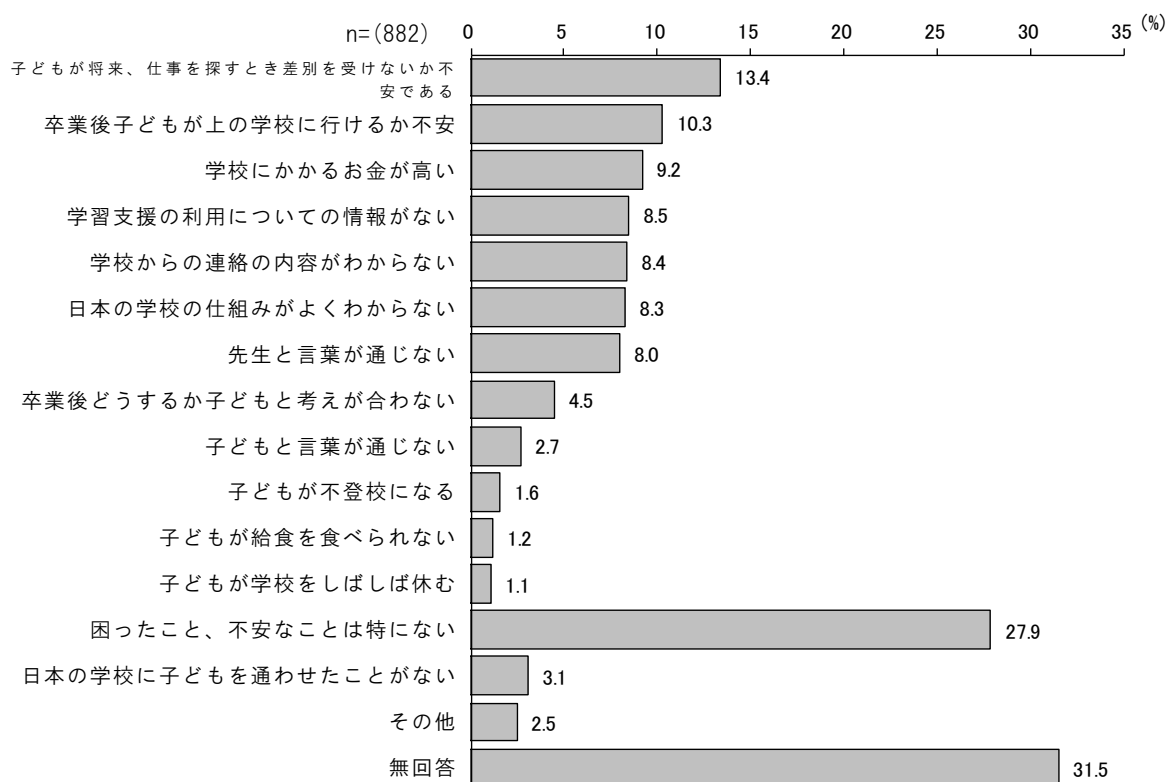
(7) 子どもの学校生活で困ったこと

あなたの子どもが日本の学校に通っている、または日本の学校を卒業した人にお聞きします。

Q64. 子どもの学校のことで困ったこと、不安なことはありましたか。

(〇はいくつでも)

子どもの学校生活で困ったことでは、「困ったこと、不安なことは特にない」が27.9%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「子どもが将来、仕事を探すとき差別を受けないか不安である」(13.4%)が最も高く、以下、「卒業後子どもが上の学校に行けるか不安」(10.3%)、「学校にかかるお金が高い」(9.2%)、「学習支援の利用についての情報がない」(8.5%)となっている。



日本語レベル別にみると、困りごとの多くは、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉が〈できる〉よりも高い。中でも「先生と言葉が通じない」や「学校からの連絡の内容がわからない」は両者の差が大きくなっている。

(%)

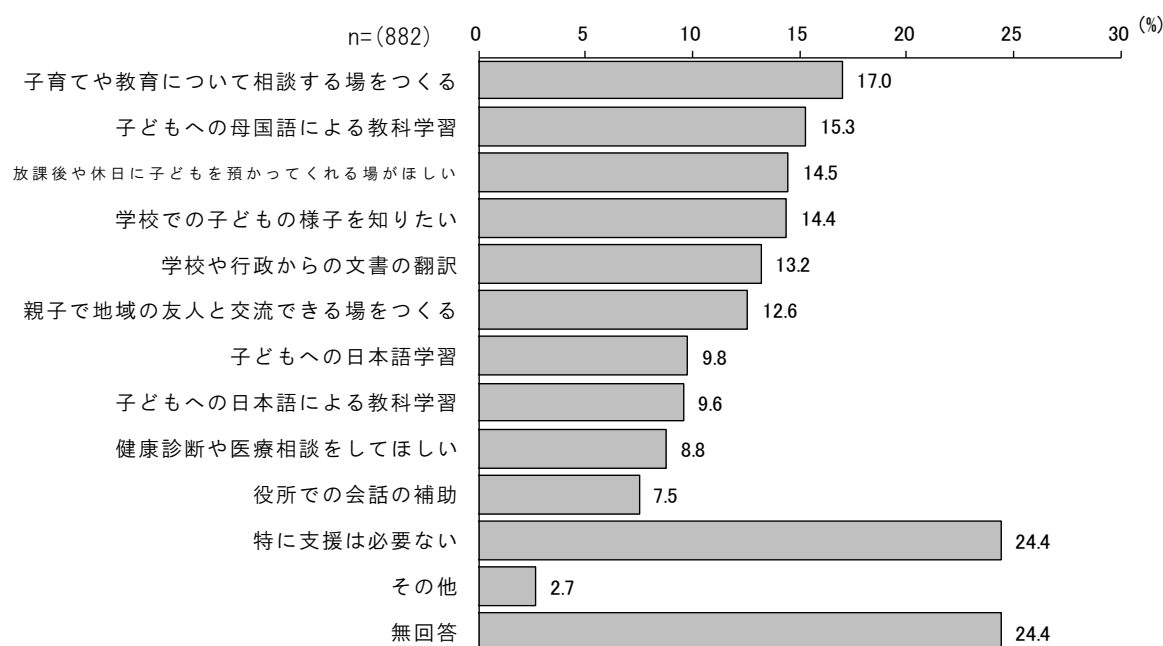
	n	子どもが将来、仕事を探するとき差別を受けないか不安である	卒業後子どもが上の学校に行けるか不安	学校にかかるお金が高い	学習支援の利用についての情報が無い	学校からの連絡の内容がわからない	日本の学校の仕組みがよくわからない	先生と言葉が通じない	卒業後どうするか子どもと考えが合わない	子どもと言葉が通じない
全体	882	13.4	10.3	9.2	8.5	8.4	8.3	8.0	4.5	2.7
【会話】できる	757	13.3	9.8	8.9	8.2	7.9	7.8	6.6	4.1	2.5
【会話】できない	107	14.0	12.1	10.3	12.1	13.1	10.3	18.7	7.5	4.7
【読み】できる	643	13.4	9.3	8.1	7.9	6.1	7.5	5.4	3.7	2.2
【読み】できない	195	14.9	12.8	12.3	11.3	16.4	10.3	16.9	6.7	4.6
【書き】できる	563	12.8	8.5	7.5	7.5	6.0	6.7	4.6	3.4	2.3
【書き】できない	274	15.7	13.5	12.4	11.3	13.5	10.9	15.3	6.6	3.6

	n	子どもが不登校になる	子どもが給食を食べられない	子どもが学校をしなければ休む	困ったこと、不安なことは特にない	日本の学校に子どもを通わせたいことがない	その他	無回答
全体	882	1.6	1.2	1.1	27.9	3.1	27.9	3.1
【会話】できる	757	1.8	1.2	1.1	28.8	2.9	28.8	2.9
【会話】できない	107	-	1.9	1.9	23.4	4.7	23.4	4.7
【読み】できる	643	2.2	1.1	1.2	29.5	3.3	29.5	3.3
【読み】できない	195	-	1.5	1.0	23.1	2.1	23.1	2.1
【書き】できる	563	2.3	1.1	1.4	30.4	3.2	30.4	3.2
【書き】できない	274	0.4	1.5	0.7	24.1	2.6	24.1	2.6

(8) 子育て・教育について区に望む支援

Q65. あなたは子育てや子どもの教育について、区にどんな支援をしてほしいですか。(〇はいくつでも)

子育て・教育について区に望む支援では、「特に支援は必要ない」が24.4%を占めていた。一方、具体的な選択肢の中では、「子育てや教育について相談する場をつくる」(17.0%)が最も高く、以下、「子どもへの母国語による教科学習」(15.3%)、「放課後や休日に子どもを預かってくれる場がほしい」(14.5%)、「学校での子どもの様子を知りたい」(14.4%)となっている。

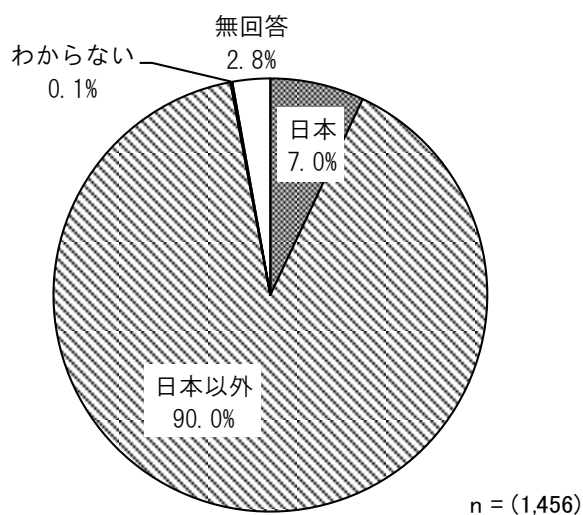


(9) 両親の出生国

Q66. あなたの父親・母親が生まれた国はどこですか。(それぞれ○は1つ)

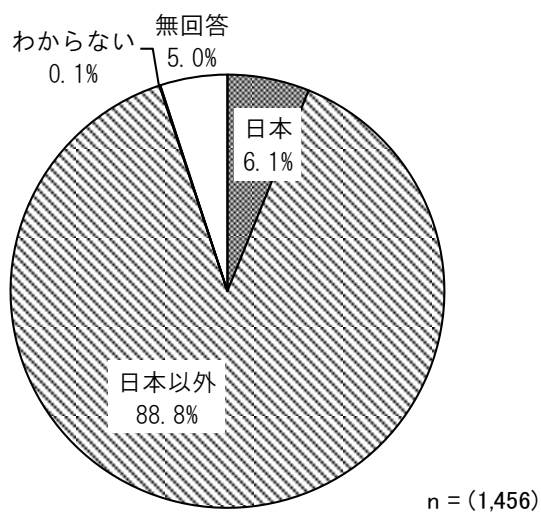
《父親》

父親が産まれた国では、「日本以外」が90.0%で最も高く、以下、「日本」(7.0%)、「わからない」(0.1%)となっている。



《母親》

母親が産まれた国では、「日本以外」が88.8%で最も高く、以下、「日本」(6.1%)、「わからない」(0.1%)となっている。

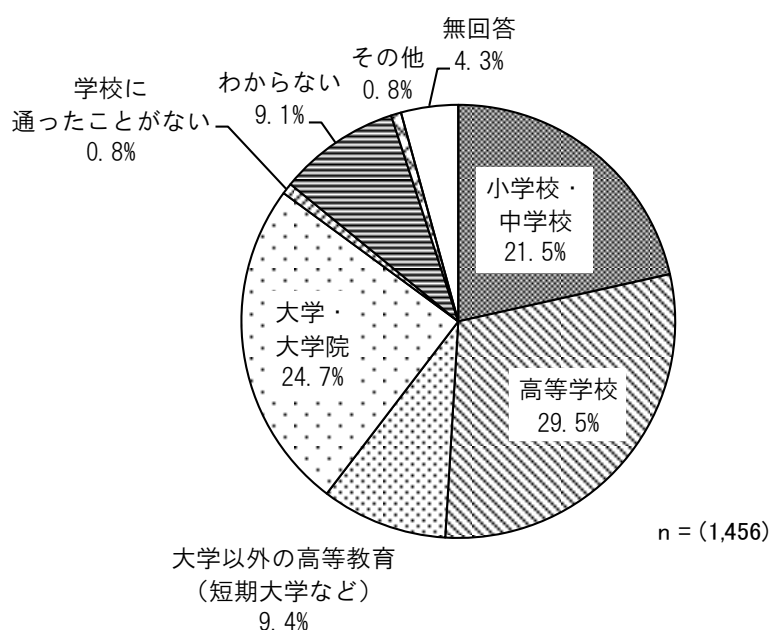


(10) 両親の最終学歴

Q67. あなたの父親・母親が最後に通った学校はどれですか。卒業していなくてもかまいません。(それぞれ〇は1つ)

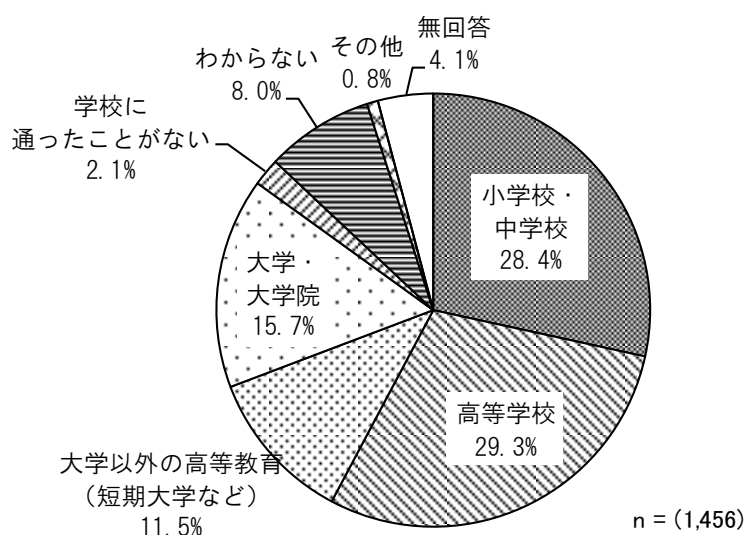
《父親》

父親の最終学歴では、「高等学校」が29.5%で最も高く、以下、「大学・大学院」(24.7%)、「小学校・中学校」(21.5%)、「大学以外の高等教育(短期大学など)」(9.4%)となっている。



《母親》

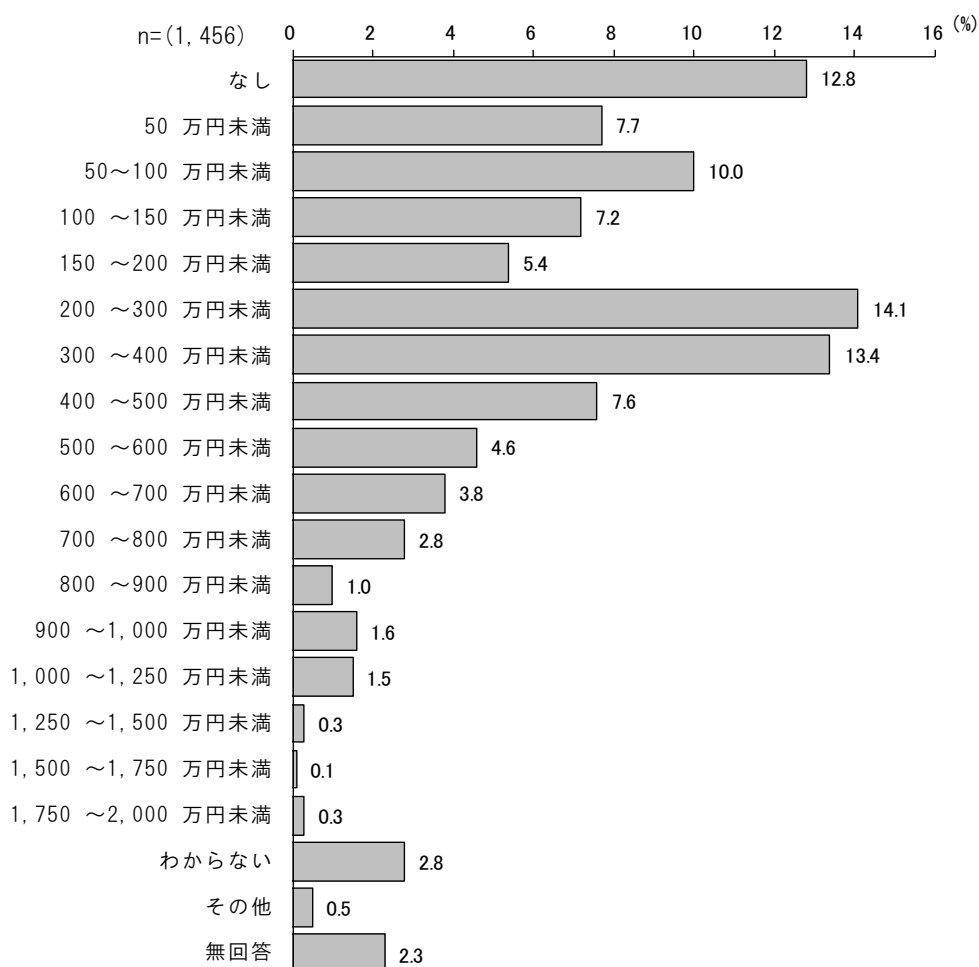
母親の最終学歴では、「高等学校」が29.3%で最も高く、以下、「小学校・中学校」(28.4%)、「大学・大学院」(15.7%)、「大学以外の高等教育(短期大学など)」(11.5%)となっている。



(11) 昨年1年間の個人収入

Q68. 2020年1月から2020年12月までのあなたの個人の収入はいくらでしたか。
 (〇は1つ)
 今年日本に来た人は、1年間の見込みをお答えください。年金、株式の配当など、すべての収入を合計してください。(税金が引かれる前の金額です。)

昨年1年間の個人収入では、「200～300万円未満」が14.1%で最も高く、以下、「300～400万円未満」(13.4%)、「なし」(12.8%)、「50～100万円未満」(10.0%)となっている。



在留資格別にみると、〈留学／家族滞在〉は「なし」を含む『100万円未満』が約8割、〈就労目的〉は『200～500万円未満』の間に約6割となっている。

日本語レベル別にみると、年収が「なし」を含む『100万円未満』では、【会話】【読み】【書き】が〈できない〉が〈できる〉よりも高くなっているが、『300万円以上』になると〈できる〉が高くなる傾向がある。

(%)

		n	なし	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満
全体		1,456	12.8	7.7	10.0	7.2	5.4	14.1	13.4	7.6	4.6
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	14.8	7.8	11.0	8.1	5.4	10.9	11.6	6.5	4.6
	就労目的	402	1.5	3.2	3.2	4.5	7.0	25.1	22.4	12.4	6.0
	留学／家族滞在	136	34.6	22.8	22.1	8.1	2.9	2.9	0.7	-	-
	その他	51	7.8	2.0	9.8	9.8	-	15.7	9.8	7.8	7.8
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	11.4	7.4	10.0	7.6	5.6	14.0	13.5	8.3	4.7
	【会話】できない	148	25.0	10.1	10.1	4.7	3.4	16.9	10.1	2.0	4.1
	【読み】できる	1,155	11.2	7.0	9.0	6.9	5.6	14.1	14.1	8.6	5.3
	【読み】できない	249	19.7	10.0	13.7	9.2	4.8	15.3	10.4	4.0	2.4
	【書き】できる	1,028	10.5	6.8	8.5	6.3	5.4	14.1	14.2	9.2	5.6
	【書き】できない	372	18.8	9.7	13.7	9.9	5.4	14.8	11.3	3.8	2.4

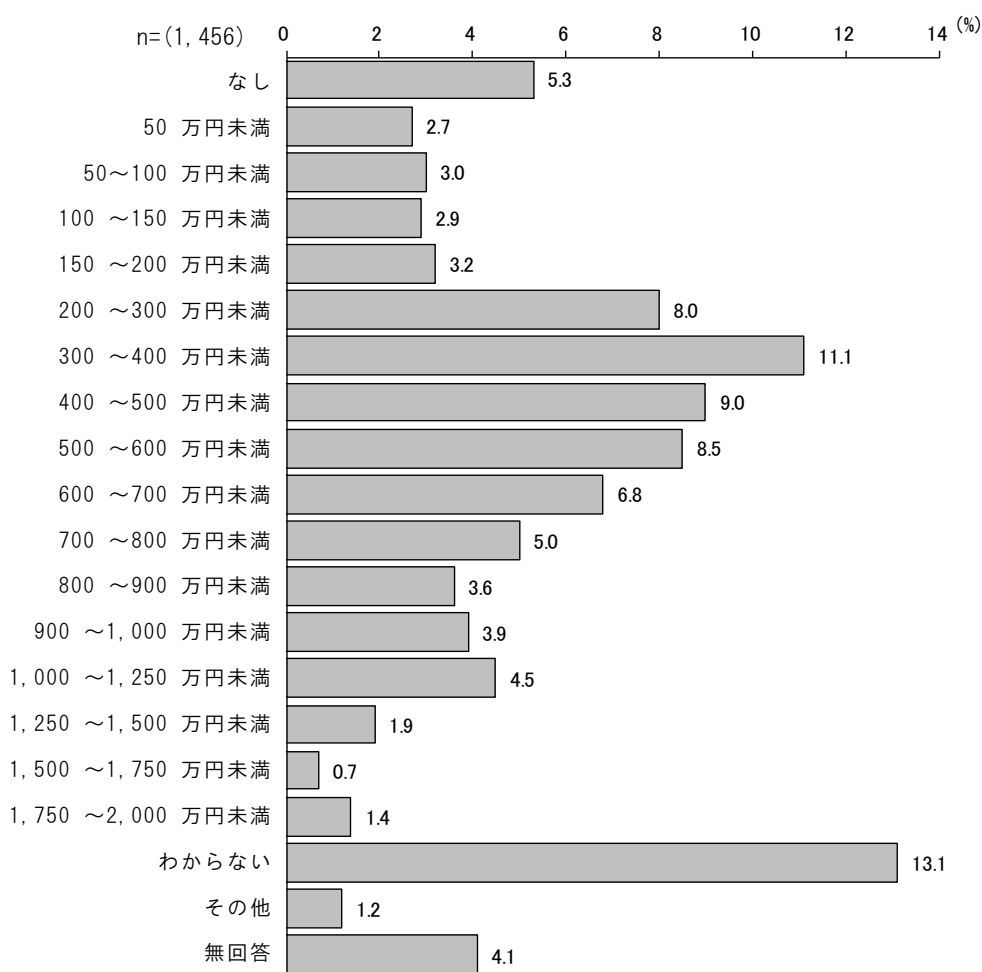
		n	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,250万円未満	1,250～1,500万円未満	1,500～1,750万円未満	1,750～2,000万円未満	わからない
全体		1,456	3.8	2.8	1.0	1.6	1.5	0.3	0.1	0.3	2.8
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	4.1	3.4	1.4	1.9	2.1	0.4	0.1	0.5	2.3
	就労目的	402	4.2	2.7	0.5	1.5	1.0	0.2	-	0.2	2.2
	留学／家族滞在	136	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7
	その他	51	7.8	2.0	-	2.0	-	2.0	2.0	-	11.8
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	4.1	3.2	1.1	1.6	1.7	0.4	0.2	0.2	2.8
	【会話】できない	148	2.0	-	-	2.0	-	-	-	1.4	2.7
	【読み】できる	1,155	4.7	3.5	1.1	1.8	1.7	0.3	0.2	0.3	2.6
	【読み】できない	249	0.8	0.4	0.4	0.8	0.8	-	-	0.8	2.4
	【書き】できる	1,028	5.0	3.7	1.3	1.9	1.9	0.4	0.2	0.3	2.7
	【書き】できない	372	1.3	0.8	0.3	0.8	0.5	-	-	0.5	2.4

		n	その他	無回答
全体		1,456	0.5	2.3
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	0.6	2.8
	就労目的	402	0.7	1.2
	留学／家族滞在	136	-	2.2
	その他	51	-	2.0
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	0.5	1.7
	【会話】できない	148	1.4	4.1
	【読み】できる	1,155	0.5	1.5
	【読み】できない	249	0.8	3.2
	【書き】できる	1,028	0.6	1.3
	【書き】できない	372	0.5	3.0

(12) 昨年1年間の世帯収入

Q69. あなたと、あなたの家族（生計をともにしている家族、他の国で暮らす家族）の、2020年1月から2020年12月までの1年間の収入の合計はいくらでしたか。
 (○は1つ)
 今年日本に来た人は、1年間の見込みをお答えください。年金、株式の配当など、すべての収入を合計してください。(税金が引かれる前の金額です。)

昨年1年間の世帯収入では、「わからない」が13.1%で最も高く、以下、「300～400万円未満」(11.1%)、「400～500万円未満」(9.0%)、「500～600万円未満」(8.5%)となっている。



在留資格別にみると、『300万円未満』で〈留学／家族滞在〉が30.0%と他層よりも高いが、『500～1,000万円未満』になると〈身分に基づく在留資格〉が30.9%とやや高くなっている。

日本語レベル別にみると、『400万円未満』で【会話】【読み】【書き】が〈できない〉が〈できる〉よりも高いが、『500万以上』になると〈できる〉がおおむね高くなっている。

(%)

		n	なし	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満
全体		1,456	5.3	2.7	3.0	2.9	3.2	8.0	11.1	9.0	8.5
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	5.1	3.4	3.0	2.2	3.6	6.5	10.0	7.7	9.6
	就労目的	402	5.2	2.2	3.0	3.5	2.0	10.0	13.2	10.4	7.2
	留学／家族滞在	136	5.1	1.5	2.9	2.9	5.1	12.5	15.4	10.3	6.6
	その他	51	7.8	-	3.9	7.8	2.0	3.9	3.9	15.7	7.8
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	5.3	2.6	3.0	2.8	3.0	7.7	10.1	9.2	8.9
	【会話】できない	148	5.4	4.1	2.7	4.1	5.4	11.5	19.6	8.1	6.1
	【読み】できる	1,155	5.1	2.3	2.5	2.6	2.8	7.1	10.4	9.1	9.4
	【読み】できない	249	4.8	4.4	4.4	4.4	6.0	12.0	15.7	8.4	5.6
	【書き】できる	1,028	5.4	2.1	2.6	2.6	2.5	7.1	10.0	8.9	9.6
	【書き】できない	372	4.6	4.0	3.5	3.8	5.6	10.5	15.1	8.9	6.5

		n	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,250万円未満	1,250～1,500万円未満	1,500～1,750万円未満	1,750～2,000万円未満	わからない
全体		1,456	6.8	5.0	3.6	3.9	4.5	1.9	0.7	1.4	13.1
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	7.2	5.5	3.6	5.0	5.8	2.6	0.9	1.6	9.9
	就労目的	402	6.5	4.5	3.7	3.2	4.0	1.0	0.5	1.0	16.7
	留学／家族滞在	136	5.9	4.4	3.7	-	-	-	-	0.7	19.1
	その他	51	5.9	3.9	3.9	2.0	-	3.9	-	2.0	17.6
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	6.8	5.3	3.7	4.1	5.1	2.2	0.8	1.3	13.3
	【会話】できない	148	6.8	2.7	2.7	2.7	0.7	-	-	1.4	11.5
	【読み】できる	1,155	7.3	5.5	3.7	4.6	5.4	2.3	0.7	1.4	13.7
	【読み】できない	249	5.6	3.2	3.6	1.6	1.2	0.4	0.8	1.2	9.6
	【書き】できる	1,028	7.1	5.5	3.7	4.7	5.8	2.3	0.8	1.6	13.9
	【書き】できない	372	6.7	4.0	3.8	2.2	1.3	1.1	0.5	0.8	10.2

		n	その他	無回答
全体		1,456	1.2	4.1
在留資格別	身分に基づく在留資格	857	1.4	5.1
	就労目的	402	0.7	1.5
	留学／家族滞在	136	-	3.7
	その他	51	3.9	3.9
日本語レベル別	【会話】できる	1,285	1.2	3.6
	【会話】できない	148	0.7	4.1
	【読み】できる	1,155	1.2	2.9
	【読み】できない	249	0.8	6.0
	【書き】できる	1,028	1.4	2.2
	【書き】できない	372	0.5	6.5

第5章 使用した調査票（日本語版）

あだちくがいこくじんじつたいちようさ
足立区外国人実態調査
 ~アンケートご協力のおかげ~

日頃から、足立区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
 足立区では、国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的ちがいを認め、理解しあい、共に生きていく多文化共生のまちづくりを推進しています。
 このアンケート調査は、外国人住民が生活するうえで困っていることなどの現状を把握し、これからの足立区の行政サービスに役立てるためのものです。
 調査対象として、足立区にお住まいの外国人の中から5,000人を選ばせていただきました。
 お答えいただいた内容は、すべて統計的な数値として処理しますので、個人を特定したり、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。
 忙しいところ大変恐縮ですが、この調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。


○アンケート用紙は「日本語」「その他の言語」の2種類が入っています。どちらか一方だけを選んでお答えください（両方お答えいただく必要はありません）。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
2021年11月1日（月）までに郵便ポストに入れてください。
 切手は不要です。あなたのお名前を書く必要はありません。

インターネットでのご回答について（日本語のみ）

スマートフォンやパソコンなどからも、調査に回答することができます。下記のURLにアクセスまたはQRコードを読み取り、アンケートのページにお進みください。
 インターネットで回答した場合は、紙の調査票を送り返す必要はありません。

【URL】 <https://www.city.adachi.tokyo.jp/chiiki/cyosa-chiiki.html>

【QRコード】 

あだちくやくしよ
足立区役所
 ちいき
地域のちから推進部 地域調整課 多文化共生担当
 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
 電話03-3880-5177（直通）
 （英語・中国語・韓国語によるサービス 9:30~12:00、13:00~16:00）

ご記入にあたってのお願い

1 ご回答は、必ず封筒のあて名のご本人が記入してください。
 2 ご回答は、濃いえんぴつつか、黒のボールペンをご使用ください。
 3 ご回答は、つぎの要領で行ってください。
 ■ ご回答は、選択肢の中から運んで、「番号」に○印をつけてください。
 ■ ご回答の○の数は、「○は1つだけ」「○はいくつでも」などと指定していますので、それに合わせてください。
 ■ ご自分の答えが選択肢の中になければ、「その他（ ）」を選び、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
 ■ 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、説明文や矢印に従って回答してください。特に説明のない場合は、つぎの設問に進んでください。

記入例

Q1. あなたの性別についてお答えください。（○は1つ）

1 男性 2 女性 3. どちらでもない 4 無回答

選択した番号に○印をつけてください。

Q7. あなたが、今、住んでいる家は次のどれですか。(Oは1つ)

1. 持ち家（一戸建）	6. 社宅（会社が借りているマンションもふくむ）
2. 持ち家（分譲マンション）	7. 寮
3. 借家・民間の賃貸アパート・マンション	8. 借家・公社
4. 都営・区営住宅	9. その他（具体的に： ）
5. 公営賃貸住宅	10. わからない

Q8. あなたは、今の家に何年くらい住んでいますか。1年未満の方は、0を記入してください。

年

Q9. (1) あなたは、今後どのくらい日本に滞在する予定ですか？(Oは1つ)

1. すぐに日本から出たい	4. 日本に永住したい
2. 数年後に日本から出たい	5. まだ決めていない
3. 将来は日本から出たい	6. その他（具体的に： ）

【Q10へ】

(2) あなたは、日本から出た後、どの国に住む予定ですか？(Oは1つ)

1. あなたの国籍の国	2. その他の国（具体的な国名： ）
-------------	--------------------

Q10. あなたは、どのくらい近立区に住んでいますか。1年未満の方は、0を記入してください。

年

Q11. あなたは、どのような理由で近立区に住むようになりましたか。(Oはいくつでも)

1. 生まれた時から住んでいる	6. 買い物が便利	11. 行政サービスが良い
2. 友人・知人が近くにいる	7. 通勤・通学が便利	12. 文化・芸術活動が多い
3. 向面が広く住んでいる	8. 生活環境が良い	13. 職業技術を学ぶため
4. 家族・親戚が住んでいる	9. 仕事の都合	14. 結婚のため
5. 交通の便が良い	10. 手頃な住居が見つかった	15. その他（ ）

Q12. あなたは、これからも近立区に住んでいきたいですか。(Oは1つ)

1. いつまでも住み続けたい	3. 区外に引っ越したい
2. しばらくは住み続けたい	4. わからない

あなたご自身や、ご家族のことについて

Q1. あなたの自認する性別についてお答えください。(Oは1つ)

1. 男性	2. 女性	3. どちらでもない	4. 無回答
-------	-------	------------	--------

Q2. あなたは何歳ですか。(現在の年齢を記入)

歳

Q3. あなたは、全部で何年、日本に住んでいますか？(数字を記入)
日本で生まれた人は、「1 日本で生まれた」に0をつけてください。

年 1. 日本で生まれた

Q4. あなたの国籍を教えてください。(Oは1つ)

1. 中国	4. ベトナム	7. その他(国名：)
2. 韓国・朝鮮	5. 米ビル	
3. タイリビタ	6. タイ	

Q5. あなたの在留資格は、次のうちどれですか。(Oは1つ)

1. 永住者	6. 経営・管理	11. 家族滞在
2. 日本人の配偶者等	7. 技術・人文知識・国際業務	12. 留学
3. 永住者の配偶者等	8. 教育	13. 技能実習
4. 定住者	9. 企業内転勤	14. 特定活動(看護・介護など)
5. 特別永住者	10. 技能	15. その他 (具体的に：)

Q6. (1) あなたと同居している人は、あなた以外に何人ですか。(数字を記入)

人 ※ひとり暮らしの方は「0」を記入し、4ページQ7に連ねてください。

(2) あなたと同居している人すべてにOをつけてください。

① あなた自身	5. 子どもの配偶者	9. その他の親族
2. 夫/妻、恋人	6. 兄弟、姉妹	10. 友人、知人(日本人)
3. 子ども	7. あなたの父、母	11. 友人、知人(日本人以外)
4. 孫	8. 配偶者の父、母	12. その他 (具体的に：)

Q13. Q12で「1. いつまでも住み続けたい」「2. しばらくは住み続けたい」と答えた方にお聞きします。

あなたはなぜ立区に住み続けたいのですか。（〇はいくつでも）

- | | | |
|-----------------|--------------|------------------|
| 1. 生まれた時から住んでいる | 6. 安い物が便利 | 11. 行楽サービスが良い |
| 2. 友人・知人が近くにいる | 7. 通勤・通学が便利 | 12. 文化・芸術活動が多い |
| 3. 同国人が多く住んでいる | 8. 生活費が安い | 13. 職業技術を学ぶ機会がある |
| 4. 家族・姉妹が住んでいる | 9. 仕事の都合に合う | 14. 家族の都合 |
| 5. 交通の便が良い | 10. 住居を費ったから | 15. その他（ ） |

あなたの仕事について

Q14. あなたは、今、いくつ仕事をしていますか。（〇は1つ）

※学生の方は、「3」または「4」に〇をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 1つ | 4. 学生（アルバイト等をしていない） |
| 2. 2つ以上 | 5. 働いていなくて、仕事をさがしている |
| 3. 学生（アルバイト等をしている） | 6. 働いていなくて、仕事をさがしていない |

【8ページQ20へ】

※仕事を2つ以上している人は、主な仕事1つについてお答えください。

Q15. (1) あなたの勤め先の事業にもっとも近いものを選んでください。（〇は1つ）

※あなたが派遣社員の場合、派遣元の会社の事業についてお答えください。

- | | | |
|------------------|----------------|----------------|
| 1. 農業・林業・漁業 | 7. 卸売業 | 13. 医療・福祉サービス業 |
| 2. 鉱業 | 8. 小売業 | 14. 教育・研究サービス業 |
| 3. 建設業 | 9. 飲食業・飲食サービス業 | 15. その他サービス業 |
| 4. 製造業 | 10. 金融・保険業 | 16. 公務 |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 11. 不動産業 | 17. わからない |
| 6. 運輸業 | 12. 情報・通信サービス業 | 18. その他（ ） |

(2) あなたの勤め先の従業員（働いている人）は、会社全体で何人くらいですか。（〇は1つ）

※ご家族で仕事を手伝っている人、パート・アルバイトも含みます。あなたが派遣社員の場合、派遣元の会社についてお答えください。

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 1. 1人 | 4. 30～99人 | 7. 1000人以上 |
| 2. 2～4人 | 5. 100～299人 | 8. 管公庁 |
| 3. 5～29人 | 6. 300～999人 | 9. わからない |

(3) あなたは今の勤め先に、どうやって就職しましたか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 家族・親せきの紹介 | 8. 就職説明会での応募 |
| 2. 日本人の友人・知人の紹介 | 9. 雑誌・ウェブなどの求人広告を見て直接応募 |
| 3. 日本人以外の友人・知人の紹介 | 10. 募集を羅いた |
| 4. 卒業した学校の紹介、先生や先輩の紹介 | 11. 自分ではじめた |
| 5. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介 | 12. 現在の勤め先から誘われた |
| 6. 民間の職業紹介機関の紹介 | 13. 以前の勤め先の紹介 |
| 7. その他（ ） | 14. その他（具体的に ） |

(4) あなたが今の勤め先に就職したのは何歳の時ですか。（数字を記入）

歳の時に就職した

(5) あなたの今の仕事上の立場は、次のうちどれですか。もっとも近いものを選んでください。（〇は1つ）

- | | | |
|-------------------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員 | 3. パート・アルバイト | 6. 自営業主、自営業者 |
| 2. 常時雇用されている一般従業者（正規雇用） | 4. 派遣社員 | 7. 家業の手伝い |
| | 5. 契約社員、嘱託 | 8. 内職 |

(6) あなたの今の仕事内容にもっとも近いものを選んでください。（〇は1つ）

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1. 事務職 | 例：会社の一般事務、経理、内勤の営業など |
| 2. 販売職 | 例：店員、飲食店の店主、保険外交員、外勤セールスなど |
| 3. サービス職 | 例：料理人、飲食店のウェイター、介護員、ホームヘルパーなど |
| 4. 生産現場職・技能職 | 例：自動車組み立て、建設現場の作業員、窯の加工など |
| 5. 運輸・保安職 | 例：トラック運転手、船員、警備員など |
| 6. 農林漁業 | 例：農耕作業、漁師、牛や豚を育てるなど |
| 7. 専門職・技術職 | 例：医師、看護師、教師、IT技術者、デザイナーなど |
| 8. 管理職 | 例：会社で課長以上、会社の経営者など |
| 9. その他 | |
| 10. わからない | |

あなたの学歴について

Q20. (1) あなたは、全部で何年、学校に通いましたか。(数字を記入)

年 1. 学校に通ったことがない
 ↓
 【9ページQ22へ】

(2) あなたが、通ったことのある学校について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

日本で通ったのはどこですか	日本以外に通ったのはどこですか
1. 日本で学校に通っていない	1. 他国で学校に通っていない
2. 小学校	2. 小学校
3. 中学校	3. 中学校
4. 高等学校	4. 高等学校
5. 大学以外の高等教育（短期大学など）	5. 大学以外の高等教育（短期大学など）
6. 大学	6. 大学
7. 大学院	7. 大学院
8. その他（ ）	8. その他（ ）

Q21 Q20で「5. 大学以外の高等教育（短期大学など）」「6. 大学」「7. 大学院」と答えた方にお聞きします。学んだ専攻や分野は次のどれに当てはまりますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

日本で通った短期大学・大学・大学院	日本以外に通った短期大学・大学・大学院
1. 理系全般 (理学、工学、農学、薬学、医学、工学、農学、薬学、医学、情報技術など)	1. 理系全般 (理学、工学、農学、薬学、医学、工学、農学、薬学、医学、情報技術など)
2. 社会科学系(経済、経営、法、国際、社会)	2. 社会科学系(経済、経営、法、国際、社会)
3. 福祉・教育・看護・介護	3. 福祉・教育・看護・介護
4. その他の学部(文学系、芸術系、芸術など)	4. その他の学部(文学系、芸術系、芸術など)

(7) あなたは、労働先で役職についていますか。もっとも近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 役職なし 4. 課長 7. その他
 2. 監督、部長、班長、組長 5. 部長 (具体的に：)
 3. 係長 6. 社長、役員、理事 8. わからない

Q16. あなたは普段、1日あたり約何時間働いていますか。また、1週間あたり約何日、働いていますか。残業時間も含めお答えください。

※2つ以上仕事をしている人は、すべての仕事の時間を合計してお答えください。(数字を記入)

1日に 時間 1. わからない
 1週間に 日 1. わからない

Q17. あなたの働いている場所は、是立区内ですか。(○は1つ)

1. 是立区 2. 是立区ではない

Q18. あなたは仕事の時、日本語をどのくらい使いますか。(○は1つ)

1. 常に日本語で仕事をしている 3. ほとんど日本語を話さない
 2. 時々日本語を話す 4. まったく日本語を話さない

Q19. (1) 日本に来る前、あなたのお仕事の状況は次のどれでしたか。(○は1つ)

1. 経営者、役員、自営業 3. 雇われてフルタイムの仕事
 2. 家族の仕事の手伝い 4. 雇われてパートタイムの仕事
 5. 学校に通っていた
 6. 仕事をしていたいなかった

【8ページQ20へ】

(2) 日本に来る前、最後にしていたお仕事は、次のどれでしたか。もっとも近いものを選んでください。(○は1つ)

1. 事務職 5. 運輸・保安職 9. その他
 2. 販売職 6. 農林漁業 10. わからない
 3. サポート職 7. 専門職・技術職 ※仕事の内容は、6ページQ15⑥を
 4. 生産現場職・技能職 8. 管理職 見てください。

日本語と学習について

Q27. あなたは、日本語で、以下のことをどのくらいできますか。（それぞれ〇は1つ）

	ほぼ完全にできる	わりとできる	まあまあできる	あまりできない	まったくできない
a) 会話をする	1	2	3	4	5
b) 読む	1	2	3	4	5
c) 書く	1	2	3	4	5

Q28. あなたが、日本語で困ることはどれですか。（〇はいくつでも）

1. 漢字の読み書き
2. ひらがなの読み書き
3. カタカナの読み書き
4. 新聞・雑誌を読むこと
5. 警察やポストカードを読むこと
6. 店舗の案内表示を読むこと
7. 店のメニューを読むこと
8. 貴い物や電卓・パスの利用
9. テレビ・ラジオの視聴
10. 役所や銀行・病院などの手続き
11. その他 ()

Q29. あなたは生活に必要な情報を、どの言葉で得ていますか。（〇はいくつでも）

1. 日本語
2. 母国語
3. その他の言語 ()

Q30. あなたは親戚、日本語を学習していますか。（〇は1つ）

1. 学習している
2. 学習していない

Q31. Q30で「1. 学習している」と答えた方にお聞きします。

- あなたはなぜ、日本語を学んでいるのですか。（〇はいくつでも）
1. 生活するため
 2. 日本人との付き合いのため
 3. 仕事をするため
 4. 案件のよい仕事を見つけるため
 5. 日本に永住したいため
 6. その他 ()

Q32. あなたは多分、どのようにして日本語を学びたいですか。（〇はいくつでも）

1. 日本語学校
2. 区が運営する日本語ボランティア教室
3. 民間企業日本語教室
4. 大学などの日本語教室
5. 通信教育
6. テレビ・ラジオの講座
7. 職場での教育
8. 家庭教師
9. 家族から
10. 友人から
11. 日本語はできるので、学ぶ必要はない
12. 学びたいと思わない
13. その他 ()

あなたの普段の地域活動について

Q22. あなたは普段、以下の活動を、どのくらいしていますか。（それぞれ〇は1つ）

	いつもしている	よくしている	ときどきしている	めったにしない	したことがない
a) ボランティア活動への参加	1	2	3	4	5
b) 自治会・町内会活動への参加	1	2	3	4	5
c) 同国人団体の活動への参加	1	2	3	4	5
d) 教会や寺院などの宗教団体の礼拝や活動への参加	1	2	3	4	5

Q23. 日本で、あなたが普段頻りにしている人は、何人いますか。

以下のそれぞれについて人数をお答えください。（数字を記入。誰もいない場合は、〇を記入。）

- 日本人 人 同国人 人 それ以外 人

Q24. この1年間で、仕事や生活で困ったことを相談した相手はいますか。

あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1. 家族・親戚
2. 日本人の友人・知人
3. 同国人の友人・知人
4. その他の友人・知人
5. 足立区の相談窓口
6. 足立区以外の行政機関の相談窓口
7. 保育園・幼稚園・学校
8. 職場・学校の日本人
9. 職場・学校の日本人以外
10. ボランティア団体やNPO
11. 教会・寺院などの宗教組織
12. 相談相手がない
13. 困ったことはなかった
14. その他 ()

Q25. あなたは、近所の日本人と付き合いはありますか。（〇は1つ）

1. 親しく付き合っている
2. 挨拶をする程度
3. 付き合いはほとんどない
4. 付き合いはまったくない

Q26. Q25で「3. 付き合いはほとんどない」「4. 付き合いはまったくない」と答えた方にお聞きします。なぜ日本人との付き合いがないのでしょうか。（〇はいくつでも）

1. 言葉が通じない
2. 母国の文化や習慣を理解してもらえない
3. 付き合いがきっかけがない
4. 近所に日本人が住んでいない
5. 日本文化や習慣がわからぬ
6. 付き合いが必ずついてこない
7. その他 ()

Q38. Q37で「6. どれにも入っていない」と答えた方にお読みします。
年金に加入していないのはなぜですか。（〇はいくつでも）

1. 日本の公的年金制度がわからないから
2. 事業所で加入させてくれないから
3. 途中で脱退した場合は一時金が少なくなるから
4. 年金をもらえる資格が発生するまでの加入期間が長すぎるから
5. 近日常用予定だから
6. 金融的負担が大きいから
7. その他（ ）

Q39. 日本に住んでいるあなたの家族が、介護サービスで困ったことや心配なことはありますか。（〇はいくつでも）

1. 日本に住んでいる家族はいない
2. 介護に必要な家族はいない
3. 介護保険制度がよくわからない
4. 利用できる介護施設が近くにない
5. 入所施設に支払う介護費用が高い
6. 外国人のヘルパーがいらない
7. 言葉や習慣の違いに配慮したサービスがない
8. 家族の介護で自分にかかる負担が大きい
9. 困ったこと、心配なことはない
10. その他（ ）

防災について

Q40. あなたは、地震などの災害が起きたとき、どこから情報を得ていますか。（〇はいくつでも）

1. テレビやラジオ
2. メール（足立区からのメール）
3. 役所の地域放送やホームページ
4. LINE、Twitter、FacebookなどのSNS
5. 勤め先や学校
6. その他（ ）

Q41. あなたは、地震・洪水などの緊急時の防災対策をしていますか。（〇はいくつでも）

1. 指定された避難場所を知っている
2. 家族や知人との連絡方法を求めている
3. 防災訓練に参加したことがある
4. 食料や飲料水を用意している
5. 避難時の懐中電灯や傘などを用意している
6. 特に何も準備していない

Q42. あなたは、地震や洪水などの災害が起きたら、何が心配ですか。（〇はいくつでも）

1. 避難情報や避難指示が理解できない
2. 緊急避難のボラージュなどがわからない
3. 多言語で相談できる場所がわからない
4. 避難所で言葉が通じない
5. 避難所での生活設備の違いが心配である
6. 日本人と協力して行動できない
7. 役所から提供される災害対策や情報が心配
8. SNSなどで十分な情報が得られるか心配である
9. 家族との連絡が取れない
10. 友人・知人と連絡が取れない
11. 防災訓練に参加したことがなく、不安である
12. 特に心配はない
13. その他（ ）

医療や保険について

Q33. あなたは、以下の健康保険に入っていますか、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1. 国民健康保険
2. 勤め先の健康保険
3. 旅行傷害保険
4. どれにも入っていない
5. わからない
6. その他（ ）

Q34. Q33で「4. どれにも入っていない」と答えた方にお読みします。
健康保険に加入していないのはなぜですか。（〇はいくつでも）

1. 日本の保険制度がわからないから
2. 事業所が社会保険に加入させてくれないから
3. 区の窓口に行ったが、国民健康保険に加入できなかったから
4. 国民健康保険・社会保険に加入すると、年金にも加入しなければならぬから
5. 国民健康保険に加入すると、さかのぼって未加入期間の保険料を支わなければならないから
6. 近日常用予定だから
7. 金融的負担が大きいから
8. その他（ ）

Q35. あなたはこの1年間で、病気になることがあったとき、困ったことがありましたか。（〇はいくつでも）

1. 病院の情報がわからない
2. 医者と言葉が通じない
3. 病院で差別的に対応された
4. 薬の説明がわからない
5. 女性の医者がいなかった
6. 医療費が高い
7. 困ったことはない
8. 病気になるなかった
9. その他（ ）

Q36. あなたは病院に行くとき、言葉の問題をどうしていますか。（〇はいくつでも）

1. 医師の日本語が理解できるので、問題はない
2. 日本語のできる家族・友人を通訳に連れて行く
3. 通訳を雇って連れて行く
4. 通訳はない
5. その他（ ）

Q37. あなたは、以下の年金保険に入っていますか、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1. 国民年金
2. 厚生年金・共済年金
3. 日本の民間の年金保険
4. 日本以外の国の公的年金保険
5. 日本以外の国の民間の年金保険
6. どれにも入っていない
7. わからない
8. その他（ ）

行政全般について

Q43. あなたは、区役所などの行政窓口で困ったことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 外国語の案内表示が少なく迷った
2. 言葉が通じない
3. 行政での手続きのやり方がわからない
4. 日本語の書類の書き方がわからない
5. 輸賃の説明が理解できない
6. 特に関心したことではない
7. その他 ()

Q44. あなたは、定立区役所にどんなサービスをしてほしいですか。(〇はいくつでも)

1. 行政情報の提供に、複数の言語を使用する
2. 行政情報の提供に、やさしい日本語を使用する
3. 住所窓口での通訳
4. 住所窓口でのやさしい日本語の使用
5. 日本語教育・教室の充実
6. 外国人の子どもへの教育支援
7. 生活相談窓口の充実
8. 日本人との交流のための機会を増やす
9. 日本での生活のルールや習慣を学ぶ機会を作る
10. 防災関係の情報を提供し、講習会を開催する
11. 外国人が各国の文化や芸術を発表する場を作る
12. その他 ()

Q45. あなたは、区政や暮らしの情報を知りたいときはどうしていますか。(〇はいくつでも)

1. 家族・親戚に聞く
2. 日本人の友人・知人に聞く
3. 同国人の友人・知人に聞く
4. 同国人以外の外国人の友人・知人に聞く
5. 外国人同士のグループに聞く
6. 定立区の窓口で聞く
7. 定立区以外の行政機関の窓口で聞く
8. 職場・学校の人に聞く
9. 区内会・自治会に聞く
10. 教会・寺院などの宗教組織に聞く
11. 区の広報誌を見る
12. 区のホームページを見る
13. テレビを見る
14. ラジオを聞く
15. SNSを見る
16. ウェブサイトを見る
17. その他 ()

Q46. あなたは、区政や暮らしのどんな情報が知りたいですか。(〇はいくつでも)

1. 区で受けられるサービス
2. 区の事業(創業・企業支援など)
3. 子育てや教育に関すること
4. 防災や地震に関すること
5. コミの出し方など生活情報
6. 公共施設の利用案内
7. 福祉に関すること
8. 医療・社会保険に関すること
9. 税金・年金に関すること
10. 文化・芸術に関すること
11. お祭り・スポーツなどのイベント情報
12. サークル・ホラシテイイ活動
13. その他 ()

生活全般について

Q47. あなたは、いまの生活に満足していますか。(〇は1つ)。

1. 満足
2. 少し満足
3. どちらでもない
4. 少し不満
5. 不満

Q48. あなたは、最近1ヶ月で、以下のような気持ちになったことがどれくらいありましたか。

(それぞれ〇は1つ)

	いつも	だいたい	ときどき	少しだけ	まったくない
a) いらいらする	1	2	3	4	5
b) 絶望的な感じになる	1	2	3	4	5
c) そろそろ、落ちる感じがする	1	2	3	4	5
d) 気持ちがめんどろ、荷をすてておきたい	1	2	3	4	5
e) 何をすするもあつこうな気持ちになる	1	2	3	4	5
f) 自分が何も価値のない人間のように感じる	1	2	3	4	5

Q49. あなたの今の健康状態は、よいですか。わるいですか。(〇は1つ)

1. とてもよい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. わるい

Q50. (1) あなたが外国人(外国籍)だということ、日本での経験やつらい思いをされましたか。(〇は1つ)

1. よくある
2. ときどきある
3. ほとんどない
4. まったくない

【15ページQ51へ】

(2) それほどのようなときでしたか。(〇はいくつでも)

1. 仕事をしているとき
2. 日本人の友人との交際で
3. 近所の父との付き合いで
4. 買い物や電車の中など、公共の場で
5. 仕事をさがすとき
6. 住まいをさがすとき
7. 役所などでの手続きのとき
8. テレビ・インターネットなどのメディアをみているとき
9. その他 ()

Q51. 日本人や日本社会について、あなたはどのくらい好きですか。（それぞれ〇は1つ）

	そう好き	少し好き	どちらとも いえない	あまり 好きでない	そう 好きでない
a) 日本人に親しみを覚える	1	2	3	4	5
b) 日本人といるときより、同じ価値の人といるときのほうが落ちる	1	2	3	4	5
c) 日本人は、私を日本社会の一員として認めている	1	2	3	4	5

あなたの配偶者（夫・妻）について

Q52. あなたは、結婚していますか。（〇は1つ） ※事実婚も含む。

1. 結婚している (配偶者がいる)	2. 結婚したことはない(未婚)	3. 離婚した	4. 死別した
-----------------------	------------------	---------	---------

【16ページQ58へ】

Q53. あなたの配偶者が最後に通った学校はどれですか。（〇は1つ）

1. 小学校・中学校	5. 大学院
2. 高等学校	6. 学校に通ったことがない
3. 短期大学など2から3年制の高等教育	7. わからない
4. 大学	8. その他 ()

Q54. あなたの配偶者（夫／妻）の国籍はどれですか。（〇は1つ）

1. 日本	3. 韓国・朝鮮	5. ベトナム	7. その他
2. 中国・台湾	4. ライオン	6. ネパール	(函答:)

Q55. あなたの配偶者（夫／妻）は、どこに住んでいますか。（〇は1つ）

1. 日本	2. 日本以外
-------	---------

Q56. あなたの配偶者（夫／妻）の仕事の立場は次のどれですか。（いちばん近いものに〇を1つ）

1. 経営者・役員	5. 契約社員、嘱託	10. 働いていない。 仕事をさがしている。
2. 常時雇用されている 一般従業者（正規雇用）	6. 自営業主、自由業者	11. 働いていない。 仕事をさがしていない。
3. パート・アルバイト	7. 零業の手伝い	
4. 派遣社員	8. 内職	
	9. 学生	

【Q58へ】

Q57. あなたの配偶者の今の仕事はどれですか。（いちばん近いものに〇を1つ）

1. 事務職	5. 運輸・保安職	9. その他
2. 販売職	6. 農林漁業	10. わからない
3. サービス職	7. 専門職・技術職	※仕事の内容は、6ページQ15⑥を 読んでください。
4. 生産現場職・技能職	8. 管理職	

あなたのご家族について

Q58. あなたの子どもは全部で何人いますか。
成人した子どもや、一緒に住んでいない子どもについても含めてください。
子どもがいない人は、「1. 子どもはいない」に〇をつけてください。

1. 子どもはいない

【19ページQ66へ】

Q62. あなたは子どもと話すとき、日本語とあなたの母国語の両方、どちらの言葉をどれくらい使いますか。

(〇はそれぞれ1つ)

	いつも話す	時々話す	あまり話さない	全く話さない
a)日本語	1	2	3	4
b)あなたの母国語	1	2	3	4

Q63. あなたは、日本で子どもを主んだり、育てたりしたときに困ったことはなんですか。

(〇はいくつでも)

1. 病院で言葉が通じなかった
2. 母子健康手帳の内容がわからない
3. 妊娠中に定期検診を受けられなかった
4. 子育ての不安を相談できる人がいない
5. 文化や習慣の違いを理解してもらえない
6. 育児ガイドラインにならなかった
7. 親類の交流の機会がない
8. 特に関心があったことにはなかった
9. 日本で出産、育児をしていない
10. その他 ()

Q64. あなたの子どもの日本の学校に通っている、または日本の学校を卒業した次にお困りします。

子どもの学校のことで困ったこと、不安なことはありますか。(〇はいくつでも)

1. 先生と言葉が通じない
2. 子どもと言葉が通じない
3. 学校からの連絡の内容がわからない
4. 学校にかかるお金が高い
5. 日本の学校の仕組みがよくわからない
6. 学習支援の利用についての情報がわからない
7. 卒業後子どもが上の学校に行けるか不安
8. 卒業後どうするか子どもと答えが合わない
9. 子どもが学校をしばしば休む
10. 子どもが不登校になる
11. 子どもが給食を食べられない
12. 子どもが将来、仕事を探すとき差別を受けないか不安である
13. 困ったこと、不安なことは特にない
14. 日本の学校に子どもを通わせたことがない
15. その他 ()

Q65. あなたは子育てや子ども教育について、区にどんな支援をしてほしいですか。(〇はいくつでも)

1. 子育てや教育について相談する場をつくる
2. 親子で地域の友人と交流できる場をつくる
3. 役所での会話の補助
4. 学校での子どもと親の接点を知りたい
5. 健康診断や産後相談をしてほしい
6. 産後や休日に子どもを預かってくれる場がほしい
7. 子どもへの母国語による教科学習
8. 子どもへの日本語による教科学習
9. 子どもへの日本語学習
10. 学校や行政からの文書の翻訳
11. 特に支援は必要ない
12. その他 ()

Q59. あなたの子どもそれぞれについて書してください。

既入りの子どもや、一緒に住んでいない子どもについても書めてください。

子どもが5人以上いる場合は、4人目まで書えてください。

	1番目の子ども	2番目の子ども	3番目の子ども	4番目の子ども
性別	1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 無回答	1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 無回答	1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 無回答	1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 無回答
生まれた年(西暦を記入)	() 年	() 年	() 年	() 年
生まれた国	1. 日本 2. その他の国	1. 日本 2. その他の国	1. 日本 2. その他の国	1. 日本 2. その他の国
あなたと一緒に住んでいますか(同居または別居)	1. 同居 2. 日本国内で別居 3. 日本国外で別居	1. 同居 2. 日本国内で別居 3. 日本国外で別居	1. 同居 2. 日本国内で別居 3. 日本国外で別居	1. 同居 2. 日本国内で別居 3. 日本国外で別居
学んでいるまたは最後に通った学校(卒業していない)	1. 幼稚園・保育園 2. 小学校・中学校 3. 高等学校 4. 専門学校 5. 短大など 6. 大学 7. 大学院 8. どこにも通っていない 9. その他	1. 幼稚園・保育園 2. 小学校・中学校 3. 高等学校 4. 専門学校 5. 短大など 6. 大学 7. 大学院 8. どこにも通っていない 9. その他	1. 幼稚園・保育園 2. 小学校・中学校 3. 高等学校 4. 専門学校 5. 短大など 6. 大学 7. 大学院 8. どこにも通っていない 9. その他	1. 幼稚園・保育園 2. 小学校・中学校 3. 高等学校 4. 専門学校 5. 短大など 6. 大学 7. 大学院 8. どこにも通っていない 9. その他

Q60. あなたの子どもが中学生以下の方にお困りします。

子どもが中学校を卒業した後のことを、どう考えていますか。(〇は1つ)

1. 日本の高等学校に入りたい
2. 日本の外国入学校に入りたい
3. 帰国させて母国の学校に通ってほしい
4. 進学せずに就職してほしい
5. その他 ()
6. 中学生以下の子どもはいない

Q61. あなたの子どもの高校卒業以下の方にお困りします。

子どもが高等学校を卒業した後のことを、どう考えていますか。(〇は1つ)

1. 日本の大学・短期大学に入りたい
2. 日本の専門学校に入りたい
3. 帰国させて母国の学校に通ってほしい
4. 進学せずに就職してほしい
5. その他 ()
6. 高校卒業以下の子どもはいない

Q69. あなたと、あなたの家族（生計をともにしている家族、他の面で暮らす家族）の、2020年1月から2020年12月までの1年間の収入の合計はいくらでしたか。（〇は1つ）
 今年日本に来た人は、1年間の売上をお答えください。
 年費、株式の配当など、すべての収入を合計してください。税金が引かれる前の金額です。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. なし | 11. 700～800万円未満 |
| 2. 50万円未満 | 12. 800～900万円未満 |
| 3. 50～100万円未満 | 13. 900～1,000万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 14. 1,000～1,250万円未満 |
| 5. 150～200万円未満 | 15. 1,250～1,500万円未満 |
| 6. 200～300万円未満 | 16. 1,500～1,750万円未満 |
| 7. 300～400万円未満 | 17. 1,750～2,000万円未満 |
| 8. 400～500万円未満 | 18. わからない |
| 9. 500～600万円未満 | 19. その他（万円） |
| 10. 600～700万円未満 | |

Q66. あなたの父親・母親が生まれた国はどこですか。（それぞれ〇は1つ）

- | 父親が生まれた国 | 母親が生まれた国 |
|----------|----------|
| 1. 日本 | 1. 日本 |
| 2. 日本以外 | 2. 日本以外 |
| 3. わからない | 3. わからない |

Q67. あなたの父親・母親が最後に通った学校はどれですか。卒業していません。（それぞれ〇は1つ）

- | 父親が最後に通った学校 | 母親が最後に通った学校 |
|----------------------|----------------------|
| 1. 小学校・中学校 | 1. 小学校・中学校 |
| 2. 高等学校 | 2. 高等学校 |
| 3. 大学以外の高等教育（短期大学など） | 3. 大学以外の高等教育（短期大学など） |
| 4. 大学・大学院 | 4. 大学・大学院 |
| 5. 学校に通ったことがない | 5. 学校に通ったことがない |
| 6. わからない | 6. わからない |
| 7. その他（ ） | 7. その他（ ） |

Q68. 2020年1月から2020年12月までのあなたの個人の収入はいくらでしたか。（〇は1つ）
 今年日本に来た人は、1年間の売上をお答えください。

- 年費、株式の配当など、すべての収入を合計してください。（税金が引かれる前の金額です。）
- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. なし | 11. 700～800万円未満 |
| 2. 50万円未満 | 12. 800～900万円未満 |
| 3. 50～100万円未満 | 13. 900～1,000万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 14. 1,000～1,250万円未満 |
| 5. 150～200万円未満 | 15. 1,250～1,500万円未満 |
| 6. 200～300万円未満 | 16. 1,500～1,750万円未満 |
| 7. 300～400万円未満 | 17. 1,750～2,000万円未満 |
| 8. 400～500万円未満 | 18. わからない |
| 9. 500～600万円未満 | 19. その他（万円） |
| 10. 600～700万円未満 | |

しかいじょうさ 次回調査のご案内状送付に関するお願い

お忙しいところ、この調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。足立区では、今後、数年にわたって年1回、同様の調査を実施する予定です。次回調査のご案内状をお送りすることにご同意いただける場合は、お手数ですが、下記にご署名をお願いします。

ご同意いただいた方には、調査時期が来たら改めてご案内差し上げます。実際に協力するかどうかは、ご案内状を受け取った時に、あらためてご判断いただいて結構です。ご協力の方のほど、よろしくお願いいたします。

どういしよ 同意書

令和3年 月 日

しかいじょうさ 次回調査のご案内状の送付に同意します。

本人ご署名 _____ (白書)

足立区外国人実態調査 報告書

2022（令和4）年3月

発行：足立区 地域のちから推進部 地域調整課

〒120-8510 足立区中央本町1-17-1

電話 03-3880-5177（直通）
